

一般口頭発表

【第1日目12月1日(火)】

1T17 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)	9:00-11:30
発生・再生 I	
オーガナイザー：大澤 志津江(京都大学) 鈴木 淳史(九州大学)	
1T17-01 (1P0908)	[9:00]
ソリトン波様細胞集団運動における接着分子の役割 桑山 秀一(筑波大・生命環境・生物科学)	
1T17-02 (1P0909)	[9:10]
バラのトゲパターンの発見とその形態形成メカニズムの提案 網歳 和見 ¹ , 伊藤 浩史 ² (¹ 東大・院新領域, ² 九大・芸工院)	
1T17-03 (1P0910)	[9:20]
体節形成におけるスケーリング：濃度勾配が移動波か 石松 愛, メガソン ショーン (ハーバード医科大学 システム生物学専攻)	
1T17-04 (1P0911)	[9:30]
FRETセンサーによる胚全体にかかる張力の可視化 山下 慧 ¹ , 坪井 貴司 ¹ , 北口 哲也 ² , 道上 達男 ¹ (¹ 東大・総文・広域科学, ² 早稲田シンガポール研・Cell Signaling Group)	
1T17-05 (1P0912)	[9:40]
2つの異なるヘパラン硫酸ナノ構造がXenopus胚においてモルフォゲンの濃度勾配形成を制御する 山元 孝佳 ¹ , 三井 優輔 ^{1,2} , 大塚 祐太 ¹ , 池田 貴史 ¹ , 高田 慎治 ¹ , 平良 真規 ¹ (¹ 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻分子生物学研究室, ² 基礎生物学研究所分子発生学研究部門)	
1T17-06 (1P0913)	[9:50]
CUL-3 E3 ubiquitin ligaseは新規細胞分裂方向制御機構を介して線虫 <i>C. elegans</i> の背腹軸を決定する 杉岡 賢史, Bruce Bowerman (オレゴン大学)	
1T17-07 (1P0914)	[10:00]
PCP morphogenesis in an edgeless epithelium Dong-yuan Chen ¹ , Katherine R. Lipari ¹ , Yalda S. Dehghan ¹ , Sebastian J. Streichan ² , David Bilder ¹ (¹ Department of Molecular and Cell Biology University of California, Berkeley, ² Kavli Institute of Theoretical Physics University of California, Santa Barbara)	
1T17-08 (1P0915)	[10:10]
Wnt proteins serve as directional cues for the Par-complex polarity and the Drosophila nervous tissue growth Shigeki Yoshiura, Fumio Matsuzaki (RIKEN CDB)	
1T17-09 (1P0916)	[10:20]
左右非対称な内臓捻転における細胞挙動の解明 橋本 美紀子 ¹ , 本多 久夫 ² , 松野 健治 ¹ (¹ 阪大・院理・生物科学, ² 神大・院医・医科学)	
1T17-10 (1P0917)	[10:30]
Hippo経路を介した発生ロバストネス制御機構の遺伝学的解析 和田 弥生 ¹ , 大澤 志津江 ¹ , 井垣 達吏 ^{1,2} (¹ 京都大学・生命科学研究科・システム機能学, ² 科学技術振興機構さきがけ)	
1T17-11 演題取り下げ	
1T17-12 (1P0919)	[10:40]
ショウジョウバエ前胸腺において, TORによって惹起されるEndocycleはエクジソン産生に必須である 大原 裕也 ^{1,2} , 山中 直岐 ² (¹ 静岡県立大学, ² カリフォルニア大学リバーサイド校)	

1T17-13 (1P0952) [10:50]

単一の個人から分離された線維芽細胞とそれから作られたiPS細胞のDNAメチル化解析

堀江 信之¹, 加治 和彦^{2,3}, 山中 伸弥¹, 高橋 和利¹ (¹名古屋女子大・家政・食物栄養, ²日本薬科大・生命医療薬学分野, ³株コーセー, ⁴京大・iPS研究所)

1T17-14 (1P0953) [11:00]

細胞極性蛋白質aPKCλは毛包幹細胞の休眠状態の維持に必要である

長田 真一^{1,2}, 峰松 直子¹, 小田 文乃¹, 秋本 和憲³, 川名 誠司¹, 大野 茂男³ (¹日本医大・皮膚科, ²秋田大・院医・皮膚科/形成外科, ³横浜市大・院医・分子生物)

1T17-15 (1P0954) [11:10]

脂肪組織由来間葉系幹細胞に高発現するGpr3を介した脂肪分化調節機構の解明

内山 瑛美¹, 山口 賢彦¹, 須山 大輔¹, 山崎 泰広¹, 五十里 彰², 菅谷 純子¹ (¹静岡県立大学・薬, ²岐阜薬科大学・生化学)

1T18 第18会場(神戸国際会議場 4F 402) 9:00-11:30

神経科学 I

オーガナイザー：荒木 敏之(国立精神・神経医療研究センター)
中島 欽一(九州大学)

1T18-01 (1P1255) [9:00]

マウス神経芽腫細胞株Neuro2aのレチノイン酸誘導性神経分化におけるビトロネクチン及びその受容体インテグリンの機能解析

菅原 京加, 山口 彩乃, 中沖 優里, 真狩 ゆき, 宮本 泰則 (お茶大院・人間文化・ライフ)

1T18-02 (1P1256) [9:10]

神経前駆細胞におけるNecdinによる上皮成長因子受容体シグナルの制御機構

藤本 泉, 長谷川 孝一, 藤原 一志郎, 吉川 和明 (阪大・蛋白研・神経発生制御)

1T18-03 (1P1257) [9:20]

神経幹細胞のradial fiberは幹細胞維持のためのシグナル伝達分子の輸送の場として機能する

下向 敦範¹, 今野 大治郎¹, 下郡 智美², 後藤 明弘³, 高田 慎治¹, 松田 道行¹, 松崎 文雄¹ (¹理研・多細胞システム・非対称細胞分裂, ²理研・BSI・視床発生, ³理研・BSI・記憶メカニズム, ⁴岡崎統合バイオサイエンス・分子発生, ⁵京大院・生命・生体制御)

1T18-04 (1P1258) [9:30]

クロマチンリモデリング因子CHD8はオリゴデンドロサイトの分化に必須である

川村 敦生, 西山 正章, 片山 雄太, 中山 敬一 (九大・生医研・分子医科学)

1T18-05 (1P1259) [9:40]

ヒト神経幹細胞の発生進行に伴った性質変化には低酸素条件が重要である

安井 徹郎^{1,3}, 上蘭 直弘^{2,3}, 野口 浩史³, 村尾 直哉³, 松田 泰斗³, 中島 欽一³ (¹九大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ²鹿児島大学医学部 整形外科, ³九州大学大学院 応用幹細胞医科学部門 基盤幹細胞学分野)

1T18-06 (1P1260) [9:50]

Pathological brain development elicited by heterogeneous activation of stress responsive signaling under exposure to environmental stress

Seiji Ishii¹, Meenu Rajendraprasad¹, Alexander Son¹, Yury Morozov², Akira Nakai³, Valerie Mezger^{4,5}, Pasko Rakic², Masaaki Torii^{1,2,6}, Kazue Hashimoto-Torii^{1,2} (¹Center for Neuroscience Research, Children's National Medical Center, ²Department of Neurobiology and Kavli Institute for Neuroscience, Yale University School of Medicine, ³Department of Biochemistry and Molecular Biology, Yamaguchi University School of Medicine, ⁴CNRS, UMR7216 Epigenetics and Cell Fate, ⁵University Paris Diderot, ⁶Department of Cell and Neurobiology, Keck School of Medicine, University of Southern California)

1T18-07 (1P1261) [10:00]

Rap1活性化因子であるRapgef2の大脳皮質発生過程における脳室面の接着構造(接着帯)の制御における役割

前田 和宏, 松枝 裕紀, 片岡 徹 (神戸大・院医・分子生物学)

1T18-08 (1P1262) [10:10]

脳に発現する新規膜貫通型ユビキチンリガーゼの生理的意義

高井 知子, 和田 有希子, 白石 貫馬, 今泉 和則, 金子 雅幸 (広大・院医薬保・分子細胞情報)

1T18-09 (IP1263) **[10:20]**

神経系におけるユビキチンリガーゼZNRF2の基質同定
 川岸 理紗^{1,2}, 金成 広樹¹, 徳永 慎治¹, 荒木 敏之¹ (¹国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第五部, ²東京農工大・工学府・生命工学)

1T18-10 (IP1264) **[10:30]**

サイクリックヌクレオチドは微小管依存的な先端突出の制御を介して軸索の伸長方向を決定する
 秋山 博紀^{1,2}, 福田 徹子¹, 戸島 拓郎^{1,3}, 上口 裕之¹ (¹理研・BSI, ²早大・人科, ³JST・さきがけ)

1T18-11 (IP1265) **[10:40]**

細胞膜を透過し神経突起を伸長させる人工蛋白質キメラニューログロビンの機能解析
 高橋 望, 若杉 桂輔 (東大・総合文化・生命環境)

1T18-12 (IP1266) **[10:50]**

正中線交叉における交連軸索のSlit応答性スイッチの分子基盤：Robo1細胞内輸送系とArf6シグナリングの役割
 河田 純一¹, 木下 河田 真理子², 長谷川 潤³, 本宮 綱記³, 柳 茂⁴, 金保 安則³, 政井 一郎⁵, 康 東天⁶, Yi Rao⁷, Jane Y. Wu⁸
 (¹九大・先端医療, ²福岡大・医・神経内科, ³筑波大・医学医療系・生理化学, ⁴東京薬科大・生命科学・分子生化学, ⁵沖縄科学技術大学院大学, ⁶九大・院医・臨床検査医学, ⁷北京大・生命科学, ⁸Northwestern大・医・神経学)

1T18-13 (IP1267) **[11:00]**

Genetic Dissection of Motor Coordination in *C. elegans*
 Kota Mizumoto (Dept. of Zoology, Univ. of British Columbia)

1T18-14 (IP1299) **[11:10]**

Arginine vasopressin V1a and V1b receptors in the suprachiasmatic nucleus have a role in generating phase differences in cellular circadian oscillations
 Yoshiaki Yamaguchi¹, Yasutaka Mizoro¹, Hiroshi Kori², Hitoshi Okamura¹ (¹Dept. of Systembio., Grad. Sch. of Pharm., Kyoto Univ., ²Dept. of Info. Sci., Ochanomizu Univ.)

1T18-15 (IP1300) **[11:20]**

温度適応における温度受容ニューロンと下流組織の分子制御機構
 宇治澤 知代¹, 宇多 美里¹, 井伊 辰也², 井伊 美紀², 太田 茜¹, 久原 篤¹ (¹甲南大・統合ニューロバイオロジー研究所, ²アラスカ大・アンカレッジ校・生物科学)

1T特 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) **9:00-11:30**

糖質生物学・脂質生物学 I

オーガナイザー：北川 裕之(神戸薬科大学)
 平林 義雄(理化学研究所)

1T特-01 (IP0260) **[9:00]**

卵保護膜糖蛋白質gp41と受精調節蛋白質ダイカルシンの相互作用による卵保護膜微細構造の制御
 三輪 尚史, 高松 研 (東邦大・医・生理)

1T特-02 (IP0261) **[9:10]**

ウシ透明帯タンパク質ZP4は多価化により精子結合活性を示す
 織田 美咲, 建部 七海, 上田 美冬, 浅井 奈穂, 田中 宏明, 米澤 直人 (千葉大・院理・基盤理学)

1T特-03 (IP0262) **[9:20]**

Integrin alpha5 suppresses the phosphorylation of EGFR and its cellular signaling via N-glycosylation
 Qinglei Hang, Tomoya Isaji, Sicong Hou, Sanghun Im, Tomohiko Fukuda, Jianguo Gu (Div. of Regulatory Glycobiology, Tohoku Pharm. Univ.)

1T特-04 (IP0263) **[9:30]**

糖鎖改変・可溶性ErbB3による抗腫瘍作用の分子メカニズム
 高橋 素子¹, 加藤 公児², 姚 関², 和田 芳直³, 田尻 道子³, 長谷川 喜弘¹, 高宮 里奈¹, 有木 茂¹, 黒木 由夫¹ (¹札幌医大・医・化学, ²北大・院・先端生命科学研究院・X線構造生物学, ³大阪府立母子保健総合医療センター・代謝部門)

1T特-05 (1P0264)	[9:40]
がんエクソソームの骨髄輸送における糖鎖の機能解明に向けた基礎的研究	
原田 陽一郎 ¹ , 鈴木 健裕 ² , 堂前 直 ² , 丸山 征郎 ¹ (¹ 慶大・院医歯学・システム血拴制御学, ² 理研・環境資源科学研究セ・生命分子解析ユニット)	
1T特-06 (1P0265)	[9:50]
成人T細胞白血病(ATL)細胞に特異的に発現する糖鎖構造に対する分子標的療法のための一本鎖抗体(scFv)の開発	
戸高 太郎 ¹ , 靱馬 奏萌 ² , 若尾 雅広 ¹ , 藤垣 舞 ¹ , 松本 光 ¹ , 伊東 祐二 ¹ , 隅田 泰生 ^{1,3} (¹ 鹿児島大・院理工, ² 鹿児島大・工, ³ スディックスバイオテック)	
1T特-07 (1P0266)	[10:00]
神経細胞の分化過程におけるコンドロイチン硫酸の合成制御機構	
灘中 里美 ¹ , 山田 英美 ¹ , 中村 侑 ¹ , 谷口 麻衣 ² , 吉田 秀郎 ² , 北川 裕之 ¹ (¹ 神薬大・薬, ² 兵庫県立大・理)	
1T特-08 (1P0267)	[10:10]
グリコサミノグリカンの生合成に関わるグルクロン酸転移酵素-Iの変異によるインドネシアのニアス島で見つかった骨疾患	
水本 秀二 ^{1,2} , Birgit S. Budde ³ , 古川 諒 ¹ , Christian Becker ³ , Janine Altmuller ³ , Holger Thiele ³ , Franz Ruschendorf ⁴ , Mohammad R. Toliat ³ , Gerrit Kaleschke ⁵ , Johannes M. Hammerle ⁶ , Wolfgang Hohne ³ , 菅原 一幸 ^{1,2} , Peter Nurnberg ³ , Ingo Kennerknecht ⁷ (¹ 北大院・生命, ² 現所属・名城大・薬, ³ Univ. Cologne, Germany, ⁴ Max Delbruck Center for Mol. Med., Germany, ⁵ Univ. Hospital Munster, Germany, ⁶ Yayasan Pusaka Nias, Indonesia, ⁷ Westfälische Wilhelms Universität, Germany)	
1T特-09 (1P0268)	[10:20]
ヘパリン類似物質及びエピモルフィンによる癩痕モデル細胞の挙動変化	
堀米 知温 ¹ , 葛野 菜々子 ¹ , 栗山 健一 ² , 矢野 博子 ² , 中嶋 安弓 ² , 長谷川 友美 ² , 平井 洋平 ¹ (¹ 関西学院大学理工学部生命科学科, ² 小林製薬株式会社)	
1T特-10 (1P0344)	[10:30]
マウス精巣内ドコサヘキサエン酸含有量および精子形成に及ぼすヒトCYP2C発現の影響	
橋本 真里 ¹ , 小林 カオル ¹ , 香月 康宏 ^{2,3} , 髙原 昇子 ³ , 押村 光雄 ³ , 千葉 寛 ¹ (¹ 千葉大院・薬, ² 鳥取大院・医, ³ 鳥取大・染色体工学研究セ)	
1T特-11 (1P0345)	[10:40]
脂肪酸鎖長の伸長と短縮反応におけるペルオキシソームの役割	
清水 良多 ¹ , 魚住 幸加 ¹ , 森戸 克弥 ¹ , 大隅 隆 ² , 徳村 彰 ³ , 田中 保 ¹ (¹ 徳島大院・医歯薬・衛生薬学, ² 兵庫県立大院・生命理学, ³ 安田女子大・薬・衛生薬学)	
1T特-12 (1P0346)	[10:50]
若年マウス精巣における精巣脂肪滴と脂肪滴結合タンパク質の解析	
酒井 章衣, 北沢 勇也, 杉本 拓也, 大隅 隆 (兵庫県立大院・生命理学)	
1T特-13 (1P0347)	[11:00]
皮膚バリア形成に必須なアシルセラミドの産生にシトクロームP450ファミリータンパク質CYP4F22が関与する	
中路 翔太 ¹ , 大野 祐介 ^{1,2,3} , 神山 望 ³ , 木原 章雄 ^{1,2,3} (¹ 北大・院生命, ² 北大・院薬, ³ 北大・薬)	
1T特-14 (1P0348)	[11:10]
ラビリンチュラ類の油滴タンパク質LDRP1の2つの異なる機能	
飯見 勇哉 ¹ , 崎山 亮 ² , 関根 聡美 ² , 渡辺 昂 ³ , 安部 英里子 ³ , 野村 和子 ^{3,4} , 野村 一也 ⁴ , 石橋 洋平 ² , 沖野 望 ³ , 伊東 信 ^{3,5} (¹ 九大・農・生資環, ² 九大院・生資環・生命機能, ³ 九大院・農・生命機能, ⁴ 九大院・理・生物科学, ⁵ 九大院・農・i-BAC)	
1T特-15 (1P0349)	[11:20]
脂肪滴における中性脂肪およびリン脂質の脂肪酸組成と脂肪滴サイズの関連性	
有澤 琴子 ¹ , 市 育代 ² , 満留 悠 ² , 藤原 葉子 ³ (¹ お茶大・院ライフサイエンス, ² お茶大・生活科学部, ³ お茶大・基幹研究院)	

1T23 第23会場(神戸国際展示場 2F 2B会議室) 9:00-11:30

細胞の構造と機能 I

オーガナイザー：川内 健史(先端医療センター研究所)
奥 公秀(京都大学)

1T23-01 (1P0032) [9:00]

Sar1 concentrates at the neck of COPII-coated vesicle *in vivo*

Kazuo Kurokawa¹, Yasuyuki Suda^{1,2}, Akihiko Nakano^{1,3} (¹Live Cell Super-resolution Imaging Research Team, RIKEN Center for Advanced Photonics, ²Laboratory of Molecular Cell Biology, Faculty of Medicine, University of Tsukuba, ³Department of Biological Sciences, Graduate School of Science, The University of Tokyo)

1T23-02 (1P0033) [9:10]

Sec16 N末端領域によるCOPIIタンパク質の制御とCOPII小胞の形成機構

依光 朋宏, 佐藤 健(東大・総合文化・生命環境)

1T23-03 (1P0034) [9:20]

細胞外環境pHによるER exit siteの局在制御機構の解析

篠原 健太郎, 齋藤 康太, 堅田 利明(東京大学大学院薬学系研究科生理化学教室)

1T23-04 (1P0035) [9:30]

COPI被覆小胞を介するSCAP-SREBP複合体のゴルジ体から小胞体への逆行輸送による脂質代謝の調節

船橋 輝記, 高島 皓平, 齋藤 明奈, 廣瀬 祥平, 申 惠媛, 中山 和久(京大院・薬・生体情報)

1T23-05 (1P0036) [9:40]

ゴルジ体の機能調節における小胞体-ゴルジ体接触の役割

吉田 爽, 若菜 裕一, 大山 南菜子, 多賀谷 光男(東京薬大・生命)

1T23-06 (1P0037) [9:50]

分裂酵母のゴルジ体膜で機能するロンボイドプロテアーゼの解析

田中 直孝¹, 東 玲那¹, 渋谷 大介¹, 竹川 薫², 田淵 光昭¹ (¹香川大・農・応用生物, ²九大院・農・生物機能)

1T23-07 (1P0038) [10:00]

RUTBC1はRab32/38の不活性化を通してメラニン合成酵素の輸送を調節する

大林 典彦², 丸橋 総史郎², 福田 光則¹ (¹筑波大・医・生理化学, ²東北大院・生命・膜輸送機構解析)

1T23-08 (1P0039) [10:10]

新規Varp結合分子・RACK1はVarpの安定化を介してメラノサイトのデンドライト伸長に關与する

丸橋 総史郎¹, 大林 典彦^{1,2}, 福田 光則¹ (¹東北大院・生命・膜輸送機構解析, ²筑波大・医・生理化学)

1T23-09 (1P0040) [10:20]

神経突起伸長におけるRabin8の機能解析

本間 悠太, 福田 光則(東北大院・生命・膜輸送機構解析)

1T23-10 (1P0041) [10:30]

分泌経路上の新規なRab-GAPカスケードとそのエンドサイトーシス輸送における役割

長野 真¹, 河田 大樹¹, 川村 苑子¹, 十島 純子^{1,2}, 十島 二郎¹ (¹東京理大・基礎工・生物工, ²東京工科大・医療保健)

1T23-11 (1P0042) [10:40]

Arl3およびLC8による細胞質ダイニン-ダイナクチン輸送複合体からのCargo荷卸しの分子制御機構

山田 雅巳(大阪市大・医・細胞機能制御学)

1T23-12 (1P0043) [10:50]

α -Synucleinのエクソソームによる細胞間伝達メカニズムの解析

佐藤 晶子¹, 佐藤 望², 加藤 渚², 齋藤 彩夏², 久保田 広志¹, 田村 拓¹ (¹秋田大・工学資源・生命化学, ²秋田大・理工・生命科学)

1T23-13 (1P0044) [11:00]

SNAP-23のIKK2依存的なリン酸化によりファゴサイトーシスは制御される

櫻井 直恵¹, 和田 郁夫², 初沢 清隆¹ (¹鳥取大・医・生命科学・分子生物, ²福島医大・医・生体情報伝達研・細胞科学)

1T23-14 (1P0045) [11:10]

新規核局在化シグナル受容体importin α 8の機能解析

宮本 洋一¹, 盛山 哲嗣¹, 木本 千裕¹, 辻井 聡¹, 五十嵐 芳暢², 小布施 力史³, 岡 正啓¹, 米田 悦啓⁴ ¹医薬基盤・健康・栄養研究所・細胞核輸送ダイナミクス, ²医薬基盤・健康・栄養研究所トキシコゲノミクス・インフォマティクス, ³北大 先端生命科学研究院・分子細胞生物学, ⁴医薬基盤・健康・栄養研究所)

1T23-15 (1P0046) [11:20]

SILAC法と蛋白質核輸送再構成系によるimportin- β ファミリー輸送因子の輸送基質の大規模同定

木村 誠, 小瀬 真吾, 今本 高子 (理研・細胞核機能)

1T25 第25会場 (神戸国際展示場 3F 3B会議室) 9:00-11:30

ゲノムと遺伝情報 I

オーガナイザー: 堀 哲也 (大阪大学)
胡桃坂 仁志 (早稲田大学)

1T25-01 (1P0556) [9:00]

5-hydroxymethylcytosine marks sites of DNA damage and is required for genome stability

Georgia R Kafer¹, Xuan Li¹, Takuro Hori², Isao Suetake^{3,4}, Shoji Tajima^{3,4}, Izuho Hatada², Peter M Carlton^{1,4} (¹CeMS, Kyoto Univ., ²Biosignal Genome Resource Ctr., Inst. for Mol. and Cell. Regulation, Gunma Univ., ³Inst. for Protein Rsrch., Osaka Univ., ⁴CREST, Japan Science and Technology Agency)

1T25-02 (1P0557) [9:10]

メタノール資化酵母Hansenula polymorphaの新規な接合型変換機構

前川 裕美, 金子 嘉信 (阪大・院工・酵母リソース工学)

1T25-03 (1P0568) [9:20]

Xenopus laevis全ゲノム解析: 異質四倍体ゲノムの全貌とサブゲノム

平良 眞規¹, Xenopus laevisゲノムプロジェクト 国際コンソーシアム² (¹東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻, ²日本・米国)

1T25-04 (1P0569) [9:30]

DNAトポイソメラーゼII β は遺伝子間領域に作用し遠隔ゲノム部位間の相互作用を媒介する

古田 良平¹, 宮地 まり¹, 佐野 明明¹, 細谷 修¹, 姜 志姪², 館野 賢², 筒井 公子¹, 筒井 研¹ (¹岡山大・院・医歯薬・神経ゲノム, ²兵庫県大院・生命理学・機能理論)

1T25-05 (1P0570) [9:40]

STEMIによる3次元染色体高次構造観察

兼吉 航平, 笹倉 颯馬, 高田 英昭, 内山 進, 福井 希一 (阪大・院工・生命先端)

1T25-06 (1P0571) [9:50]

染色体スキャフォールドはスキャフォールドタンパク質の2本鎖構造をもつ

Rawin Poonperm¹, 高田 英昭¹, 濱野 徹¹, 松田 厚志^{2,3}, 内山 進¹, 平岡 泰², 福井 希一¹ (¹阪大・院工・生命先端, ²阪大・院生命機能, ³未来ICT研・情通研)

1T25-07 (1P0572) [10:00]

Overlapping dinucleosomeの構造生物学的および物理化学的解析

足立 風水也¹, 越阪部 晃永¹, 堀越 直樹^{1,2}, 有村 泰宏¹, 七種 和美^{3,4}, 明石 知子³, 西村 善文³, 杉山 正明³, 松本 淳⁶, 河野 秀俊⁷, 胡桃坂 仁志^{1,2} (¹早大・院・先進理工, ²早大・理工学研究所, ³横浜市立大・生命医科, ⁴広島大・院・理, ⁵京大・原子炉実験所, ⁶日本原子力研究開発機構)

1T25-08 (1P0573) [10:10]

染色体タンパク質複合体コヒーシンのDNA結合・解離反応の生化学的再構成

村山 泰斗¹, Frank Uhlmann² (¹東工大・生命理工・生シ, ²フランススクリック研)

1T25-09 (1P0574) [10:20]

ヒストンH1シャペロンTAF-Iの分子内相互作用による活性制御機構

鍛谷 香織^{1,2}, 加藤 広介^{1,2}, 永田 恭介¹ (¹筑波大, ²筑波大・医学医療系/人間総合科学・感染生物学)

1T25-10 (1P0575) [10:30]

クロマチンを基質としたコンデンシンの機能解析

竹内 康造¹, 木下 和久¹, 新富 圭史¹, 大隅 圭太², 平野 達也¹ (¹理研, ²名大・院理・生命理学)

1T25-11 (1P0576)	[10:40]
伝子時の転写開始点におけるコンデンシンIIの局在の生理的意義の解明	
坂田 豊典, 中戸 隆一郎, 加藤 由起, 須谷 尚史, 坂東 優篤, 白髭 克彦 (東京大学分子細胞生物学研究所)	
1T25-12 (1P0577)	[10:50]
染色体構築過程におけるクロモキネシンKIF4AによるコンデンシンIの動態制御	
高橋 元子, 広田 亨 (がん研究会がん研究所 実験病理部)	
1T25-13 (1P0578)	[11:00]
hnRNP/SAF-A/SP120とDNAトポイソメラーゼIIβ複合体による神経細胞核のグローバルなクロマチン構造変換	
宮地 まり, 細谷 修, 古田 良平, 佐野 訓明, 筒井 公子, 筒井 研 (岡大・院・医歯薬・神経ゲノム学)	
1T25-14 (1P0579)	[11:10]
Pli1, an E3 Ligase for Tpz1 SUMOylation in Telomere Regulation, Interacts with Rif1 In Fission Yeast	
Mutiani P, Ningtyas, Shiho Fujisawa, Tomoaki Arita, Katsunori Tanaka (Dept. of Bioscience, Grad. Sch. of Sci and Tech., Kwansei Gakuin Univ.)	
1T25-15 (1P0580)	[11:20]
DNA損傷依存的な姉妹染色分体間接着への核膜タンパク質の関与	
折原 行希 ¹ , 尾岡 由佳子 ¹ , 小西 辰紀 ¹ , 堀籠 智洋 ² , Susan Gasser ² , 原田 昌彦 ¹ (1東北大・院農・分子生物, 2FMI, Basel)	
1T17p 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)	14:00-16:30
発生・再生 II	
オーガナイザー: 堀田 秋津(京都大学) 今井 祐記(愛媛大学)	
1T17p-01 (1P0955)	[14:00]
Histone demethylase, KDM4B, functions in mammary gland development	
Hitoshi Okada ^{1,2} , Kayoko Saso ² , Masahito Kawazu ³ , Akiyoshi Komuro ¹ , Kazushige Ota ¹ (1Dept. of Biochem., Faculty of MEd., Kindai Univ., 2Ontario Cancer Inst., 3Dept. Medical Genomics, Univ. of Tokyo, Grad. Sch. Med.)	
1T17p-02 (1P0956)	[14:10]
BETファミリー蛋白質とリダンドに機能する細胞運命決定機構	
柴田 幸政 ¹ , 竹下 遙 ¹ , 小中央 良二 ² , 澤 齊 ³ , 西脇 清二 ¹ (1関学・理工・生命, 2理研 CDB, 3遺伝研)	
1T17p-03 (1P0957)	[14:20]
FBXL12によるALDH3の分解はトロホブラストの分化に必須である	
西山 正章, 仁田 暁大, 弓本 佳苗, 中山 敬一 (九大・生医研・分子医科学)	
1T17p-04 (1P0958)	[14:30]
Methylome, transcriptome, and PPARg cistrome analyses reveal two epigenetic transitions in fat cell differentiation	
Hitomi Takada ¹ , Yutaka Saito ^{1,2} , TOUTAI Mitsuyama ^{1,2} , Zong Wei ³ , Eiji Yoshihara ³ , Sandra Jacinto ³ , Michael Downs ³ , Ronald M. Evans ^{3,4} , Yasuyuki Kida ¹ (1BRD, AIST, 2JST, 3Gene Exp. Lab., Salk Inst. for Biol. Studies, 4Howard Hughes Med. Inst., Salk Inst. for Biol. Studies)	
1T17p-05 (1P0959)	[14:40]
ヒト人工多能性幹細胞から血液細胞を高効率で分化誘導する方法の開発	
北島 健二 ¹ , 中島 鞠乃 ^{1,2} , 鹿子田 真衣 ^{1,2} , 原 孝彦 ^{1,2} (1都医学研・幹細胞, 2東京医歯大院・医歯学)	
1T17p-06 (1P0960)	[14:50]
Modeling human kidney in pluripotent stem cells generates kidney organoids with self-organizing nephrons	
Minoru Takasato ^{1,2} , Pei X Er ^{1,2} , Han S Chiu ² , Barbara Maier ^{1,2} , Gregory J Baillie ² , Charles Ferguson ² , Robert G Parton ² , Ernst J Wolvetang ² , Matthias S Roost ³ , Susana M. Chuva de Sousa Lopes ³ , Melissa H Little ^{1,2,4} (1Murdoch Childrens Research Institute, 2The University of Queensland, 3Leiden University Medical Center, 4University of Melbourne)	

1T17p-07 (1P0961)	[15:00]
Casein kinaseとJmjd3の真獣類発生過程における細胞での概日リズム形成における役割	
西本 正純 ¹ , 奥田 晶彦 ¹ , 大西 芳秋 ² (1埼玉医大 ゲノムセンター 発生, 2産総研 バイオメディカル)	
1T17p-08 (1P0962)	[15:10]
NotchとTGFbetaシグナルによる肝細胞の分化可塑性の制御	
谷水 直樹 ¹ , 西川 祐司 ² , 三高 俊広 ¹ (1札幌医科大学, 2旭川医科大学)	
1T17p-09 (1P0963)	[15:20]
フィーダーフリー培養がiPS細胞に与える影響	
中川 誠人, 小野 美幸, 澤村 由香, 川原 優香, 岩崎 未央, 野村 優, 宮下 一条, 山中 伸弥 (京大・iPS細胞研)	
1T17p-10 (1P0964)	[15:30]
ヒト肝幹細胞における単一遺伝子疾患の遺伝子治療	
川又 理樹 ^{1,2,3} , Brian Pepe-Mooney ^{1,2,3} , Constantina Christodoulou ^{1,2,3} , Fernando Camargo ^{1,2,3} (1ボストン小児病院, 2ハーバード大学, 3ハーバード幹細胞研究所)	
1T17p-11 (1P0965)	[15:40]
BMPシグナル標的遺伝子Atoh8による骨芽細胞分化抑制	
八尋 雄平 ^{1,2} , 前田 真吾 ¹ , 森川 真大 ^{3,4} , 鯉沼 代造 ³ , 篠原 直弘 ^{1,2} , 松山 金寛 ^{1,2} , 河村 一郎 ^{1,2} , 横内 雅博 ² , 石堂 康弘 ¹ , 影山 龍一郎 ² , 宮園 浩平 ³ , 小宮 節郎 ^{1,2} (1鹿大・医歯研・医療関係材料開発, 2鹿大・医歯研・整形, 3東大・院医・分子病理学, 4Ludwig Ins. for Cancer Research, Sci. for Life Lab., Uppsala Univ., Sweden, 5京大・ウイルス研)	
1T17p-12 (1P0966)	[15:50]
新規レポーターベクターによるmicroRNA活性の継続的検出はiPS細胞の分化モニタリングを可能にする	
中西 秀之 ^{1,2} , 三木 健嗣 ¹ , 吉田 善紀 ¹ , 齊藤 博英 ¹ (1京大・iPS研・未来生命, 2日本学術振興会)	
1T17p-13 (1P0967)	[16:00]
オリゴデンドロサイト前駆細胞は低酸素環境で体性幹細胞化する	
徳元 康人 ^{1,2} , 玉置 親平 ^{1,2} , 末松 誠 ^{1,2} (1慶応大・医・医科学, 2JST-ERATO, 末松ガスバイオPj)	
1T17p-14 (1P0968)	[16:10]
Multi-colour labelling system for tracking cell-to-cell heterogeneity of human pluripotent stem cells	
Ryota Saeki ^{1,2} , Takao Nakano ^{1,2} , Akitsu Hotta ^{2,3} (1Grad.Sch of med., Kyoto Univ, 2Dept. of Life Science Frontier, CiRA, Kyoto Univ, 3Institute for Integrated Cell-Material Science(CeMS) Kyoto Univ)	
1T17p-15 (1P0969)	[16:20]
筋衛星細胞の新規分化制御機構の解析	
林 晋一郎 ¹ , 大石 由美子 ¹ , 真鍋 一郎 ² (1東京医科歯科大・難研, 2東大・院医・循環器内科)	
1T18p 第18会場(神戸国際会議場 4F 402)	14:00-16:30
神経科学 II	
オーガナイザー: 佐藤 純(金沢大学) 坪井 昭夫(奈良県立医科大学)	
1T18p-01 (1P1277)	[14:00]
RNG105ヘテロ欠損マウスの網羅的行動解析—社会的相互作用・新奇対象への反応の低下	
大橋 りえ ^{1,2} , 高雄 啓三 ^{3,5} , 宮川 剛 ^{4,5} , 椎名 伸之 ^{1,2,3} (1基生研・神経細胞生物, 2総研大・基礎生物学, 3岡崎統合バイオ, 4藤田保健衛生大・システム医科学, 5生理研・行動様式, 6総研大・生理学)	
1T18p-02 (1P1278)	[14:10]
X染色体連鎖性精神遅滞の分子機構解明に関する研究	
永芳 友 ¹ , 魏 范研 ¹ , 貝塚 拓 ¹ , 藤村 篤史 ¹ , 平田 翔児 ² , 鈴木 健夫 ² , 鈴木 勉 ² , 富澤 一仁 ¹ (1熊大・分子生理, 2東大・工学・化学生命工学)	
1T18p-03 (1P1279)	[14:20]
線虫の記憶学習に関わるニューロンタイプ特異的な選択的スプライシングの制御機構	
富岡 征大 ¹ , 内藤 泰樹 ² , 黒柳 秀人 ² , 飯野 雄一 ^{1,2} (1東大・院理・遺伝子, 2東大・院理・生物学, 3医科歯科大・難研)	

1T18p-04 (1P1280)

[14:30]
初期応答遺伝子*Hr38*はCREBの下流遺伝子として発現し、キロシヨウジョウバエの長期求愛記憶の形成を促進する

 箕口 昌杜¹, 大村 知世¹, 長田 有加¹, 佐藤 翔太², 坂井 貴臣², 岩見 雅史¹, 木矢 剛智¹ (¹金沢大・理工・自然システム・生物,²首都大・理工・生命科学)

1T18p-05 (1P1281)

[14:40]
視交叉上核神経ペプチドが誘導する雌雄で異なるマウス概日行動の制御

 杉山 真季子^{1,2}, 元松 雄大^{1,2}, 梶山 祥太^{1,2}, 亀田 朋典^{1,2}, 斎藤 辰弥^{1,2}, 内村 恵梨子^{1,2}, 松尾 文香^{1,2}, 劉 曉輝^{1,2}, 松島 綾美^{1,2}, 下東 美樹³, 下東 康幸^{1,2} (¹九大院理・化学,²リスクサイエンス研教拠点,³福岡大・理・地球圏科学)

1T18p-06 (1P1282)

[14:50]
痛覚受容ニューロンは樹状突起Ca²⁺上昇を介した特異的発火パターンの生成により逃避行動を亢進させる
小野寺 孝賢¹, 寺田 晋一郎¹, 松原 大佑¹, 松崎 政紀², 上村 匡¹, 碓井 理夫¹ (¹京大・院生命,²基生研)
1T18p-07 (1P1283)

[15:00]
Identification of brainstem neurons that play critical roles in sleep/wake and REM/NREM sleep regulation

 Mitsuki Kashiwagi¹, Mika Kanuka¹, Masanori Sakaguchi¹, Shigeyoshi Itohara², Yu Hayashi^{1,3} (¹International Institute for Integrative Sleep Medicine (WPI-IIS), Univ. of Tsukuba, ²Laboratory for Behavioral Genetics, Brain Science Institute, RIKEN, ³Japan Science and Technology Agency (JST), PRESTO)

1T18p-08 (1P1284)

[15:10]
記憶の維持と加齢性記憶障害におけるインスリン様シグナルの重要な役割

田辺 憲人, 伊藤 素行, 殿城 亜矢子 (千葉大・院薬・生化学)

1T18p-09
演題取り下げ
1T18p-10 (1P1286)

[15:20]
A specific subtype of newborn interneurons in the olfactory bulb is required for behaviors on odor detection and discrimination

 Hiro Takahashi¹, Sei-ichi Yoshihara¹, Yoichi Ogawa², Masahito Kinoshita¹, Ryo Asahina¹, Akio Tsuboi¹ (¹Lab for Mol Biol of Neural System, Nara Med Univ, Kashihara, Japan, ²Dep of Physiol I, Nara Med Univ, Kashihara, Japan)

1T18p-11 (1P1287)

[15:30]
BARPノックアウトマウスの網羅的行動解析

 中尾 章人¹, 昌子 浩孝^{1,2}, 森 泰生³, 宮川 剛^{1,3,4} (¹藤田保健衛生大学・総医研・システム,²CREST,³京大・院工・合成・生物化学,⁴生理研・行動・代謝分子解析センター)

1T18p-12 (1P1288)

[15:40]
Searching for *fru*-target genes that regulate the development of sexual dimorphisms in *Drosophila* central neurons

 Hiroki Ito¹, Kosei Sato¹, Shu Kondo², Ryu Ueda², Daisuke Yamamoto¹ (¹Tohoku Univ. Grad. Sch. of Life Sci., ²NIG)

1T18p-13 (1P1316)

[15:50]
Bioinformatic Identification and Characterization of Neuroactive Peptides from the Venom Duct Transcriptome of the Toxoglossate Mollusc *Gemmula speciosa*

Dominic S. Albao, Monica Kryzelle B. Fortes, Jobi F Subosa, Cynthia Palmes-Saloma (Natl. Inst. of Mol. Bio. and Biotech., Coll. of Sci., Univ. of the Philippines Diliman)

1T18p-14 (1P1317)

[16:00]
ヒト大脳皮質の神経回路の三次元解析

 藤巻 知央¹, 菊池 亜弥¹, 蓮見 真子¹, 竹腰 進², 井野元 智恵², 中村 直哉², 坪井 秋男², 大澤 資樹², 新井 誠³, 大島 健一³, 糸川 昌成³, 上杉 健太郎¹, 竹内 晃久⁴, 寺田 靖子⁴, 鈴木 芳生⁴, 雑賀 里乃¹, 水谷 隆太¹ (¹東海大・工,²東海大・医,³都医学総合研,⁴高輝度光科学研究セ/SPring-8)

1T18p-15 (1P1318)

[16:10]
線虫*C. elegans*において精子が温度受容ニューロンをフィードバック制御する

園田 悟, 太田 西, 宇治澤 知代, 圓尾 綾菜, 久原 篤 (甲南大・統合ニューロバイオロジー研究所)

1T特p 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) 14:00-16:30

糖質生物学・脂質生物学 II

オーガナイザー: 新井 洋由(東京大学)
横田 博(酪農学園大学)

1T特p-01 (1P0302) [14:00]

Rim21は細胞質領域の荷電アミノ酸残基を用いて細胞膜の脂質非対称を感知する
西野 佳菜子¹, 小原 圭介^{1,2}, 木原 章雄^{1,2} (¹北大・薬, ²北大・院・薬)

1T特p-02 (1P0303) [14:10]

ショウジョウバエ細胞の特異なリン脂質膜の形成機構の解析
塩見 晃史¹, 長尾 耕治郎¹, 村手 源英², 小林 俊秀², 梅田 真郷¹ (¹京大・院工・合成・生物化学, ²理研)

1T特p-03 (1P0304) [14:20]

骨格筋形成・膜修復におけるリン脂質フリッパーゼの役割
西岡 諒太郎, 土谷 正樹, 原 雄二, 梅田 真郷 (京大・院工・合成生物)

1T特p-04 (1P0306) [14:30]

XIIA型分泌性ホスホリパーゼA₂はIgE依存的な即時型アレルギーを増強する
砂川 アンナ^{1,2}, 武富 芳隆¹, 佐藤 弘泰¹, 小林 哲幸², 村上 誠^{1,3} (¹都医学研・脂質代謝, ²お茶大院・人間文化創成科学・ライフサイエンス, ³AMED-CREST)

1T特p-05 (1P0308) [14:40]

細胞内型ホスホリパーゼA1ノックアウトマウスの痙性対麻痺症状の解析
丸山 智広¹, 河野 望³, 原 央子³, 馬場 崇¹, 岡野 ジェイムス洋尚³, 新井 洋由², 谷 佳津子¹ (¹東京薬大・生命, ²東大院・薬・衛生化学, ³東京慈恵会医科大・医・再生医学研究部)

1T特p-06 (1P0309) [14:50]

ホスホリパーゼAの細胞内基質の同定
川名 裕己¹, 中永 景太¹, 青木 淳賢^{1,2} (¹東北大・院薬・分子細胞生化学, ²CREST・JST)

1T特p-07 (1P0310) [15:00]

肝臓における新規グリロホスホコリン産生経路
平林 哲也¹, 毛利 美紗¹, 徳岡 涼美², 池田 和貴^{3,4}, 中田 理恵子⁵, 北 芳博^{2,6}, 村上 誠^{1,7} (¹都医学研・脂質代謝, ²東大・院医・リビドミクス, ³慶大・先端生命研, ⁴理研・IMS・メタボローム, ⁵奈良女子大・食物栄養, ⁶東大・院医・ライフサイエンス, ⁷AMED-CREST)

1T特p-08 (1P0311) [15:10]

ラビリンチュラ類のスフィンゴリン脂質分解酵素の同定と機能解析
永富 正樹¹, 石橋 洋平³, 富永 弦², 小原 淳一郎², 沖野 望³, 伊東 信^{3,4} (¹九大・農・生資源, ²九大院・生資源・生命機能, ³九大院・農・生命機能, ⁴九大院・農・i-BAC)

1T特p-09 (1P0312) [15:20]

PLAAT-3はPex19pを介してペルオキシソーム含量を制御する
宇山 徹¹, 渡邊 政博¹, 川合 克久², 河野 望³, 坪井 一人¹, 荒木 伸一², 新井 洋由³, 上田 夏生¹ (¹香川大・医・生化学, ²香川大・医・組織細胞生物学, ³東大院・薬・衛生化学)

1T特p-10 (1P0313) [15:30]

ヒト赤血球膜におけるスクランブラーゼPLSCR1のリン脂質輸送メカニズム
新敷 信人, 高桑 雄一 (東京女子医科大学)

1T特p-11 (1P0327) [15:40]

過剰なコレステロール生合成を抑制する新規代謝経路の解明
弗田 彩心, 北條 渉, 宮崎 珠子, 土谷 和平, 木村 賢一, 山下 哲郎, 宮崎 雅雄 (岩大農)

1T特p-12 (1P0328) [15:50]

筋芽細胞C2C12を用いたステロイド合成とプレゲネロン硫酸抱合体の役割
藤本 純平¹, 前田 尚之^{1,2}, 佐藤 倫子¹, 家子 貴裕¹, 岩野 英知¹, 横田 博¹ (¹酪農学園大・獣医・獣医生化学, ²化合物安全性研究所)

1T特p-13 (1P0329)	[16:00]
フタホシコロギのリボホリンIIIによる摂食行動の変化	
永田 晋治, 小沼 貴裕 (東大院・新領域・先端生命科学)	
1T特p-14 (1P0358)	[16:10]
魚鱗癬原因遺伝子産物PNPLA1はアシルセラミドの生合成に関与している	
神山 望 ¹ , 大野 祐介 ^{1,2,3} , 中路 翔太 ³ , 木原 章雄 ^{1,2,3} (¹ 北大・薬, ² 北大院・薬, ³ 北大院・生命)	
1T特p-15 (1P0359)	[16:20]
O-結合型糖鎖様構造を持つ遊離糖鎖とその機能について	
平山 弘人, 鈴木 匡 (理研GRC・システム糖鎖G・糖鎖代謝T)	
1T23p 第23会場(神戸国際展示場 2F 2B会議室)	14:00-16:30
細胞の構造と機能 II	
オーガナイザー：原 太一(群馬大学) 長谷川 純矢(大阪大学)	
1T23p-01 (1P0047)	[14:00]
宿主インポーターアルファによるA型インフルエンザウイルスNP (ヌクレオプロテイン)の非古典的核移行シグナル認識機構の構造基盤の解明および創薬への展開の可能性	
中田 遼平 ¹ , 平野 秀美 ¹ , 松浦 能行 ^{1,2} (¹ 名大・院理・生命理学, ² 名大・理・構造生物)	
1T23p-02 (1P0048)	[14:10]
PI4KIIαは初期エンドソームのPI(4)Pを産生し、選別輸送を制御する	
逸見 祐次 ¹ , 森川 由章 ² , 池田 なるみ ² , 大江 夏子 ¹ , 藤田 秋一 ³ , 竹居 孝二 ² , Shane Minogue ⁴ , 田邊 賢司 ¹ (¹ 東京女子医大・総研, ² 岡山大・院・医歯薬・生化学, ³ 鹿児島大・共同獣医・分子病態学, ⁴ ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン)	
1T23p-03 (1P0049)	[14:20]
Ras-PI3Kシグナルによるエンドサイトーシス制御機構におけるミトコンドリアポアタンパク質の関与	
佐藤 絢, 藤岡 容一郎, 堀内 浩水, ネパール プラバ, 西出 真也, 南保 明日香, 大場 雄介 (北大・院医・細胞生理)	
1T23p-04 (1P0050)	[14:30]
Analysis of outer membrane insertion mechanism of yeast mitochondrial protein	
Jiyao Song ¹ , Yasushi Tamura ² , Tohru Yoshihisa ³ , Toshiya Endo ⁴ (¹ Grad. Sch. of Sci., Nagoya Univ., ² Grad. Sch. of Sci., Yamagata Univ., ³ Grad. Sch. of Life Sci., Univ. of Hyogo, ⁴ Fac. of Life Sci., Kyoto Sangyo Univ.)	
1T23p-05 (1P0051)	[14:40]
Ups1-Mdm35複合体の結晶構造から明らかになったミトコンドリア膜間のリン脂質輸送機構	
渡邊 康紀 ¹ , 田村 康 ² , 河野 慎 ¹ , 遠藤 斗志也 ¹ (¹ 京産大・総合生命, ² 山形大・理)	
1T23p-06 (1P0052)	[14:50]
ミトコンドリア・小胞体間リン脂質輸送反応の再構成実験系の確立	
田村 康 ¹ , 遠藤 斗志也 ² (¹ 山形大・理・物質生命化学, ² 京産大・総合生命)	
1T23p-07 (1P0058)	[15:00]
長時間飢餓時におけるオートファジー停止機構の解析	
吉良 新太郎 ¹ , 野口 雅史 ² , 野田 健司 ^{1,2} (¹ 阪大・院菌・フロンティア, ² 阪大・院・生命機能)	
1T23p-08 (1P0059)	[15:10]
出芽酵母のオートファゴソーム形成におけるAtg4の機能解析	
平田 恵理 ¹ , 鈴木 邦律 ² (¹ 東大・院新領域・先端生命, ² 東大・院新領域・バイオイメージング)	
1T23p-09 (1P0060)	[15:20]
オートファゴソーム初期形成過程における膜動態の解析	
上田 洋行, 吉森 保, 濱崎 万穂 (大阪大院・医学系研究科)	
1T23p-10 (1P0061)	[15:30]
神経特異的オートファジーレスキューマウスの全身網羅的解析	
吉井 紗織 ¹ , 久万 亜紀子 ^{2,3} , 栗川 義峻 ⁴ , 山本 篤 ⁴ , 板倉 英祐 ⁵ , 原 太一 ⁶ , 設楽 浩志 ⁷ , 水島 昇 ² (¹ 東医歯大・医・細胞生理, ² 東大・医・分子生物, ³ 科学技術振興機構・さきがけ, ⁴ 東医歯大・医・産婦, ⁵ 千葉大・融合・ナノバイオ, ⁶ 群馬大・医・細胞構造, ⁷ 都医学研・基盤技術研究センター)	

**1T23p-11** (1P0062) **[15:40]****選択的オートファジー時における液胞加水分解酵素Ape1の認識機構の解明**山崎 章徳¹, 渡邊 康紀^{1,2}, 足立 わかな³, 的場 一晃¹, 桐浴 裕巳⁴, 鈴木 邦律⁵, 中戸川 仁⁴, 大隅 良典⁶, 稲垣 冬彦³, 野田 展生¹ (¹微生物化学研究会, ²京産大・総合生命科学, ³北大・院先端生命科学, ⁴東工大・院生命理工, ⁵東大・院新領域創生科学, ⁶東工大・フロンティア)**1T23p-12** (1P0063) **[15:50]****C. elegansにおける父性ミトコンドリア選択的オートファジーのメカニズム**佐藤 美由紀¹, 佐藤 克哉¹, 戸村 琴音², 佐藤 健² (¹群大・生調研・生体膜機能, ²群大・生調研・細胞構造)**1T23p-13** (1P0064) **[16:00]****赤痢アメーバ原虫におけるAtg5-12/16複合体の同定**津久井 久美子¹, 宮本 絵梨^{1,2}, 渡辺 菜月^{1,2}, 柴田 久美子¹, 野崎 智義^{1,2} (¹感染研・寄生動物, ²筑波大・院・生命環境)**1T23p-14** (1P0065) **[16:10]****マウスとゼブラフィッシュを用いた水晶体オルガネラ分解を担う新規分解経路の分子機構の解明**森下 英晃¹, 青山 裕加^{1,2}, 水島 昇¹ (¹東大・医・分子生物, ²東大・医・眼科)**1T23p-15** (1P0066) **[16:20]****ATG非依存性オートファジー、alternative autophagyに関わるAAG3の機能解析**

砂田 麻里子, 山口 啓史, 荒川 聡子, 清水 重臣 (東京医科歯科大学・難治研・病態細胞生物)

1T25p 第25会場(神戸国際展示場 3F 3B会議室) **14:00-16:30****ゲノムと遺伝情報 II**オーガナイザー: 木村 宏(東京工業大学)
小林 久人(東京農業大学)**1T25p-01** (1P0581) **[14:00]****オートファジーは減数分裂における正常な染色体分配に必要である**松原 央達¹, 山本 歩^{1,2} (¹静大院・創造・バイオ, ²静大院・理・化学)**1T25p-02** (1P0582) **[14:10]****減数分裂期のテロメアによるセントロメア制御とスピンドル形成における役割**勝俣 和人¹, 平安 亜美¹, 建徳 一樹¹, 松原 央達³, 市川 絢登², 西 絵里子², 和久田 愛理², 三好 純平², 山本 歩^{1,2,3} (¹静大・院理・化学, ²静大・理・化学, ³静大・創造・バイオサイエンス)**1T25p-03** (1P0583) **[14:20]****細胞核の形態変化を指標としたスクリーニングから明らかにされた多倍体細胞における細胞老化の進行**定家 真人^{1,2}, Christian Dillon³, 成田 昌子¹, Andrew R.J. Young¹, Claire J. Cairney⁴, Lauren S. Godwin⁵, Christopher J. Torrance⁶, Dorothy C. Bennett³, W. Nicol Keith¹, 成田 匡志¹ (¹CRUK, CI, Univ. of Cambridge, ²京大・院生命科学・細胞周期学, ³CRT, DL, ICS, WWCR, Univ. of Glasgow, ⁴St. George's, Univ. of London, ⁵Horizon Discovery Ltd)**1T25p-04** (1P0584) **[14:30]****白血病病因因子Nup98-HoxA9の機能解析**岡 正啓¹, 村 苑子², 山田 幸司¹, Percival Sangel¹, 大川 恭行³, 木村 宏⁴, 米田 悦啓⁵ (¹医薬基盤健康・細胞核輸送, ²阪大・生命機能・細胞内分子移動, ³九大・医・先端医療医学, ⁴東工大・生命理工・生体システム, ⁵医薬基盤健康)**1T25p-05** (1P0589) **[14:40]****ヒストンバリエントH2A.B1は、ヌクレオソーム中で自らを他のH2A/バリエントと置き換える**

有村 泰宏, 矢島 成人, 白山 一義, 野田 真美子, 藤田 理紗, 胡桃坂 仁志 (早稲田大・先進理工)

1T25p-06 (1P0590) **[14:50]****新規ヒストンH3バリエントH3mm7は骨格筋分化能を制御する**原田 哲仁¹, 前原 一満¹, 田口 裕之², 佐藤 優子³, 謝 炎², 立花 太郎⁴, 木村 宏³, 胡桃坂 仁志², 大川 恭行¹ (¹九大・医院・エピジェネティクス, ²早稲田大・院・先進理工, ³東工大・生命理工, ⁴大阪市大・工・細胞工学)**1T25p-07** (1P0591) **[15:00]****ヒストンH1ユビキチン化によるG1-S遺伝子群の転写制御**加藤 広介^{1,2}, 永田 恭介¹ (¹筑波大学, ²医学医療系/人間総合科学・感染生物学)

1T25p-08 (1P0592) [15:10]
ES細胞におけるChd2クロマチンリモデリング因子の機能解析

 仙波 雄一郎^{1,2}, 小田原 淳^{1,2}, 林 正康^{1,2}, 工藤 健介^{1,3}, 國吉 勇樹¹, 前原 一満¹, 原田 哲仁¹, 立花 太郎⁴, 沖 真弥⁵, 目野 主税⁵, 大川 恭行⁵ (九州大学 医学研究院先端医療医学部門 エピジェネティクス分野, ²九州大学 医学研究院病態修復内科学, ³九州大学大学院 消化器・総合外科, ⁴大阪市立大学 大学院工学研究科化学生物系専攻, ⁵九州大学大学院 発生再生医学分野)

1T25p-09 (1P0593) [15:20]
クロモドメインタンパクCdy12はES細胞の未分化性維持に関与している

 服部 奈緒子¹, 木村 佳那¹, 田口 純平³, 飯田 直子¹, 竹島 秀幸¹, 今井 俊夫², 山田 泰広³, 牛島 俊和¹ (国立がん研セ・研・エビゲノム解析分野, ²国立がん研セ・研・動物実験支援施設, ³京大iPS研・初期化機構解析部門・幹細胞腫瘍学)

1T25p-10 (1P0594) [15:30]
異性型ポリコム複合体構成因子の欠損がES細胞の分化に与える影響

 相下 紘貴^{1,2}, 近藤 隆³, 古関 明彦^{1,2} (¹理研・IMS, ²千葉大・医学薬学府・医科学専攻, ³神奈川科学技術アカデミー)

1T25p-11 (1P0595) [15:40]
ヒトPRC2 (Polycomb Repressive Complex 2) 複合体構成因子の解析

石本 祥平, 蛭名 峰子, 柴田 幸子, 山口 康祐, 磯部 真也, 大久保 義真, 長尾 恒治, 小布施 力史 (北大・院先端生命・分子細胞生物)

1T25p-12 (1P0596) [15:50]
Luminal型乳癌に重要なヒストンデメチラーゼJARID1B (KDM5B)の機能解析

 山本 昌司^{1,4}, Zhenhua Wu^{1,5}, Hege G. Russnes^{1,2}, 高木 慎二^{1,6}, 丸山 玲緒^{1,3}, Kornelia Polyak¹ (¹ダナファーマー癌研究所, ²オスロ大学病院, ³札幌医科大学・医・分子生物学, ⁴第一三共株式会社, ⁵H3 Biomedicine, ⁶武田薬品工業株式会社)

1T25p-13 (1P0597) [16:00]
Regulation of p53 activity by the lysine demethylase KDM7A

 Masato Yonezawa^{1,2}, Andreas Schmidt^{3,4}, Karl Mechtler^{2,3}, Thomas Jenwein^{2,5}, Hiroyuki Aburatani¹ (¹RCAST, The Univ. of Tokyo, ²Research Institute of Molecular Pathology (IMP), ³Institute of Molecular Biotechnology (IMBA), ⁴University of Vienna, ⁵Max-Planck Institute of Immunobiology and Epigenetics)

1T25p-14 (1P0598) [16:10]
ヒストンH4テイルのリジンアセチル化によるヌクレオソーム構造への影響

 梅原 崇史^{1,2,3}, 若森 昌聡^{1,2}, 藤井 佳史^{2,4}, 須賀 則之^{2,5}, 白水 美香子^{1,2}, 坂本 健作^{1,2}, 横山 茂之^{2,4} (¹理研・CLST, ²理研・SSBC, ³JST・さきがけ, ⁴理研・横山構造生物学, ⁵明星大・総合理工)

1T25p-15 (1P0599) [16:20]
ヒストンメチル化酵素Setdb1は造血幹前駆細胞のエネルギー代謝に必須である

 小出 周平¹, 田久保 圭誉², 大島 基彦¹, 宮城 聡¹, 更屋 敦則¹, 青山 和正¹, 王 長山¹, 松井 啓隆³, 木村 宏⁴, 眞貝 洋一⁵, 須田 年生², 岩間 厚志¹ (¹千葉大・院医・細胞分子, ²慶應大・院医・発生分化, ³広大・院医・がん分子病態, ⁴東工大・院理・生体システム, ⁵理研・細胞記憶研究室)

【第2日目12月2日(水)】

2T17 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)

9:00-11:30

発生・再生 III

オーガナイザー：佐藤 賢一(京都産業大学)
小川 英知(国立研究開発法人 情報通信研究機構)

2T17-01 (2P1001) [9:00]
欠損持続発現型センダイウイルスベクターを利用した細胞リプログラミングにおけるマイクロRNAモニタリング
佐野 将之¹, 大高 真奈美¹, 飯島 実¹, 加藤 義雄², 中西 真人¹ (¹産総研・創薬基盤研究部門, ²産総研・バイオメディカル研究部門)

2T17-02 (2P1002) [9:10]
心筋細胞の成熟過程における転写制御メカニズム
魚崎 英毅, Chulan Kwon (ジョーンズホプキンス大学・医・循環器)

2T17-03 (2P1003) [9:20]
非典型的ポリコム群MBLR複合体による減数分裂遺伝子のエピジェネティック制御
遠藤 充浩^{1,2}, 遠藤 多美枝¹, 遠藤 高帆², 信賀 順², 古関 明彦² (¹広島大学 原爆放射線医学研究所, ²理化学研究所 統合生命医科学研究センター)

2T17-04 (2P1004) [9:30]
ナイーブ型とプライム型多能性幹細胞を分けるエピジェネティックバリアーにおけるDNAメチル化の役割
浦 大樹¹, 丹羽 仁史², 阿部 訓也¹ (¹理化学研究所バイオリソースセンター, ²理化学研究所多能性システム形成研究センター)

2T17-05 (2P1005) [9:40]
胎仔精巣におけるライディッヒ前駆細胞の単離とその分化誘導系の確立
井上 実純¹, 嶋 雄一^{1,2}, 宮林 香奈子^{1,2}, 佐藤 哲也^{3,4}, 馬場 崇^{1,2}, 大川 恭行⁵, 須山 幹太^{3,4}, 諸橋 憲一郎^{1,2} (¹九州大学大学院システム生命科学府 性差生物学講座, ²九州大学 医学研究院 分子生命科学系部門 性差生物学講座, ³九州大学大学院 システム生命科学府 ゲノム医学情報学講座, ⁴九州大学 生体防御医学研究所 生体多階層システム研究センター 情報生物学分野, ⁵九州大学 医学研究院 先端医療医学部門 エピジェネティクス分野)

2T17-06 (2P1006) [9:50]
接着斑タンパク質ピンキュリンが制御するECMの硬さに依存した脂肪細胞への分化には転写因子YAPが関与する
黒田 美都¹, 植田 和光^{1,2}, 木岡 紀幸¹ (¹京大・農・応用生命, ²京大・iCeMS)

2T17-07 (2P1045) [10:00]
Cre-LoxPシステムを利用した*de novo*変異型ヒト疾患モデルマウスの作製
高木 豪, 東 雄二郎 (愛知県心身障害者コロニー・発達障害研究所・周生期学部)

2T17-08 (2P1046) [10:10]
モノアミンを介したシグナルによる膵beta細胞の増殖・機能調節
坂野 大介, 園田 雄輝, 上船 史弥, 衆 昭苑 (東工大 生命理工)

2T17-09 (2P1047) [10:20]
iPS細胞を用いた筋ジストロフィーに対する細胞移植治療法の開発
高山 了¹, 池谷 真¹, 堀田 秋津¹, 佐藤 貴彦², 趙 明明¹, 金森 洋子¹, 中佐 昌紀¹, 櫻井 英俊¹ (¹京大・CiRA, ²京都府立医科大学)

2T17-10 (2P1048) [10:30]
ヒトiPS細胞からの中皮細胞の分化誘導
稲垣 奈都子¹, 稲垣 冬樹², 國土 典宏², 宮島 篤¹ (¹東大・分生研, ²東大・医・肝胆腸外科)

2T17-11 (2P1055) [10:40]
細胞外マトリクスの充填による三次元細胞凝集体の機能改変
田尾 文哉, 小島 伸彦 (横浜市立大学)

2T17-12 (2P0941) [10:50]
精子受精能獲得時のCatSperチャネルを介したカルシウム流入におけるCNNM4の役割

 山崎 大輔¹, 宮田 治彦², 船戸 洋佑¹, 藤原 祥高², 伊川 正人², 三木 裕明¹ (¹阪大・微研・細胞制御, ²阪大・微研・遺伝子機能解析)

2T17-13 (2P0942) [11:00]
ツメガエル¹の単精受精における電気的多精拒否の分子機構

 岩尾 康宏¹, 志賀 圭子¹, 城下 歩美¹, 崎家 真穂¹, 井崎 顕太¹, 上野 智代¹, 井尻 貴之², 佐藤 賢一² (¹山口大・院医・応用分子生命科学, ²京都産業大・総合生命科学・生命システム)

2T17-14 (2P0943) [11:10]
精子アクロシンによる卵外被溶解現象の分子基盤

西尾 俊亮, 岩田 有紀, 大島 健司, 灘野 大太, 松田 幹 (名大院・生命農学)

2T17-15 (2P0944) [11:20]
線虫*C. elegans*において精子TRP-3チャネルが受精卵内にカルシウム波を誘導する

 高山 順¹, 大浪 修一^{1,2} (¹理研QBiC発生動態, ²JST NBDC)

2T18 第18会場(神戸国際会議場 4F 402) 9:00-11:30
バイオテクノロジー、新領域、進化 I

オーガナイザー：新井 亮一(信州大学)

加藤 幸成(東北大学)

2T18-01 (2P0888) [9:00]
新規タンパク質間相互作用の設計とその線維状構造体構築への応用

 八木 創太¹, 山岸 愛美¹, 赤沼 哲史², 内田 達也¹, 山岸 明彦¹ (¹東薬大・生命,²早大・人間科学)

2T18-02 (2P0889) [9:10]
分子間フォールディング二量体超安定化人工タンパク質Super WA20 (SUWA)の創製

木村 尚弥, 小林 直也, 新井 亮一 (信州大・繊維・応用生物)

2T18-03 (2P0890) [9:20]
酵母輸送タンパク質Emp46p/47pのコイルドコイルドメインの会合特性の解析と応用

加藤 絃一, 高木 悠里, 古橋 隆久, 栗本 英治 (名城大・薬)

2T18-04 (2P0891) [9:30]
ジャイアントリボソーム内無細胞翻訳系を用いたヒト由来トランスポーター Letm1の合成およびその脂質依存性

岡村 昂典, 渡邊 肇, 松浦 友亮 (阪大・院工・生命先端)

2T18-05 (2P0892) [9:40]
リポカリン型プロスタグランジンD合成酵素を新規可溶化剤として用いた難水溶性薬物の製剤開発

中辻 匡俊, 溝口 雅之, 乾 隆 (大阪府大・院・生命環境)

2T18-06 (2P0893) [9:50]
生体内輸送蛋白質を鋳型とした個々の薬剤に最適なテラメード薬剤キャリアの創製

石田 敦子, 中辻 匡俊, 福原 彩乃, 乾 隆 (大阪府大・院・生命環境)

2T18-07 (2P0894) [10:00]
酸化還元環境に応答して薬剤放出を制御するタンパク質ナノカプセルの作製

清水 翔太, 中辻 匡俊, 佐野 裕也, 乾 隆 (大阪府大・院・生命環境)

2T18-08 (2P0895) [10:10]
抗オステオカルシンC末端ペプチド抗体KTM219のFab断片のX線結晶構造解析

 小松 美沙紀¹, 董 金華², 上田 宏², 新井 亮一¹ (¹信州大・繊維・応用生物, ²東工大・資源研)

2T18-09 (2P0896) [10:20]
CasMab法により作製した抗糖ペプチド抗体を用いたポドブランンの糖鎖付加部位解析

 小笠原 諭¹, 藤井 勇樹¹, 大木 弘治^{1,2}, 金子 美華¹, 加藤 幸成¹ (¹東北大・院医・地域イノベ, ²山形大・医・整外)

2T18-10 (2P0897) [10:30]

ハイブリドーマの抗体産生能維持技術の開発

寶生 夏稀, 上田 ひとみ, 岡井 晋作, 新藏 礼子 (長浜バイオ大・生体応答学)

2T18-11 (2P0898) [10:40]

新規抗体医薬を目指した立体構造特異的ハイブリドーマテクノロジー

宮前 智帆, 磯崎 勇志, 湊元 幹太, 富田 昌弘 (三重大・院工・分子生物学)

2T18-12 (2P0899) [10:50]

バイオバニングと次世代シーケンサー解析を組み合わせた手法による患者由来単鎖Fv抗体ライブラリからの疾患関連抗原特異的ヒト抗体の効率的な単離

榎元 友里恵, 梅村 修平, 藤山 愛子, 三重野 亮子, 加藤 由貴子, 加藤 太一郎, 伊東 祐二 (鹿大院・理工・生命化学)

2T18-13 (2P0900) [11:00]

アルギニンによる疎水性電荷誘導クロマトグラフィー担体からのタンパク質の溶出機構

丸山 卓也¹, 平野 篤², 白木 賢太郎¹, 荒川 力³, 亀田 倫史¹ (筑波大院・数理,²産総研,³Alliance Protein Laboratories,⁴産総研)

2T18-14 (2P0901) [11:10]

新しいアフィニティ-質量分析計を用いた創薬ターゲット化合物探索の新手法の開発

福田 哲也¹, 長門石 曉², Kai Tang³, John Ervin³, 中山 登¹, 板東 泰彦¹, 西村 俊秀^{1,4,5}, 津本 浩平² (1株)バイオシス・テクノロジーズ,²東大院工・東大・創薬機構,³Silicon Kinetics, Inc.,⁴東京医大・第一外科,⁵Bio Med. Center, Lund Univ.)

2T18-15 (2P0902) [11:20]

フロー型水晶振動子マイクロバランスを用いた白金結合アミノ酸配列の解析

梶 亜純¹, 新納 寛也¹, 赤沼 哲史², 内田 達也¹, 山岸 明彦¹ (東薬大・院生・生命科学,²早大・人間科学・人間環境)

2T特 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) 9:00-11:30

糖質生物学・脂質生物学 III

オーガナイザー: 岩淵 和久 (順天堂大学)

佐藤 ちひろ (名古屋大学)

2T特-01 (2P0318) [9:00]

古細菌のLLOの化学構造決定

田口 裕也, 神田 大輔 (九大・生医研・構造生物)

2T特-02 (2P0319) [9:10]

UGGTは小胞体ストレスにตอบสนองしてホスファチジルグルコシド(PtdGlc)を合成する

長塚 靖子¹, グレイメル ピーター², 清水 知佳¹, 佐々 貴之², 中嶋 和紀¹, 平林 義雄¹ (1理研脳センター・神経膜機能,²理研・脂質生物学,³北大・薬・生化学)

2T特-03 (2P0320) [9:20]

ゴルジ局在性複数回膜貫通型タンパク質PGAP4はGPI側鎖の合成に必須なGPI-GalNAc転移酵素である

平田 哲也^{1,2}, 藤田 盛久³, 中村 昇太¹, 元岡 大祐¹, 神澤 範行^{1,2}, 村上 良子^{1,2}, 前田 裕輔^{1,2}, 木下 タロウ^{1,2} (1阪大・微研,²阪大・免フロ,³江南大学・生物工程学院)

2T特-04 (2P0321) [9:30]

新規GPI切断酵素であるPGAP6はCRIPTOのnon-cell-autonomousなNodal副受容体機能を起こす

Gun-hee Lee¹, 藤田 盛久³, 高岡 勝吉², 村上 良子¹, 藤原 祥高¹, 伊川 正人¹, 濱田 博司¹, 前田 裕輔¹, 木下 タロウ¹ (1阪大・iPrec, 微生物病研究所,²阪大・生命機能研究科,³江南大学 生物工程学院)

2T特-05 (2P0322) [9:40]

分子種依存的に糖脂質が制御する筋分化過程の解明

新井 詩織¹, 郷 慎司¹, Lucas Veillon¹, 佐藤 ちひろ², 北島 健², 井ノ口 仁一¹ (1東北薬科大・分生研,²名大・生物機能セ)

2T特-06 (2P0323) [9:50]

Functional analysis of GD2-associated molecules identified by EMARS in lung cancer cells

Nobutoshi Esaki¹, Yuki Ohkawa¹, Yusuke Tuda¹, Kei Kaneko¹, Yusuke Ohmi¹, Noboru Hashimoto¹, Norihiro Kotani³, Koichi Honke⁴, Keiko Furukawa², Koichi Furukawa^{1,2} (1Dept. of Biochem2, Grad. Sch. med Sci., Univ. of Nagoya,²Dept. of life and health sci., Univ. of Chubu,³Dept. of Biochem., Grad. Sch. med Sci., Univ. of Saitama,⁴Dept. of Biochem., Grad. Sch. med Sci., Univ. of Kochi)

2T特-07 (2P0324) [10:00]

TLC-LESA-QTRAP6500によるSiglec-7特異的認識ganglioside GD3の構造解析

橋本 登¹, 伊藤 静香¹, 池田 和貴³, 土田 明子⁴, Paul R. Crocker⁵, 古川 圭子², 田口 良², 古川 鋼一^{1,2} (1名大・院医・2生化, 2中部大・生命健康, 3理研・IMS, 4野口研, 5Univ. Dundee)

2T特-08 (2P0325) [10:10]

改変型ヒトβ-ヘキササミニダーゼのGM2蓄積症モデルマウスに対する治療効果

北風 圭介¹, 水谷 安通¹, 杉山 栄二², 真板 宣夫³, 広川 貴次¹, 瀬藤 光利², 櫻庭 均¹, 伊藤 孝司¹ (1徳島大院・薬・創薬生命工学, 2浜松医大・細胞生物学, 3徳島大・疾患酵素研・酵素タンパク質結晶構造解析室, 4産総研・創薬分子プロファイリング研, 5明治薬大・臨床遺伝学)

2T特-09 (2P0274) [10:20]

Study of Lectin-like Properties of Reg Class I and Class II Proteins

Nausheen Jamal¹, Yuichiro Kezuka², Takamasa Nonaka², Kazuaki Ohashi¹, Koji Nata¹ (1Dept. of Med. Biochem., School of Pharmacy, Iwate Med. Univ., 2Dept. of Struc. Biol., School of Pharmacy, Iwate Med. Univ.)

2T特-10 (2P0275) [10:30]

肺コレクチンSP-Aによる肺泡マクロファージの分化調節機構の解明

高宮 里奈¹, 有木 茂¹, 村田 雅樹², 長谷川 喜弘¹, 高橋 素子¹, 澤田 典均², 黒木 由夫¹ (1札幌・医・医化, 2札幌・医・病理II)

2T特-11 (2P0276) [10:40]

免疫細胞におけるSiglec-7の新規リガンド結合部位による免疫応答制御

五島 亜実^{1,2}, 山川 奈緒^{1,2}, 安田 優^{1,2}, 田中 浩士³, 宮田 真路², 北島 健^{1,2}, 佐藤 ちひろ^{1,2} (1名大・生物機能セ, 2名大院・生命農学, 3東工大院・理工学・応用化)

2T特-12 (2P0277) [10:50]

Dysregulated activity levels in distinct hindbrain areas caused by the VIPL/LMAN2L mutation in zebrafish

Kazuhide Asakawa^{1,2}, Koichi Kawakami^{1,2} (1National Institute of Genetics, 2SOKENDAI)

2T特-13 (2P0307) [11:00]

新規蛍光-MS標識による迅速N-結合型糖鎖調製

佐々木 俊哉¹, Matthew A. Laube², Darryl W. Brousmiche², Zhengmao Hua², Stephan M. Koza², Ellen Guthrie³, Paula Magnelli³, Christopher H. Taron³, Kenneth J. Fountain² (1日本ウォータース, 2ウォータースコーポレーション, 3ニュージーランドバイオラボ)

2T特-14 (2P0308) [11:10]

大規模グライコミクスに基づく発現解析とデータマイニングを支援するインフォマティクス研究

三浦 信明¹, 古川 潤一², 朴 錦花², 岡田 和恵², 横田 育子², 篠原 康郎² (1お茶大・生命情報学セ, 2北大院・先端生命)

2T特-15 (2P0367) [11:20]

がん抑制遺伝子RbとSREBP-1の脂肪酸代謝および発がん制御における協調的作用

村中 勇人¹, 多田 秀明², 林 昭夫², 南 圭一², 北嶋 俊輔^{1,3}, 丹下 正一郎⁴, 鈴木 健之¹, 松坂 賢⁶, 島野 仁⁶, 高橋 智聡¹ (1金沢大学がん進展制御研究所腫瘍分子生物学, 2小野薬品工業株式会社筑波研究所探索研究部第三研究室, 3ダナ・ファーバー癌研究所腫瘍内科学分野, 4金沢大学がん進展制御研究所機能ゲノミクス, 5金沢大学医薬保健研究域革新予防医科学教育研究センター, 6筑波大学医学医療系内分泌代謝・糖尿病内科)

2T21 第21会場(神戸国際会議場 5F 504+505会議室) 9:00-11:30

細胞応答 I

オーガナイザー：三木 裕明(大阪大学)
山梨 裕司(東京大学)

2T21-01 (2P0178) [9:00]

TGFα切断アッセイを用いたGPCRリガンドスクリーニング

岸 貴之¹, 井上 飛鳥^{1,2}, 石黒 純¹, 青木 淳賢^{1,3} (1東北大・院薬・分子細胞生化学, 2さきがけ・JST, 3CREST・AMED)

2T21-02 (2P0179) [9:10]

CCR7 ホモ多量体形成による細胞遊走調節機構

小林 大地^{1,2}, 越智 裕隆², 室岡 耕大², 宮坂 昌之³, 早坂 晴子² (1阪大・院医, 2近大・理工・免疫分子機能, 3阪大・未来戦略機構)

2T21-03 (2P0180)	[9:20]
Gαsロピキチン修飾を制御する分子機構の解析	
鯉森 貴行 ¹ , 西村 基喜 ¹ , 竹田 浩之 ² , 多胡 憲治 ^{1,3} , 小林 哲夫 ¹ , 澤崎 達也 ² , 伊東 広 ¹ (¹ 奈良先端大・バイオ, ² 愛媛大・プロテオサイエンスセンター, ³ 自治医大・医)	
2T21-04 (2P0181)	[9:30]
百日咳毒素はGαiとRicc-8Aの結合を阻害することによりGαiのタンパク質レベルを減少させる	
知識 嘉奈子, 鎌倉 幸子, 早瀬 純也, 住本 英樹 (九大院・医・生化学)	
2T21-05 (2P0182)	[9:40]
Mg²⁺トランスポーター CNNMはAMPKを介して線虫の生殖巣形成を制御する	
石井 匡 ¹ , 船戸 洋佑 ¹ , 平田 祐介 ² , 三木 裕明 ¹ (¹ 阪大・微研・細胞制御, ² 東北大・院薬・衛生化学)	
2T21-06 (2P0183)	[9:50]
CNNM4によるMg²⁺排出は細胞のエネルギー状態を制御することでがん悪性化を防ぐ	
船戸 洋佑, 山崎 大輔, 三木 裕明 (阪大・微研・細胞制御)	
2T21-07 (2P0184)	[10:00]
新たなTORC1 制御機構の解明	
鶴飼 洋史 ¹ , 吉良 新太郎 ² , 野田 健司 ^{1,2} (¹ 阪大・院生命, ² 阪大・院歯)	
2T21-08 (2P0185)	[10:10]
Ego複合体新規サブユニットの解析	
吉良 新太郎 ¹ , 熊野 佑里 ² , 野田 健司 ^{1,2} (¹ 阪大・院歯・フロンティア, ² 阪大・院・生命機能)	
2T21-09 (2P0186)	[10:20]
Ras-P13Kの時空間制御を介したエンドサイトーシス調節因子の機能解析	
堀内 浩水 ¹ , 藤岡 容一郎 ¹ , 佐藤 絢 ¹ , ネパール プラバ ¹ , 西出 真也 ¹ , 南保 明日香 ¹ , 小布施 力史 ² , 大場 雄介 ¹ (¹ 北大・院医・細胞生理, ² 北大・院先端生命・分子細胞生物)	
2T21-10 (2P0187)	[10:30]
クラスリンアダプタータンパク質AP-2との相互作用を介したIRS-1によるIGF-I受容体エンドサイトーシスの新規フィードバック制御機構	
米山 鷹介, 千田 和広, 伯野 史彦, 高橋 伸一郎 (東大・院農・応用動物科学)	
2T21-11 (2P0188)	[10:40]
Dokアダプターによる破骨細胞の分化制御機構	
梶川 修平 ¹ , 田口 祐 ² , 早田 匡芳 ³ , 江面 陽一 ⁴ , 有村 純暢 ¹ , 井上 純一郎 ² , 野田 政樹 ¹ , 山梨 裕司 ¹ (¹ 東大・医科研・腫瘍抑制, ² 東大・医科研・分子発癌, ³ 筑波大・医学医療系・生体シグナル制御学, ⁴ 医科歯科大・難研・分薬)	
2T21-12 (2P0189)	[10:50]
PRMT5-Gli1経路の遮断による肺がんの再発および抗がん剤抵抗性腫瘍の抑制効果	
阿部 芳憲 ¹ , 武内 進 ² , 田中 信之 ¹ (¹ 日医大・先端研・遺伝子制御, ² 日医大・院・呼吸器内科)	
2T21-13 (2P0190)	[11:00]
細胞がん化におけるTRB1の生理機能とがん分子標的としての可能性	
鈴木 千晶 ¹ , 宮嶋 ちはる ² , 井上 靖道 ¹ , 岩中 広美 ¹ , 伊藤 友香 ¹ , 林 秀敏 ¹ (¹ 名古屋市大・院薬・細胞情報, ² 浜松医大・医・分子生物)	
2T21-14 (2P0193)	[11:10]
RelAの転写活性化ドメイン(TAD)を介したIKK活性制御機構	
土谷 佳弘, 樋口 徹, 松永 泰花, 高橋 江奈, 中津 祐介, 浅野 知一郎, 鎌田 英明 (広島大・医歯薬保健学研究院・医化学)	
2T21-15 (2P0194)	[11:20]
NPM1 enhances inflammatory genes mediated by NF-κB	
Jianhuang Lin ¹ , Mitsuru Okuwaki ² , Mitsuyasu Kato ³ , Kyosuke Nagata ⁴ (¹ Human Biology Program, Univ. of Tsukuba, ² Dept. of Infection Biol, Univ. of Tsukuba, ³ Dept. of Experimental Pathology, Univ. of Tsukuba, ⁴ Univ. of Tsukuba)	

2T23 第23会場(神戸国際展示場 2F 2B会議室)

9:00-11:30
細胞の構造と機能 III

 オーガナイザー：猪子 誠人(愛知県がんセンター研究所)
 小林 哲夫(奈良先端科学技術大学院大学)

2T23-01 (2P0101)

[9:00]
Aberrant planar spindle orientation triggers EMT-like effects in proliferating epithelia

 Yuichiro Nakajima¹, Matthew Gibson^{1,2} (¹Stowers Institute for Medical Research, ²Dept. of Ana. & Cell Bio., Univ. of Kansas Med. Cent.)

2T23-02 (2P0102)

[9:10]
v-Srcによるチロシンリン酸化を介した細胞周期進行異常と細胞周期抑制因子の増加

 本田 拓也¹, 中山 祐治^{1,2}, 添田 修平¹, 阿部 紘平¹, 森井 真理子¹, 山口 千尋¹, 鈴木 亘¹, 久保田 翔¹, 青山 和正¹, 山口 憲孝¹, 山口 直人¹ (¹千葉大院薬・分子細胞生物学, ²京都薬大・生化学)

2T23-03 (2P0103)

[9:20]
Src型チロシンキナーゼによる紡錘体安定化に関する基質の局在制御

平田 健介, 山口 憲孝, 森井 真理子, 米谷 詩織, 榎本 杏子, 佐藤 里香, 武田 祐美, 山口 直人 (千葉大・院薬・分子細胞生物学)

2T23-04 (2P0104)

[9:30]
四塩化炭素誘導性の酸化ストレス刺激によるaPKCの活性化は毛細胆管腔の拡張および細胞極性の異常を誘導する

 堀越 洋輔¹, 中曾 一裕¹, 大野 茂男², 竹腰 進³ (¹鳥取大・医・統合分子医化学, ²横浜市大・院・分子細胞生物学, ³東海大・医・生体防御学)

2T23-05 (2P0105)

[9:40]
Genetic analysis of super-competition triggered by Igl mutation

 Ahm K Alam^{1,2}, Tatsushi Igaki¹ (¹Lab. of Gen., Grad. Sch. of Biostud., Univ. of Kyoto, ²Dept. of Phar., Univ. of Raj., Bangladesh)

2T23-06 (2P0106)

[9:50]
Albatross/Fbf1蛋白質は中心体機能に広く寄与する

 猪子 誠人¹, 林 裕子¹, 清野 透³, 稲垣 昌樹^{1,2} (¹愛知がん研・腫瘍医化学, ²名大院・医・細胞腫瘍学, ³国立がん研・ウイルス発がん研究分野)

2T23-07 (2P0107)

[10:00]
膵管癌細胞における一次繊毛消失メカニズムの解析

 小林 哲夫¹, 中藪 昂亮¹, 徳田 滯¹, 馬島 友¹, Brian David Dynlacht², 伊東 広¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²ニューヨーク大学医学部)

2T23-08 (2P0108)

[10:10]
ゲノム安定性を司る紡錘体チェックポイントの新規分子機構の解明

池田 真教, 田中 耕三 (東北大・加齢研・分子腫瘍)

2T23-09 (2P0109)

[10:20]
Keratin8はCaveolin1を介して細胞分裂軸を制御する

松村 繁, 豊島 文子 (京大・ウイ研・構造形成)

2T23-10 (2P0110)

[10:30]
細胞周期制御システムとがんをつなぐ新たな分子機構

 安原 崇哲¹, 鈴木 崇彦², 桂 真理³, 宮川 清¹ (¹東大・院医・疾患生命工学セ・放射線分子, ²帝京大・医療技術・診療放射線, ³東大・アイントープ)

2T23-11 (2P0111)

[10:40]
分裂酵母プロテインキナーゼAによるスピンドルチェックポイントMad2のリン酸化及び局在制御機構

酒井 智健, 山家 雅之, 野路 佳佑, 川向 誠, 松尾 安浩 (島根大・生物資源・生命工)

2T23-12 (2P0112) **[10:50]**

Centrosome after Fertilization: A Specific Role of Maternal Wdr8 in Rapid Embryonic Mitosis

Daigo Inoue¹, Joachim Wittbrodt¹, Oliver Gruss² (¹Cen. for Organ. Stud. (COS), ²Cent. Mol. Biol. Heidelberg (ZMBH), Univ. of Heidelberg)

2T23-13 (2P0113) **[11:00]**

Dynamic Change of CCAN organization during the cell cycle

Harsh Nagpal^{1,2}, Tetsuya Hori^{1,2}, Ayako Furukawa³, Kenji Sugase⁴, Akihisa Osakabe⁵, Hitoshi Kurumizaka⁵, Tatsuo Fukagawa^{1,2} (¹Graduate School of Frontier Bioscience, Osaka University, Osaka, ²Department of Molecular Genetics, National Institute of Genetics, SOKENDAI, Mishima, ³Graduate School of Medical Life Science, Yokohama City University, Yokohama, ⁴Graduate School of Engineering, Kyoto University, Kyoto, ⁵Graduate School of Advanced Science and Engineering, Waseda University, Tokyo)

2T23-14 (2P0114) **[11:10]**

The role of the NIMA-related kinase NEK7 in the G1/S transition and stability of G1 proteins

Akshari Gupta, Daiju Kitagawa (National Institute of Genetics)

2T23-15 (2P0115) **[11:20]**

ジャボニカス分裂酵母Pim1/RCC1の核膜局在は、G1期染色体の脱凝縮に必要である

青木 敬太, 仁木 宏典 (遺伝研・系統生物・原核)

2T25 第25会場(神戸国際展示場 3F 3B会議室) **9:00-11:30**

ゲノムと遺伝情報 III

オーガナイザー：立花 誠(徳島大学)

中山 潤一(名古屋市立大学)

2T25-01 (2P0634) **[9:00]**

Role of mammalian SRA proteins for regulation of endogenous retroviruses (ERVs) by modulating H3K9 trimethylation

Jafar Sharif¹, Mohammad M Karimi², Kayoko Katsuyama¹, Preeti Goyal², Matthew C Lorincz², Haruhiko Koseki¹ (¹Developmental Genetics Laboratory, IMS, RIKEN, Japan, ²Department of Medical Genetics, UBC, Canada)

2T25-02 (2P0635) **[9:10]**

非ヒストンタンパク質メチル化探索により得られたDNAメチル化維持機構に関する新知見

津坂 剛史^{1,2}, Alexandra Fournier³, Laure Ferry³, 島津 忠広¹, Pierre-Antoine Defossez³, 眞貝 洋一¹ (¹理研・細胞記憶, ²京大・院医, ³CNRS UMR7216, Univ. Paris Diderot)

2T25-03

演題取り下げ

2T25-04 (2P0637) **[9:20]**

Zinc Fingerたんぱく質による修飾シトシン塩基の認識機構

橋本 秀春, Xiaodong Cheng (エモリー大学)

2T25-05 (2P0638) **[9:30]**

小規模およびシングルセルショットガンバイサルファイトシーケンス解析による生殖細胞系列における反復配列特性の解明

小林 久人¹, 小池 佐², 坂下 陽彦², 田中 啓介¹, 河野 友宏² (¹東農大・ゲノム, ²東農大・バイオ)

2T25-06 (2P0639) **[9:40]**

次世代シーケンサーを用いたゲノムワイドクロマチン相互作用解析

岡部 篤史, 堤 修一, 仲木 竜, 油谷 浩幸 (東京大学先端研ゲノムサイエンス分野)

2T25-07 (2P0640) **[9:50]**

ヒドロキシメチルシトシンとメチルシトシンを同時解析する新たな解析技術EnIGMA法の開発

川崎 佑季¹, 黒田 友紀子^{2,3}, 石野 史敏^{1,2}, 幸田 尚^{1,2} (¹東京医歯大・難治研・難治がんエピゲノム, ²東京医歯大・難治研・エピジェティクス, ³東大・院医・小児)

2T25-08 (2P0641) [10:00]

マウスE5細胞の初期分化過程でのDnmt1による新規DNAメチル化獲得

首浦 武作志¹, Aaron Bogutz², 木村 博信³, 田嶋 正二³, Louis Lefebvre², 多田 政子⁴ (1鳥大・大学院医・機能再生医学科, 2ブリテッシュコロンビア大・生命科学, 3阪大・蛋白質研究所, 4鳥大・染色体工学研究センター)

2T25-09 (2P0642) [10:10]

胚性幹細胞における単アレル性発現遺伝子の由来とその転写制御

大石 裕晃¹, 鶴木 元香¹, 福田 漢¹, 堀 恭平¹, 前之原 章司¹, 千葉 初音², 佐渡 敬², 佐々木 裕之¹ (1九州大学 生体防御医学研究所 エピゲノム制御学分野, 2近畿大学 農学部 バイオサイエンス学科 動物分子遺伝学研究室, 3東北大学 環境遺伝医学総合研究センター 情報遺伝学分野, 4理化学研究所 細胞記憶研究室)

2T25-10 (2P0643) [10:20]

Beckwith-Wiedemann症候群患者で見出されたヒトH19インプリント制御領域内のOct3/4結合領域の変異は脱メチル化誘導を抑制する

村田 千洋, 堀 直裕, 久保 修一, 酒瀬川 琢, 初沢 清隆 (鳥大・院医・分子生物学)

2T25-11 (2P0644) [10:30]

ヘテロクロマチンタンパク質HP1と結合するFACTの相互作用領域の解析

高畑 信也¹, 大沼 葵², 村上 洋太¹ (1北大・院理・化学部門, 2北大・理・化学科)

2T25-12 (2P0647) [10:40]

トリヌクレオチドリビート配列におけるヌクレオソーム形成の*in vivo*での評価

勝保 光司¹, 栗原 陽平¹, 布施 智博¹, 市川 雄一², 胡桃坂 仁志², 清水 光弘¹ (1明星大理工生命科学・化学, 2早稲田大・院・先進理工/理工研)

2T25-13 (2P0648) [10:50]

核局在MAT1alphaのセントロメア領域における役割

蝦名 真行^{1,2}, 加藤 恭丈¹, 池田 真教³, 田中 耕三³, 五十嵐 和彦^{1,2} (1東北大 生物化学, 2JST CREST, 3東北大 加齢研 分子腫瘍学)

2T25-14 (2P0649) [11:00]

分裂酵母セントロメアヘテロクロマチン形成に影響を与える*dg non-coding RNA intron*の解析

牟田園 正敏¹, 森田 京¹, 塚原 千紘¹, 知念 まどか¹, 中山 潤一², 石井 浩二郎³, 谷 時雄¹ (1熊本大・自然科学・生命科学, 2名古屋市大・システム自然科学, 3阪大・生命機能・染色体機能制御)

2T25-15 (2P0650) [11:10]

染色体上におけるEsco1とEsco2のコヒーシオンセチル化パターンの特異性

石橋 舞¹, 南野 雅¹, 中戸 隆一郎², 坂東 優篤², 須谷 尚史², 白髭 克彦² (1東大・院・農学生命科学, 2東大・分生研)

2T17p 第17会場(神戸国際会議場 4F 401) 14:00-16:30

植物、農生物学、食品科学 I

オーガナイザー：後藤 弘爾(岡山県生物科学研究所)
都築 毅(東北大学)

2T17p-01 (2P0566) [14:00]

トマトのもつチューベリゲンホモログ遺伝子の機能解析

後藤 弘爾, 森谷 智恵, 山田 瑞樹 (岡山県・農総セ・生科研)

2T17p-02 (2P0575) [14:10]

酵母スクリーニング系を用いた食品成分ベンジルイソチオシアネートの細胞増殖抑制機構の解明

安部 奈緒美^{1,2}, 國末 成美¹, 宗正 晋太郎¹, 村田 芳行¹, 佐藤 あやの³, 守屋 史朗⁴, 中村 宜督¹ (1岡大院・環境生命, 2学振特別研究員, 3岡大院・自然科学, 4岡大・異分野コア)

2T17p-03 (2P0576) [14:20]

日本食における味噌が肥満に与える効果

都築 毅¹, 亀井 康富², 溝脇 由衣¹, 坂本 有宇¹, 畠山 雄有¹, 山本 和史¹ (1東北大院・農, 2京都府立大院・生命環境)

2T17p-04 (2P0577) [14:30]
清酒酵母におけるTORC1シグナリングとアルコール発酵の関連に関する研究

 渡辺 大輔^{1,2}, 周 延³, 陳 佳文³, 水野 恵², 荒木 義雄², 杉本 幸子¹, 万 クン¹, 中沢 伸重⁵, 赤尾 健², 下飯 仁^{2,6}, 水田 啓子⁴, 前田 達哉⁷, 高木 博史¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²酒総研, ³東京大・分生研, ⁴広島大院・生物圏, ⁵秋田県立大・生物資源, ⁶岩手大・農)

2T17p-05 (2P0578) [14:40]
小腸の鉄吸収における植物性食物内の鉄キレート化合物の効果

 村田 佳子¹, 森本 志保¹, 山垣 亮¹, 渡辺 健宏¹, 佐治 英郎², 木村 寛之² (¹(公財)サントリー生命科学財団・生有研, ²京大・薬学・病態機能分析学)

2T17p-06 (2P0579) [14:50]
CYP3A4を用いたマイコトキシン汚染食品浄化技術の開発

 初田 浩志¹, 今石 浩正^{1,2,3} (¹神戸大・自然科学, ²神戸大・遺伝子実セ, ³神戸大・農)

2T17p-07 (2P0580) [15:00]
The metabolic activity regulation effect of cyanidin-3-glucoside in skeletal muscle

 Toshiya Matsukawa¹, Hideko Motojima², Myra O Villareal^{2,3}, Hiroko Isoda^{2,3} (¹Grad. Sch. of Life, Univ. of Tsukuba, ²ARENA, ³Fac of Life, Univ. of Tsukuba)

2T17p-08 (2P0581) [15:10]
食物イソフラボンであるダイゼインはTFAMおよびミトコンドリア関連遺伝子の発現を制御する

 坂本 友里¹, 吉野 真希子¹, 中 彩乃², 柴崎 純子¹, 藤 万里子¹, 近藤 和雄², 飯田 薫子¹ (¹お茶の水女大院・人間文化創成科学, ²お茶の水女大・生活科学, ³東洋大・食環境科学)

2T17p-09 (2P0582) [15:20]
C/EBPβを介した食品成分によるapoB遺伝子の発現制御

清水 誠, 李 娟, 井上 順, 佐藤 隆一郎 (東大・院農・食生化)

2T17p-10 (2P0583) [15:30]
オファタルミン酸の新規発酵生産法の確立

所 真衣子, 伊藤 智和, 邊見 久, 吉村 徹 (名大院・生命農)

2T17p-11 (2P0584) [15:40]
微生物がアミノ酸の吸収を促進することで、ショウジョウバエの栄養不足改善

 山田 竜一^{1,2}, ディシュバンデ ソナリ², プルース キンバリー², マック エリザベス², ジャ ウィリアム², 高橋 直樹¹ (¹東大・院農・応用生命化学, ²スクリプス研究所・代謝と老化)

2T17p-12 (2P0585) [15:50]
Coloquinte (*Citrullus colocynthis*) Flesh extract suppresses adipogenesis in 3T3-L1 preadipocytes

 Raoua Jemai^{1,2}, Riadh Drira¹, Mohamed Makni², Kazuichi Sakamoto¹ (¹Dept. Biol. Sci., Grad. Sch. of Sci., Univ. of Tsukuba, ²Lab. Toxicol., Environ. Microbiol. Health, Sfax Univ.)

2T17p-13 (2P0586) [16:00]
甘草(ウラルカンゾウ *G. uralensis*) 含有成分のラット初代培養肝細胞における一酸化窒素産生への抑制効果

 種本 龍之亮^{1,2}, 奥山 哲矢¹, 松尾 洋孝¹, 奥村 忠芳^{3,4}, 池谷 幸信², 西澤 幹雄¹ (¹立命館大・生命, ²立命館大・薬, ³関西医科大・外科, ⁴立命館大・総合科学技術研究機構)

2T17p-14 (2P0593) [16:10]
初代培養肝細胞を用いた生薬オウレンにおける抗炎症成分の探索

 藤井 愛理¹, 奥山 哲矢¹, 奥村 忠芳^{2,3}, 池谷 幸信⁴, 西澤 幹雄¹ (¹立命館大・生命, ²関西医科大・外科, ³立命館大・総合科学技術研究機構, ⁴立命館大・薬)

2T17p-15 (2P0594) [16:20]
新しい抗真菌物質ポアシン酸の作用機構の解明

 岡田 啓希¹, Jeff Piotrowski², Sheena Li¹, Charles Boone^{3,4}, John Ralph², Fachuang Lu², Mehdi Kabbage⁵, Chad Myers⁶, 大矢 禎一^{1,7} (¹東大・院新領域・先端生命, ²ウイスコンシン大・GLBRC, ³トロント大・ドネリーセンター, ⁴理研・環境資源, ⁵ウイスコンシン大・植物病理, ⁶ミネソタ大 ツインシティー, ⁷東大・院IR3S)

2T18p 第18会場(神戸国際会議場 4F 402)
14:00-16:30
バイオテクノロジー、新領域、進化 II

 オーガナイザー：鶴飼 英樹(理化学研究所)
 大出 晃士(東京大学)

2T18p-01 (2P0903) [14:00]
マイクロチップによる高効率な生きた単一細胞間における直接的な細胞質移植
 和島 健一, 細川 和生, 伊藤 嘉浩, 前田 瑞夫(理研)

2T18p-02 (2P0904) [14:10]
プラズモンナノ材料による1神経細胞の熱感受性イオンチャネルの光活性化
 村上 達也¹, 中辻 博貴², 沼田 朋大³, 諸根 信弘⁴, 金子 周司⁵, 森 泰生⁴, 今堀 博¹(京大・物質-細胞統合システム拠点,²京大・院工・分子工学,³福岡大・医,⁴京大・院工・合成生物,⁵京大・院薬・生体機能解析学)

2T18p-03 (2P0905) [14:20]
新規発現測定素子UQ-bodyを用いたアミロイドβオリゴマーの蛍光検出
 董金華¹, 座古 保², 上田 宏¹(¹東工大・資源研,²愛媛大・理)

2T18p-04 (2P0906) [14:30]
CAPN3由来新規分解促進配列の同定と人工染色体ベクター導入細胞でのルシフェラーゼアッセイの高感度化
 安永 菜由¹, 室富 和俊¹, 安部 博子¹, 山崎 友実², 西井 重明², 大林 徹也³, 押村 光雄^{4,5}, 野口 貴子⁶, 丹羽 一樹⁷, 近江谷 克裕⁸, 中島 芳浩¹(¹産総研・健康工学,²東洋紡,³鳥取大・生命機能研究支援センター,⁴鳥取大・染色体工学研究センター,⁵鳥取大・機能再生医科学,⁶カリフォルニア大・精神医学,⁷産総研・計量標準,⁸産総研・バイオメディカル)

2T18p-05 (2P0828) [14:40]
PHLDA1はErbBシグナルを負に制御する
 間木 重行¹, 岩本 一成², 廣島 通夫^{2,3}, 高橋 恒一², 佐甲 靖志³, Alexander Kriegsheim⁴, Boris N Kholodenko¹, 岡田 眞里子¹(¹理研・統合生命,²理研・生命システム,³理研・佐甲細胞情報研,⁴Univ. College Dublin)

2T18p-06 (2P0830) [14:50]
ゼブラフィッシュ脳の4次元組織断片(mc)解析法の開発と応用
 増岡 祐基, 河 東明, 渡邊 宇啓, 鈴木 美穂, 弥益 恭, 西垣 功一(埼玉大・理工研)

2T18p-07 (2P0834) [15:00]
全自動実験室進化システムを用いた多系列・多種ストレス環境の実験室進化による大腸菌のストレス適応戦略の解析
 堀之内 貴明¹, 鈴木 真吾¹, 清水 浩², 古澤 力^{1,2}(¹理研・生命システム,²阪大院・情報)

2T18p-08 (2P0835) [15:10]
タンパク質過剰発現に対する解糖系のロバストネス解析
 江口 優一¹, 蒔苗 浩司², 守屋 央朗²(¹岡山大・院自然科学・生命医工学,²岡山大・異分野融合先端研究コア)

2T18p-09 (2P0836) [15:20]
遺伝子発現系への摂動をタンパク質レベルで緩衝する新たな分子機構の解析
 石川 浩史¹, 蒔苗 浩司², 守屋 央朗²(¹岡大院・自然科学・地球生命物質科学,²岡山大・異分野融合先端研究コア)

2T18p-10 (2P0837) [15:30]
遺伝子導入条件的部分的観測からの好適条件予測モデルの構築
 富永 大介, 森 一樹, 油谷 幸代(産総研・創薬基盤)

2T18p-11 (2P0838) [15:40]
大腸菌を用いた単純な炭素源からのモルヒネ発酵生産系の構築
 中川 明¹, 松村 栄太郎¹, 小柳 喬¹, 片山 高嶺², 山本 憲二¹, 佐藤 文彦², 南 博道¹(¹石川県大・資源研,²京大・院・生命)

2T18p-12 (2P0839) [15:50]
ヒト因子由来再構成型タンパク質合成/フォールディング共役システムによる人工細胞の創出
 町田 幸大¹, 重田 友明¹, 榎本 愛¹, 島田 将行¹, 湊元 幹太², 今高 寛晃¹(¹兵庫県立大学,²三重大学)

2T18p-13 (2P0840) [16:00]
人工バクテリオファージの創出 ~細菌感染症治療とヒト細菌叢編集への応用~
 安藤 弘樹, Sebastian Lemire, Diana P. Pires, Timothy K. Lu (マサチューセッツ工科大学・合成生物学グループ)

一般口頭発表 第2日目

2T18p-14 (2P0841) **[16:10]**

復元した祖先タンパク質のpH特性は祖先生物が中性環境に生育していたことを示唆した

笹本 峻弘¹, 赤沼 哲史², 横堀 伸一¹, 別所 瑞萌¹, 山岸 明彦¹ (¹東葉大・生命・応用生命, ²早大・人間科学)**2T18p-15** (2P0842) **[16:20]**

胚発生の脆弱性・ロバストネスは進化的保存を生じうるか？

内田 唯, 入江 直樹 (東大・院理・生物科学)

2T特p 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) **14:00-16:30****疾患生物学 I**

オーガナイザー：真鍋 一郎(東京大学)

白壁 恭子(東京医科歯科大学)

2T特p-01 (2P1150) **[14:00]**

IL-4はLamtor1を足場としてmTORC1を活性化し、LXRを介してM2マクロファージを分化させる

木村 哲也¹, 名田 成之², 岡田 雅人², 熊ノ郷 淳¹ (¹阪大・院医・呼免内, ²阪大・微研・発癌制御)**2T特p-02** (2P1151) **[14:10]**

炎症性マクロファージにおける機能的長鎖ノンコーディングRNA

中山 幸輝¹, 真鍋 一郎², 藤生 克仁¹, 永井 良三², 小室 一成¹ (¹東大・医・循環器内科, ²自治医大)**2T特p-03** (2P1152) **[14:20]**

S100タンパク質によるCD68を介したマクロファージ活性化機構に関する研究

岡田 光貴^{1,2}, 関屋 俊介³, 池本 正生¹ (¹天医大・医療・臨床検査, ²京大・医・人間健康, ³ヤマサ醤油(株)・診断薬・基礎開発)**2T特p-04** (2P1153) **[14:30]**

HMGB1タンパク質を標的とした非免疫原性核酸による炎症病態抑制の解析

松木 康祐, 柳井 秀元, 谷口 維紹 (東大・生産研)

2T特p-05 (2P1154) **[14:40]**

ミトコンドリア損傷はウイルスに対する自然免疫応答を誘導する

齊藤 達哉^{1,2,3}, 児崎 達哉^{1,2,3}, 審良 静男^{2,3} (¹徳大・酵素センター・シグナル伝達, ²阪大・免疫センター・自然免疫, ³阪大・微研・自然免疫)**2T特p-06** (2P1155) **[14:50]**

プロスタグランジンE2はサイクリックAMP産生を介してNETs形成を阻害する

木村 朋寛¹, 穴倉 匡祐, 堀内 嵩弘, 坂田 菜摘, Duc-Anh Trinh, 白川 龍太郎, 堀内 久徳 (東北大・加齢研・基礎加齢)**2T特p-07** (2P1156) **[15:00]**

B細胞の分化・機能におけるPTBP1の役割

笹沼 寛樹, 吉田 進昭 (東大・医科研)

2T特p-08 (2P1157) **[15:10]**

転写因子Sip1によるIL-7シグナルおよび免疫グロブリン遺伝子組換えの制御

林 達成¹, 南部 由希子¹, 眞野 浩人¹, ジャン キョンジン¹, 東 雄二郎², クリステイン ヴァーシェーレン³, ダニー ハイレボーエック³, 清水 章¹, 菅井 学¹ (¹京大病院・臨床研究総合センター, ²愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所, ³ルーヴェン・カトリック大学)**2T特p-09** (2P1158) **[15:20]**

腸管上皮バリア破綻による大腸炎は制御性T細胞の機能不全を誘発する

山田 恭央¹, 古澤 之裕², 尾畑 佑樹^{1,3}, 高橋 大輔¹, 長谷 耕二^{1,3} (¹慶應大・院薬, ²富山県立大・教養教育, ³東大・医科研)**2T特p-10** (2P1159) **[15:30]**

腸管IgA抗体は多種類の腸内細菌の特異的なアミノ酸配列を認識している

白井 文人¹, 岡井 晋作¹, 長谷川 慎², 山本 和也³, 西山 依里³, 森 宙史³, 山田 拓司⁴, 黒川 顕⁴, 新藏 礼子^{1,5} (¹長浜バイオ大・生体応答学, ²長浜バイオ大・蛋白質機能解析学, ³東工大・生命理工, ⁴東工大・地球生命研究所, ⁵JSTさきがけ)

2T特p-11 (2P1160) [15:40]
腸炎モデルマウスに対する腸管IgA抗体の作用機序の解明

岡井 晋作¹, 白井 文人¹, 長谷川 慎¹, 中村 肇伸², 山本 和也³, 西山 依里³, 森 宙史³, 山田 拓司³, 黒川 顕⁴, 加藤 保⁵, 宮内 栄治⁵, 大野 博司^{6,7,8}, 新藏 礼子^{1,9} (長浜バイオ・バイオ,²長浜バイオ・アニマルバイオ,³東工大・生命理工,⁴東工大・地球生命研,⁵理研・総合生命,⁶千葉大・医,⁷横浜市大・医,⁸CREST,⁹PRESTO)

2T特p-12 (2P1161) [15:50]
インターロイキン(IL)-11レポ-ターマウスを用いた炎症性大腸腸がんモデルにおけるIL-11産生細胞の解析

仁科 隆史¹, 出口 裕¹, 大塚 正人², 中村 衣里³, 小島 裕子⁴, 三上 哲夫⁵, 多田 昇弘³, 中野 裕康¹ (東邦大・医・生化学,²東海大・総医研・ゲノム多様性解析,³順天堂大・老研センター,⁴順天堂大・研究基盤センター,⁵東邦大・医・病理学)

2T特p-13 (2P1162) [16:00]
ストレス応答遺伝子GADD34はマウス炎症関連大腸癌モデルにおいて炎症・発癌を促進する

田中 ゆりこ¹, 伊藤 佐知子¹, 磯部 健一^{1,2} (名大・院医・免疫学,²名女大・家政・食物栄養学)

2T特p-14 (2P1163) [16:10]
クローン病モデルマウスSAMP1/YitFcの病態形成における α -defensinの関与

吉井 彩季¹, 中村 公則^{1,2}, 櫻木 直也^{1,2}, 綾部 時芳^{1,2} (北大・生命科学・自然免疫,²北大・先端生命・細胞生物学・自然免疫)

2T特p-15 (2P1164) [16:20]
1型糖尿病発症に対するAIMの関与の解析

松元 彩香, 新井 郷子, 宮崎 徹 (東大・院医・分子病態医学)

2T21p 第21会場(神戸国際会議場 5F 504+505会議室) 14:00-16:30
細胞応答 II

オーガナイザー：的崎 尚(神戸大学)

黒瀬 等(九州大学)

2T21p-01 (2P0195) [14:00]
ストレスキナーゼMKK7の肝組織リモデリングへの関与

大塩 貴子, 山本 雅大, 藤井 清水, 陳 錫, 辛 氷, 岡田 陽子, 西川 祐司 (旭川医・医・腫瘍病理)

2T21p-02 (2P0196) [14:10]
EGF刺激に対するERKの核移行応答は自己制御を伴いスイッチ様に振る舞う

新土 優樹^{1,2}, 岩本 一成², 毛利 一成², 日比野 佳代^{2,3}, 富田 勝⁴, 小迫 英尊⁵, 佐甲 靖志³, 高橋 恒一^{2,4} (阪大・生命機能,²理研・生命システム,³理研・細胞情報,⁴慶大・先端生命研,⁵徳島大・細胞情報)

2T21p-03 (2P0197) [14:20]
ゲノムワイドsiRNAスクリーニングによるASK3を介したRVD経路の制御分子の網羅的探索

丹羽 國祥, 渡邊 謙吾, 名黒 功, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)

2T21p-04 (2P0198) [14:30]
新規IL-33シグナル調節蛋白質IFITM3の同定

多胡 憲治¹, 多胡 めぐみ², 太田 聡¹, 松儀 実広¹, 柳澤 健¹ (自治医大・生化学,²慶應大・薬・衛生化学)

2T21p-05 (2P0169) [14:40]
エストロゲン関連受容体ERR β はエストロゲン受容体ER α の動態を制御することでエストロゲンシグナルを調節する

谷田 任司, 松田 賢一, 山田 俊児, 橋本 隆, 河田 光博 (京都府立医大 解剖学・生体構造科学)

2T21p-06 (2P0170) [14:50]
エストロゲン受容体の受容体活性化におけるホモダイマー化の構造要因

崎戸 沙輝^{1,2}, 藤山 明美^{1,2}, 劉 曉輝^{1,2}, 松島 綾美^{1,2}, 下東 康幸^{1,2} (九大院理・化学,²リスクサイエンス研教拠点)

2T21p-07 (2P0171) [15:00]
低酸素によって増加したリン酸化p62はアンドロゲン受容体を分解することで低酸素誘導性のアポトーシスを抑制する

三谷 昇一^{1,2}, 原田 直樹², 芦田 均¹, 山地 亮一² (神戸大院・農,²大阪大院・生命環境)

2T21p-08 (2P0172) [15:10]

核内受容体pregnane X receptorの翻訳後修飾による遺伝子転写活性制御機構の解明

野口 雄司¹, 服部 芳規¹, 山口 賢彦¹, 山崎 泰広¹, 五十里 彰², 菅谷 純子¹ (¹静岡県大・薬, ²岐阜県大・生化学)

2T21p-09 (2P0173) [15:20]

骨格筋グルココルチコイドレセプターによる血中アラニン濃度調節を介した体脂肪量制御機構の解析

田坂 有希, 丸山 崇山, 栗原(宗田) 明子, 吉川 賢忠, 清水 宣明, 田中 廣壽 (東大・医科研・附属病院)

2T21p-10 (2P0202) [15:30]

Swiss 3T3細胞におけるPMA刺激に伴うIL-33遺伝子発現亢進機構

水口 博之¹, 山本 沙弥香¹, 江洲 貴子¹, 浪花 志帆¹, 奈邊 健², 北村 嘉章³, 武田 憲昭³, 福井 裕行⁴ (¹徳島大・院医歯薬学研究部・分子情報薬理学, ²摂南大・薬・薬効薬理学, ³徳島大・院医歯薬学研究部・耳鼻咽喉科学, ⁴徳島大・院医歯薬学研究部・分子難治性疾患学)

2T21p-11 (2P0203) [15:40]

GRK6はTNF- α により誘導される炎症応答を亢進する

大場 悠生, 仲矢 道雄, 渡 健治, 長坂 明臣, 黒瀬 等 (九大・院薬・薬効安全性)

2T21p-12 (2P0204) [15:50]

24時間周期の安定なリズムを生み出す時計タンパク質CLOCKとBMAL1のリン酸化制御

吉種 光, 金 尚宏, 今村 聖路, 佐上 彩, 深田 吉孝 (東大・院理・生物科学)

2T21p-13 (2P0205) [16:00]

FerキナーゼによるSrcがんシグナルの増幅と伝達

小根山 千歳^{1,2}, 吉川 由利子², 二宮 悠一^{1,2} (¹愛知県がんセンター研究所・感染腫瘍学部, ²大阪大学・微生物病研究所・発癌制御研究分野)

2T21p-14 (2P0206) [16:10]

腸上皮組織の恒常性制御におけるCskとSrcファミリーキナーゼの役割

今田 慎也^{1,2}, 村田 陽二¹, 北村 泰明¹, Park Jung-ha¹, 畑野 正樹¹, 金野 祐¹, 小谷 武徳¹, 齋藤 泰之¹, 大段 秀樹², の崎 尚¹ (¹神戸大・院医・シグナル統合学, ²広島大・院医歯薬保健・消化器移植外科)

2T21p-15 (2P0246) [16:20]

表皮特異的*Cflip*欠損マウスはTNF α 非依存性に皮膚炎を発症する

朴 雪花¹, 三宅 早苗¹, 小池 正人², 角田 宗一郎³, 内山 安男⁴, 中野 裕康¹ (¹東邦大・生化学, ²順天堂大・生物学・形態学, ³順天堂大・研究基盤センター形態解析イメージング研究室, ⁴順天堂大・神経疾患病態構造学講座)

2T23p 第23会場(神戸国際展示場 2F 2B会議室) 14:00-16:30

細胞の構造と機能 IV

オーガナイザー：遠藤 剛(千葉大学)
國仲 慎治(慶應義塾大学)

2T23p-01 (2P0116) [14:00]

新顕微鏡技術の特性を活かし単細胞紅藻シソンの有糸分裂過程を三次元微細構造解析する

永井 里奈^{1,2}, 太田 啓介^{1,2}, 一ノ瀬 孝子^{1,2}, 森 ひかり^{1,2}, 岩根 敦子^{1,2} (¹理研・生命システム・細胞場構造, ²阪大・院生命機能・特推, ³久留米大・医・解剖)

2T23p-02 (2P0117) [14:10]

A role of sumoylation in maintenance of centromeric cohesion at telophase I

Yi Ding, Masako Kaido, Tomoya Kitajima (RIKEN Center for Developmental Biology)

2T23p-03 (2P0118) [14:20]

受容体型チロシンキナーゼRor2は静止期のアストロサイトが増殖を再開するために必要である

遠藤 光晴, 小林 千穂, 疋田 壮舞, Ubulkasim Guljahan, 稲垣 貴彦, 南 康博 (神戸大・院医・細胞生理学)

2T23p-04 (2P0119) [14:30]

MDM2との結合競合を介した転写因子TLFによるp53安定化機構

前田 亮, 玉城 寛之, 高野 和儀, 鈴木 秀文, 浦 聖恵, 遠藤 剛, 田村 隆明 (千葉大・院・理)

2T23p-05 (2P0120) [14:40]

LATS1/ 2キナーゼによる後期促進複合体APC/CサブユニットCDC26リン酸化制御

國仲 慎治¹, 増田 健太^{1,2}, 千代田 達幸^{1,2}, 杉山 直幸³, セグラ-カブレラ アルド⁵, 加部 泰明⁴, 植木 有紗³, 阪笠 浩司², 末松 誠⁴, 青木 大輔^{2,4}, 石濱 泰³, 佐谷 秀行¹ (慶大・医・先端研・遺伝子制御, ²慶大・医・産婦人科学, ³京大・薬, ⁴慶大・医・医学化学, ⁵シンシナティ小児病院)

2T23p-06 (2P0121) [14:50]

植物特異的なGRASファミリー転写因子による細胞分裂とDNA倍数性の制御

鈴木 俊哉^{1,2}, Christian Breuer³, 石田 喬志⁴, 鈴木 孝征^{3,7}, 東山 哲也^{6,7,8}, 杉本 慶子³, 伊藤 正樹^{1,2} (名大院・生命農, ²JST・CREST, ³理研・CSRS, ⁴熊大院・自然科学, ⁵中部大・応用生物, ⁶名大院・理, ⁷JST・ERATO, ⁸名大・WPI-ITbM)

2T23p-07 (2P0127) [15:00]

細胞死亢進マウスを用いた新たな代償性増殖に関与する因子の同定

進藤 綾人^{1,2}, 大村谷 昌樹³, 駒沢 幸子¹, 三宅 早苗¹, 小池 正人³, 内山 安夫⁴, 荒木 喜美⁵, 中野 裕康¹ (東邦大・医・生化, ²順大・医・免疫, ³順大・医・神経生物・形態, ⁴順大・医・神経疾患病態構造, ⁵熊大・生命資源)

2T23p-08 (2P0128) [15:10]

アポトーシス細胞貪食時の食細胞で活性化する転写因子Taillessの同定

野中 さおり¹, 永長 一茂², 中井 雄治², 金谷 匠人¹, 星 ちはる³, 中西 義信¹ (金沢大・院医薬保, ²弘前大・食料研, ³金沢大・医薬保)

2T23p-09 (2P0129) [15:20]

小胞体ストレス誘導性アポトーシスにおけるカルシウム結合タンパク質ALG-2の役割

鈴木 千尋, 京 卓志, 犬飼 隆大, 高原 照直, 牧 正敏, 柴田 秀樹 (名大院生命農・応用分子生命科)

2T23p-10 (2P0130) [15:30]

ショウジョウバエ視葉発生中の死細胞除去に働くシグナル経路の機能解析

中野 吏洋助, 岩村 将志, 原 佑介, 帯川 明子, 辻村 秀信 (東京農工大・院農・生物制御科学)

2T23p-11 (2P0131) [15:40]

PP6・NAMPTによるASK3不活性化は高浸透圧ストレス下の細胞体積回復・生存に重要である

渡邊 謙吾, 名黒 功, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)

2T23p-12 (2P0132) [15:50]

筋分化過程でIRS-1の発現量の違いが細胞競合を引き起こす

白井 杏美, 米山 鷹介, 千田 和広, 高橋 伸一郎, 伯野 史彦 (東京大学大学院農学生命化学研究科応用動物科学専攻)

2T23p-13 (2P0133) [16:00]

細胞競合を介したがん抑制機構を駆動するリガンド-受容体分子の同定

山本 真寿¹, 大澤 志津江¹, 國政 啓¹, 井垣 達史^{1,2} (京大院・生命, ²JSTさきがけ)

2T23p-14 (2P0134) [16:10]

ユビキチンリガーゼUBR5によるアポトーシス促進因子MOAP-1の制御と卵巣がんのシスプラチン耐性機構の解析

松浦 顕教, Nai-Jia Huang, Kimberly Cocce, Liguozhang, Sally Kornbluth (デューク大・メディカルセンター・ファーマコロジー キャンサーバイオロジー)

2T23p-15 (2P0135) [16:20]

リン脂質ヒドロペルオキシドグルタチオンペルオキシダーゼ欠損線虫における老化促進効果の解析

前林 花那, 坂本 太郎, 今井 浩孝 (北里大学 薬学)

2T25p 第25会場(神戸国際展示場 3F 3B会議室) 14:00-16:30

ゲノムと遺伝情報 IV

オーガナイザー：東田 裕一(九州大学)
中川 真一(理化学研究所)

2T25p-01 (2P0651) [14:00]

哺乳類着床前初期胚でおこるメチル化DNA酸化の個体発生における役割

中島 友紀, 東田 裕一 (九大・稲盛フロンティア研)

2T25p-02 (2P0652) [14:10]

マウスセロトニントランスポーター発現のDNAメチル化依存的制御領域の探索とその人為的メチル化の試み
 大塚 まき^{1,3}, 山本 直樹¹, 佐野坂 司¹, 神山 淳⁴, 中島 欽一^{2,5}, 加藤 忠史^{3,5}, 成田 年^{1,4}, 五十嵐 勝秀^{1,5} (1)星薬科大学・先端生命科学センター (L-StaR), (2)九州大学大学院・応用幹細胞医学部門・基幹幹細胞学分野, (3)理化学研究所・脳科学総合研究センター・精神疾患動態研究チーム, (4)星薬科大学・薬理学教室, (5)日本医療研究開発機構AMED-CREST, (6)慶応大学・生理学教室)

2T25p-03 (2P0653) [14:20]

The genome organizer Satb1 controls thymic regulatory T cell development through activation of super-enhancers

Yohko Kitagawa¹, Naganari Ohkura^{1,2}, Keiji Hirota¹, Keiko Yasuda¹, Motonari Kondo⁴, Ichiro Taniuchi^{3,5}, Terumi Kohwi-Shigematsu⁶, Shimon Sakaguchi^{1,3} (1)Experimental Immunology, IFRc, Osaka Univ, (2)Frontier Research in Tumor Immunology, CoMIT, Osaka Univ, (3)Experimental Pathology, Institute for Frontier Medical Sciences, Kyoto Univ, (4)Molecular Immunology, Toho Univ, (5)TMS, RIKEN, (6)Life Sciences, Lawrence Berkeley National Laboratory)

2T25p-04 (2P0654) [14:30]

分裂酵母*fbp1*におけるゲノム高次構造変化による遺伝子発現精密制御機構の解明

浅田 隆大, 廣田 耕志 (首都大・理工・分子物質化学)

2T25p-05 (2P0655) [14:40]

飢餓ストレスにตอบสนองして発現が変化するヒストン脱アセチル化酵素遺伝子Rpd3の機能解析

中島 英^{1,2}, 嶋路 耕平^{1,2}, 吉田 英樹^{1,2}, 芳本 奈々¹, 井沢 真吾¹, 山口 政光^{1,2} (1)京工織大・応生, (2)京工織大・昆虫バイオメディアカルセンター)

2T25p-06 (2P0763) [14:50]

Myogenin遺伝子のプロモーター領域から発現する新規lncRNAの筋分化過程における機能解析

常陸 圭介¹, 高崎 昭彦², 土田 邦博¹ (1)藤田保健大・総医研・難病治療, (2)岐阜医療大・保健・臨床検査)

2T25p-07 (2P0764) [15:00]

網膜神経節細胞特異的RNA結合タンパク質HERMESはNonO、G3BP1などととも神経RNA顆粒を形成する

古川 真理, 坂本 博, 井上 邦夫 (神大・院理・生物学)

2T25p-08 (2P0765) [15:10]

NEAT1 lncRNAの難溶性を考慮したパラスペックル構造因子の再定量と構造構築原理の探究

中條 岳志¹, 中川 真一², 川口 哲哉¹, 内匠 透², 廣瀬 哲郎¹ (1)北大・遺制研, (2)理化学研究所)

2T25p-09 (2P0766) [15:20]

RNase感受性スクリーニングにより同定された核内RNA顆粒の形成機構の解析

萬年 太郎¹, 五島 直樹², 廣瀬 哲郎¹ (1)北大・遺制研, (2)産総研・創薬プロ)

2T25p-10 (2P0767) [15:30]

セントロメアncRNP複合体によるコヒーシオンならびに染色体分離の制御

長 裕紀子¹, 井手上 賢¹, 荒木 令江², 谷 時雄¹ (1)熊大・院・自然科学, (2)熊大・院・生命科学)

2T25p-11 (2P0768) [15:40]

***Corynebacterium glutamicum*における転写終結因子RhoとRNase E/Gによる不要なantisense RNAの産生抑制**

竹本 訓彦^{1,2}, 田中 裕也¹, 前田 智也¹, 濱本 渚³, 乾 将行^{1,3} (1)RITE, (2)国立国際医療センター研究所・病原微生物, (3)奈良良・バイオ)

2T25p-12 (2P0769) [15:50]

Commitment of Annexin A2 in recruitment of microRNAs into extracellular vesicles

Keitaro Hagiwara^{1,2}, Takeshi Katsuda¹, Luc Gailhoustea¹, Nobuyoshi Kosaka¹, Takahiro Ochiya¹ (1)Div. Mol. Cell. Med., Natl. Cancer Ctr. Res. Inst., (2)Grad. Sch. Biosci. and Biotech., Tokyo Inst. of Tech.)

2T25p-13 (2P0770) [16:00]

Nuage 形成阻害化合物のスクリーニングと解析

石川 聡美¹, 竹下 友佳子¹, 北折 康訓², Ramesh Pillai³, 五十嵐 雅之⁴, 吉村 華夏⁵, 石川 勇人⁶, 谷 時雄¹ (1)熊本大学・自然科学・生命科学, (2)熊本大学・理・生物学, (3)EMBL, Grenoble, France, (4)微生物化学研, (5)熊本大学・理・化学, (6)熊本大学・自然科学・化学)

2T25p-14 (2P0771)**[16:10]****胎生期雄性生殖細胞におけるDNAメチル化導入機構の解析**

永森 一平¹, 小林 久人², 城本 悠助¹, 西村 徹³, 宮川 さとみ^{1,5}, 河野 友宏⁴, 仲野 徹^{1,5} (¹阪大・医・幹細胞病理, ²農大・生物資源解析センター, ³阪大・生命機能・時空生物, ⁴農大・応用生物・バイオサイエンス, ⁵戦略的創造研究・科学技術振興機構)

2T25p-15 (2P0772)**[16:20]****カイコ培養細胞を用いたping-pong cycleの実験的証明**

庄司 佳祐¹, 鈴木 稔², 菅野 純夫², 嶋田 透¹, 勝間 進¹ (¹東大・院農・生産・環境生物学, ²東大・新領域・メディカル情報生命)

【第3日目12月3日(木)】

3T17 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)

9:00-11:30

タンパク質 I

オーガナイザー：高木 淳一(大阪大学)
松村 浩由(立命館大学)

3T17-01 (3P0312)

[9:00]

透過電顕と走査電顕による膜たんぱく質・細胞・組織の親水環境での観察

佐藤 主税, 海老原 達彦, マミテリ ナシルハジ, 佐藤 真理, 川田 正晃 (産総研)

3T17-02 (3P0313)

[9:10]

フォトンファクトリー-タンパク質結晶構造解析ビームラインにおける新しい測定技術

山田 悠介¹, 松田 直宏¹, 平木 雅彦², 千田 俊哉¹ (¹高エネ機構・物構研・構造生物, ²高エネ機構・共通・機械工学センター)

3T17-03 (3P0314)

[9:20]

X線自由電子レーザーを用いた脱空力ビ由来NO還元酵素基質結合型の無損傷結晶構造解析

西田 拓真^{1,2}, 當倉 武彦², 杉本 宏², 木村 哲就², 平田 邦生^{2,3}, 上野 剛², 吾郷 日出夫², 山本 貴雅², 城 宜嗣^{1,2}, 久保 稔^{2,3} (¹兵庫県立大・院生命理, ²理研・SPRING-8, ³JST・さきかけ)

3T17-04 (3P0315)

[9:30]

ヒトリソーム性シアリダーゼ(NEU1)の細胞内結晶化と構造解析に向けて

小祝 孝太郎¹, 東 哲也², 山田 悠介¹, 平木 雅彦³, 月本 準², 加藤 龍一¹, 千田 俊哉¹, Leonard M. G. Chavas⁴, 伊藤 孝司², 湯本 史明¹ (¹高エネ研・物構研・PF・構造生物, ²徳島大・院医歯薬・創薬生命, ³高エネ研・共通基盤・機械工学, ⁴SOLEIL)

3T17-05 (3P0316)

[9:40]

嫌気条件下で結晶化の成功率を高める手法

千田 美紀, 千田 俊哉 (構造生物・物構研・高エネ研)

3T17-06 (3P0317)

[9:50]

植物と共生根粒菌Mimosine分解酵素の立体構造類似性

鬼塚 まなみ¹, 澤田 玲良¹, Michael Honda², Qing X. Li², Ho Leung Ng², 木村 誠¹, Dulal Borthakur², 角田 佳充¹ (¹九大院・農, ²ハワイ大)

3T17-07 (3P0318)

[10:00]

ヒトUDP-ガラクトース-4-エピメラーゼ遺伝子にみつかる疾患関連変異とタンパク質構造機能変化との関係

伏見 麻由¹, Steven Hayward², 由良 敬^{1,3,4} (¹お茶大・院ライフサイエンス・生命科学, ²イーストアングリア大・計算科学, ³お茶大・生命情報学セ, ⁴国立遺伝学研究所)

3T17-08 (3P0319)

[10:10]

3.8 MDaの超巨大酸素運搬タンパク質ヘモシアニン会合体形成における結合糖鎖の役割

加藤 早苗¹, Md Rafiqul Islam Khan^{1,2}, 吉岡 武也³, 清水 健志³, 岸村 栄毅⁴, 田中 良和⁵ (¹旭川医大・生化学, ²ラッジヤヒ大・薬, ³北海道立工業技術センター, ⁴北大院・水産科学, ⁵北大院・先端生命)

3T17-09 (3P0320)

[10:20]

グリコソーム形成因子Trypanosoma brucei Pex5pとPex14pの相互作用の解析

渡邊 雄一¹, 川口 甲介¹, 奥山 尚輝¹, 守田 雅志¹, 菅原 佑里², 帯田 孝之², 水口 峰之², 今中 常雄¹ (¹富山大院・薬・分子細胞機能学, ²富山大院・薬・構造生物学)

3T17-10 (3P0321)

[10:30]

Trypanosoma bruceiの酢酸および脂質代謝における鍵酵素Acetyl-CoA synthetaseのX線結晶構造解析

鈴木 重雄¹, 稲岡 健ダニエル¹, Emmanuel O. Balogun¹, Adriane Pauluk², Josmar R. Rocha², 志波 智生³, 原田 繁春³, Frederic Bringaud⁴, 北 潔¹ (¹東大・院医・生物医化学, ²Inst. of Chem. of Sao Carlos, Univ. of Sao Paulo, ³京都工芸繊維大・工・応用生物学, ⁴Cent. of Reson. Magnet. of Sys. Biol. Univ. of Bordeaux Segalen)

3T17-11 (3P0322)

[10:40]

NMRによる実時間酵素活性アッセイにより抗ウイルス因子APOBEC3Gの脱アミノ化機構を明らかにする

神庭 圭佑^{1,2}, 永田 崇^{1,2}, 片平 正人^{1,2} (¹京大・エネルギー理工学研究所, ²京大・院エネルギー科学)

3T17-12 (3P0323)

[10:50]
物理化学的手法を用いた大腸菌DNA複製再開始因子PriB・DnaTの相互作用解析

 藤山 紗希¹, 阿部 義人¹, 片山 勉², 植田 正¹ (¹九大・院薬・蛋白質創薬, ²九大・院薬・分子生物)

3T17-13 (3P0324)

[11:00]
トロポニンのリン酸化調節とトロポミオシンの細いフィラメント上結合位置の構造基盤：スピララベル双極子ESR距離計測

 植田 啓介^{1,2}, 辻元 由起¹, 山下 宏明¹, Chenchao Zhao¹, 坂井 晃一¹, 植木 正二⁵, 三木 正雄⁴, 荒田 敏昭^{1,2} (¹阪大・院理・生物科学, ²先端強磁場科学セ, ³理研横浜, ⁴福井大, ⁵徳島文理大)

3T17-14 (3P0325)

[11:10]
MAPキナーゼp38のストレスシグナル伝達機構の構造基盤の解明

 徳永 裕二¹, 竹内 恒², 高橋 栄夫³, 嶋田 一夫⁴ (¹バイオ産業情報化コンソ, ²産総研・創薬分子プロファイリング研究セ, ³横浜市大・生命医科学, ⁴東大・院薬)

3T17-15 (3P0326)

[11:20]
ヒト由来Keap1と低分子化合物の複合体の結晶構造および分子動力学シミュレーションによる構造評価

 佐藤 幹也^{1,2}, 佐分 元^{1,2}, 田中 智之¹, 松浦 祥梧¹, 内藤 久志¹, 下崗 利恵子², 山本 尚義², 井上 秀樹², 中村 紀子², 吉澤 良隆², 青木 拓実², 谷村 隆次², 国島 直樹¹ (理研・放射光科学総合研究センター, ²東レ株式会社・医薬研)

3T18 第18会場(神戸国際会議場 4F 402)

9:00-11:30
疾患生物学 II

 オーガナイザー：中山 寛尚(愛媛大学)
 奥村 文彦(名古屋大学)

3T18-01 (3P1033)

[9:00]
Recurrent transcriptome alterations across multiple cancer types

 Bogumil Kaczkowski¹, Yuji Tanaka^{1,3}, Hideya Kawaji^{1,2,3}, Albin Sandelin⁴, Robin Andersson⁴, Masayoshi Itoh², Timo Lassmann^{1,5}, the FANTOM5 consortium¹, Yoshihide Hayashizaki², Piero Carninci¹, Alistair R.R. Forrest⁶ (¹RIKEN Center for Life Science Technologies, Division of Genomic Technologies, ²RIKEN Preventive Medicine & Diagnosis Innovation Program, ³RIKEN Advanced Center for Computing and Communication, Preventive Medicine and Applied Genomics unit, ⁴The Bioinformatics Centre, Department of Biology and Biotech Research and Innovation Centre (BRIC), University of Copenhagen, ⁵Telethon Kids Institute, the University of Western Australia, ⁶Harry Perkins Institute of Medical Research, QEII Medical Centre and Centre for Medical Research, the University of Western Australia)

3T18-02 (3P1034)

[9:10]
miR-19bは、メラノーマにおいてPITX1を阻害してhTERT発現を制御する

 大平 崇人¹, 砂村 直洋¹, 押村 光雄², 岡田 太^{2,3}, 尾崎 充彦³, 久郷 裕之^{1,2} (¹鳥大・院医・遺工, ²鳥大・染色体工セ, ³鳥大・医・生命・病態生化)

3T18-03 (3P1035)

[9:20]
セマフォリン3FによるmTORシグナル阻害効果の解析と応用

 中山 寛尚^{1,2,3}, Sarah Bruneau³, Nora Kochupurakkal³, Silvia Coma³, David M. Briscoe³, Michael Klagsbrun³, 東山 繁樹^{1,2} (¹愛媛大・プロテオ・細胞増殖, ²愛媛大院・生化学分子遺伝, ³ボストン小児病院)

3T18-04 (3P1036)

[9:30]
ヒストン脱メチル化酵素LSD1による前白血病幹細胞形成

 和田 妙子¹, 小山 大輔¹, 菊池 次郎¹, 本田 浩章², 古川 雄祐¹ (¹自治医大・分子病態治療研究センター・幹細胞制御研究部, ²広大・原医研・疾患モデル解析研究分野)

3T18-05 (3P1037)

[9:40]
pVHL依存的なFOBとHIF α の分解はそれぞれ独立してVHL病を制御している

 奥村 文彦¹, 植松 桂司¹, Stuart D. Byrne¹, 平野 みえ¹, 奥村(城尾) 晶子¹, 錦見 昭彦², 執印 太郎², 福井 宣規², 中務 邦雄², 嘉村 巧¹ (¹名大・院理・分子修飾, ²九大・生医研・免疫遺伝学, ³高知大・医・泌尿器科)

3T18-06 (3P1038) **[9:50]**

RNF126はミトコンドリアへの代謝フラックスの制御を介してがん細胞の足場非依存的な増殖を補助する
坂本 毅治^{1,2}, 芳野 聖子^{1,2}, 原 敏朗², 中岡 寛樹¹, 金森 茜¹, 村上 善則¹, 清水 元治^{1,3} (¹東大・医科研・人癌病遺伝子, ²東大・医科研・腫瘍細胞社会学, ³金沢大・医薬保健研究域・医学系)

3T18-07 (3P1039) **[10:00]**

スキルス胃癌の代謝を調節するmicroRNAを新規標的とした抗腫膜転移療法
武井 佳史^{1,2}, 鈴木 亜希子¹, 三原 圭一郎³, 柳原 五吉¹ (¹名大・院医・神経疾患腫瘍分子医学研究センター・疾患モデル解析学, ²名大・院医・生物化学・分子生物学, ³広島大学 原爆放射線医科学研究所・血液腫瘍内科, ⁴国立がん研究セ・早期探索臨床研究センター)

3T18-08 (3P1040) **[10:10]**

正常造血機構および造血腫瘍発症におけるヒストンH3K27脱メチル化酵素UTXの機能解析
世良 康如¹, 上田 健¹, 中田 雄一郎¹, 池田 健一郎¹, 山崎 憲政¹, 小田 秀明², 本田 善一郎³, 本田 浩章¹ (¹広大・原医研・疾患モデル解析分野, ²東京女子医科大・院医・病理学分野, ³お茶の水女子大・生活環境教育研究センター・院人間文化創成科学)

3T18-09 (3P1041) **[10:20]**

膵臓がんの抑制と悪性化に関わる miR-486 の機能
福永 早央里, 山本 佑樹, 木根原 匡希, 村岡 賢, 嶋本 顕, 田原 栄俊 (広大・院医歯薬保健・細胞分子生物学)

3T18-10 (3P1042) **[10:30]**

HUMAN ES-BASED MODELING OF PEDIATRIC GLIOBLASTOMA BY HISTONE MUTATIONS
Kosuke Funato¹, Tamara Major¹, Peter W. Lewis², David Allis³, Viviane Tabar¹ (¹MSKCC, ²Univ. of Wisconsin-Madison, ³Rockefeller Univ.)

3T18-11 (3P1043) **[10:40]**

肺腺がんにおいてmiR-26はHMGA1発現と負の相関関係を持ち、HMGA1を標的として癌の進行を制御する
関本 登, 菅野 純夫 (東大・新領域・メディカル情報生命)

3T18-12 (3P1044) **[10:50]**

新規アミノ酸輸送体阻害薬による抗腫瘍効果の検討
兼田(中島) 加珠子¹, 野崎 泰俊², 疋田 隼人², Pornparn Kongpracha¹, Ling Wei¹, 大垣 隆一¹, 永森 収志¹, 竹原 徹郎², 金井 好克¹ (¹阪大・院医・生体システム薬理, ²阪大・院医・消化器内科学)

3T18-13 (3P1045) **[11:00]**

RNA結合蛋白質SSPを介した新規食道癌進展機構
増田 清士, 濱田 隼一, 藤田 悠司, 庄田 勝俊, 井本 逸勢 (徳大・院医歯薬学・人類遺伝学分野)

3T18-14 (3P1046) **[11:10]**

定量的発光イメージングによって明らかにする 骨髄微小環境による骨転移制御メカニズム
口丸 高弘, 片岡 直也, 磯崎 達大, 門之園 哲哉, 近藤 科江 (東京工業大学大学院)

3T18-15 (3P1047) **[11:20]**

Epigenetic and gene expression analysis of the crucial early events for neuroblastoma tumorigenesis in MYCN-Tg mice
Shoma Tsubota¹, Satoshi Kishida¹, Miki Ohira^{2,3}, Satoshi Yamashita⁴, Toshikazu Ushijima⁴, Kenji Kadomatsu¹ (¹Dept. of Mol. Biol., Nagoya Univ. Grad. Sch. of Med., ²Div. of Cancer Genomics, Chiba Cancer Ctr. Res. Inst., ³Res. Inst. of Clin. Oncol., Saitama Cancer Ctr., ⁴Div. of Epigenomics, Natl. Cancer Ctr. Res. Inst.)

3T特 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) **9:00-11:30**

疾患生物学III

オーガナイザー：徳永 研三(国立感染症研究所)
有田 誠(理化学研究所)

3T特-01 (3P1125) **[9:00]**

TNF α 誘導性SIRSにおける急性炎症制御因子としてのケルヒリピートタンパク質KLHDC10の新規機能
山口 奈美子¹, 関根 悠介², 関根 史織¹, 一條 秀憲¹ (¹東大・院薬・細胞情報, ²ケンブリッジ大・NIHRケンブリッジバイオメディカルリサーチセンター・メタボリックリサーチ)

3T特-02 (3P1126)	[9:10]
T細胞活性化におけるSTAP-1及びSTAP-2の役割	
齋藤 浩大 ¹ , 今 重之 ¹ , 小澤 清貴 ¹ , 伊原 建 ¹ , 関根 勇一 ¹ , 室本 竜太 ¹ , 鍛代 悠一 ¹ , 吉村 昭彦 ² , 織谷 健司 ³ , 松田 正 ¹ (¹ 北大院・薬・衛生化学, ² 慶應・医・微生物免疫, ³ 阪大・院医・血液・腫瘍内科学)	
3T特-03 (3P1127)	[9:20]
滑膜細胞におけるA to I microRNA editingによる機能調節の解明	
田中 陽子 ^{1,2} , 高田 修治 ^{3,4} , 飯笹 久 ⁵ , Hatzigeorgiou Artemis ⁶ , 宮澤 慎一 ⁷ , 古松 毅之 ⁷ , 西田 圭一郎 ⁷ , 浅原 弘嗣 ^{1,3} (¹ 医科歯科大・医歯学総合・シス医, ² JSPS Research Fellow, ³ JST・CREST, ⁴ 成育セ・シス医, ⁵ 鳥根大・微生物学, ⁶ DIANA-Lab, BSRC Alexander Fleming, ⁷ 岡大・医歯薬学・人体構成)	
3T特-04 (3P1128)	[9:30]
分泌型ST2はアトピー性皮膚炎における皮膚炎症を軽減する	
早川 盛禎, 早川 裕子, 大森 司, 富永 眞一 (自治医大・医・生化学)	
3T特-05 (3P1129)	[9:40]
アレルギー出生コホートによる、母乳中DAMPs分子の同定	
菅野 雅元 ¹ , Weng-Sheng Kong ¹ , 津山 尚宏 ^{3,4} , 郭 芸 ¹ , 下条 直樹 ² , 井上 洋子 ¹ (¹ 広島大・院医歯薬保・免疫学, ² 千葉大・院医学研究院・小児病態学, ³ 福島県立医大・医・放射線生命科学, ⁴ 理研・生命システム研究センター)	
3T特-06 (3P1152)	[9:50]
エボラウィルス糖蛋白質(GP)遺伝子の分子進化解析	
上田 真保子 ¹ , 泉 泰輔 ² , 佐藤 佳 ² , 中川 草 ^{1,3} (¹ 東海大・マイクロナノ, ² 京大・ウイルス研, ³ 東海大・医・分子生命)	
3T特-07 (3P1153)	[10:00]
Acetylation of influenza virus nucleoprotein during viral replication	
Dai Hatakeyama ¹ , Masaki Shoji ¹ , Rina Yoh ¹ , Naho Ohmi ¹ , Seiya Yamayoshi ² , Shiori Takenaka ¹ , Yumie Arakaki ¹ , Aki Masuda ¹ , Tsugunori Komatsu ¹ , Masahiro Nakano ² , Takeshi Noda ² , Yoshihiro Kawaoka ² , Takashi Kuzuhara ¹ (¹ Fac. Pharmaceutical Sci., Tokushima Bunri Univ., ² Inst. Med. Sci., Univ. Tokyo)	
3T特-08 (3P1154)	[10:10]
H7N9トリインフルエンザウィルスの持つN9型NAの性状解析	
紅林 佑希 ¹ , 高橋 忠伸 ¹ , 田中 大夢 ¹ , 田本 千尋 ¹ , 河岡 義裕 ² , 鈴木 隆 ¹ (¹ 静岡県大・院薬・生化学, ² 東大・医科研)	
3T特-09 (3P1155)	[10:20]
レクチンマイクロアレイを用いたB型肝炎ウイルス感染由来のウイルス粒子糖鎖プロファイリング	
我妻 孝則 ¹ , 久野 敦 ¹ , 齋藤 こずえ ¹ , 安形 清彦 ¹ , 田尻 和人 ² , 高橋 順子 ³ , 近藤 美幸 ¹ , 是永 匡紹 ¹ , 溝上 雅史 ⁴ , 成松 久 ¹ (¹ 産総研・創薬基盤, ² 富山大病院・3内, ³ 日本赤十字社近畿ブロック血液センター, ⁴ 国立国際医療研究センター・肝免研)	
3T特-10 (3P1156)	[10:30]
ショウジョウバエ培養細胞を用いた細胞内共生細菌Wolbachiaによる宿主ウイルス抵抗性付与機構の解析	
神 啓佑, 倉石 貴透, 倉田 祥一郎 (東北大学・薬・生命機能解析学分野)	
3T特-11 (3P1157)	[10:40]
宿主プロテアーゼSKI-1/S1Pを標的としたナイロウィルスの抗ウイルス戦略	
黒崎 陽平, 坂部 沙織, 浦田 秀造, 安田 二郎 (長崎大・熱研・新興感染)	
3T特-12 (3P1158)	[10:50]
Phospholipid Scramblase 1はEBウイルスBZLF1と相互作用しその機能を抑制する	
草野 秀一, 池田 正徳 (鹿児島大・難ウ研・分子ウイルス)	
3T特-13 (3P1159)	[11:00]
DNAウイルス感染により誘導されるアポトーシスのメカニズム解析	
石澤 勇輝, 麻生 高裕, 石川 裕規, 倉石 貴透, 倉田 祥一郎 (東北大・院薬・生命機能解析学)	
3T特-14 (3P1160)	[11:10]
アデノウイルス感染に対する防御機構としてのDicerの役割	
町谷 充洋 ¹ , 櫻井 文教 ¹ , 若林 圭作 ¹ , 立花 雅史 ¹ , 水口 裕之 ^{1,2,3,4} (¹ 阪大・院薬, ² 医薬健康研, ³ 阪大・MEIセンター, ⁴ 阪大・院医)	

3T特-15 (3P1161)

[11:20]
Novel antiviral factor MARCH8 restricts HIV-1 infection by reducing virion incorporation of envelope glycoproteins

 Takuya Tada¹, Yanzhao Zhang^{1,3}, Takayoshi Koyama¹, Minoru Tobiume¹, Yasuko Tsunetsugu-Yokota², Shoji Yamaoka³, Hideaki Fujita⁴, **Kenzo Tokunaga¹** (¹Dept. of Pathology, Natl. Inst. of Infectious Diseases, ²Dept. of Immunology, Natl. Inst. of Infectious Diseases, ³Dept. of Molecular Virology, Tokyo Med. Dent. Univ., ⁴Fac. of Pharmaceutical Sci., Nagasaki Intl. Univ.)

3T21 第21会場(神戸国際会議場 5F 504+505会議室)

9:00-11:30
細胞応答 III

 オーガナイザー：向井 秀仁(長浜バイオ大学)
 菅谷 純子(静岡県立大学)

3T21-01 (3P0154)

[9:00]
魚類新規インターフェロン、IFN γ rel 1の作用機序の解明

柴崎 康宏, 松浦 雄太, 藪 健史, 中西 照幸 (日大・生物資源科学)

3T21-02 (3P0155)

[9:10]
新規好中球活性化ペプチド、mitocryptide-3に対する受容体の同定

丸谷 飛之, 中島 健太, 堤 光己, 服部 竜弥, 西野 弘大, 清水 稔弘, 木曾 良明, 向井 秀仁 (長浜バイオ大・院バイオサイエンス・ペプチド科学)

3T21-03 (3P0156)

[9:20]
核輸送因子インポーティン α 1の細胞膜局在はFGFシグナルを増強し細胞増殖を亢進させる

 山田 幸司¹, 宮本 洋一¹, 辻井 彰^{1,2}, 盛山 哲嗣¹, 生野 雄大^{1,2}, 世良田 聡³, 仲 哲治³, 米田 悦啓⁴, 岡 正啓¹ (¹基盤研・核輸送, ²阪大, ³基盤研・免疫シグナル, ⁴基盤研)

3T21-04 (3P0157)

[9:30]
オレキシン受容体のアミノ酸残基2.65及び3.33はオレキシンの認識に関与している

 須賀 比奈子^{1,2}, 柳沢 正史¹ (¹筑大・分子コア, ²京産大・総合生命科学)

3T21-05 (3P0158)

[9:40]
プロエンケファリン前駆体からプロセッシングされる全オピオイドペプチドの受容体サブタイプ特異性

 元松 雄大^{1,2}, 西村 裕一^{1,2}, 松本 結香^{1,2}, 蔵満 由美^{1,2}, 稲嶺 翔吾^{1,2}, 劉 曉輝^{1,2}, 松島 綾美^{1,2}, 下東 康幸^{1,2} (¹九大院理・化学, ²リスクサイエンス研教拠点)

3T21-06 (3P0159)

[9:50]
EphA2のリガンド非依存的シグナルによるグリオプラストーム細胞の増殖制御

 濱岡 裕穂¹, 根岸 学¹, 加藤 裕教¹ (¹京大・薬学研究科・神経機能制御学, ²京大・生命科学研究所・生体システム学)

3T21-07 (3P0160)

[10:00]
ペプチドホルモンEcrg4は抗グリオーマ免疫監視機構に関わる

 森口 徹生¹, 金海 俊², 武田 修治³, 岩下 真三³, 北村 秀光², 小清水 右一³, 近藤 亨¹ (¹北大・遺制研・幹細胞, ²北大・遺制研・免疫機能, ³アスピオファーマ)

3T21-08 (3P0161)

[10:10]
脳虚血再灌流モデルマウスの脳傷害におけるプロトン感知性受容体TDAG8の役割

佐藤 幸市, 当房 文香, 当房 雅之, 茂木 千尋, 岡島 史和 (群馬大・生調研・シグナル伝達)

3T21-09 (3P0162)

[10:20]
脳梗塞時NMDA受容体により流入するCa²⁺による毒性物質アクロレインの産生

 中村 瑞穂¹, 斎木 遼太郎^{1,2}, 植村 武史¹, 坂本 明彦³, 朴 恵林², 西村 和洋², 照井 祐介³, 戸井田 敏彦², 柏木 敬子³, 五十嵐 一衛^{1,2} (¹株)アミンファーマ研, ²千葉大・院薬, ³千葉科学大・薬)

3T21-10 (3P0163)

[10:30]
Wnt5aの極性分泌による上皮細胞の内腔形成制御機構

 山本 英樹¹, 粟田 ちひろ², 高尾 敏文², 菊池 章¹ (¹大阪大院・医・分子病態生化学, ²大阪大・蛋白研・機能・発現プロテオミクス)

3T21-11 (3P0164) **[10:40]**

Wnt5bの細胞外分泌機構とその生理機能の解析

原田 武志, 山本 英樹, 菊池 章 (阪大・院医・分子病態生化学)

3T21-12 (3P0165) **[10:50]**

キロシヨウジョウバエのニコチン性アセチルコリン受容体リガンド結合部位との相互作用を利用した酵母スリーハイブリッド法によるネオニコチノイド検出系の確立

森 涼, 原島 小夜子, 川西 優喜, 八木 孝司 (大阪府立大・院理・生物科学)

3T21-13 (3P0166) **[11:00]**

細胞外ATPの定量的蛍光イメージングを目指したバイオセンサーの開発

西山 翠, 岩切 竜太, 垣塚 彰, 今村 博臣 (京大・院生命科学・高次生命科学)

3T21-14 (3P0167) **[11:10]**

A draft network of ligand-receptor-mediated multicellular signalling in human

Jordan Ramilowski¹, Tatayana Goldberg^{2,3}, Jayson M Harshbarger¹, Edda Kloppmann^{3,4}, Marina Lizio¹, Venkata Satagopam⁵, Masayoshi Itoh^{1,6}, Hideya Kawaji^{1,6}, Piero Carninci¹, Burkhard Rost^{2,3,4}, Alistair Forrest^{1,7} (1RIKEN Center for Life Science Technologies (Division of Genomic Technologies), 2Informatics, Department of Bioinformatics and Computational Biology-i12, Technische Universitat Munchen, 3TUM Grad. Sch., Center of Doctoral Studies in Informatics and its Applications (CeDoSIA), 4New York Consortium on Membrane Protein Structure (NYCOMPS), New York Structural Biology, 5Luxembourg Centre for Systems Biomedicine, 6RIKEN Preventive Medicine and Diagnosis Innovation Program, 7Harry Perkins Institute of Medical Research, QEII Medical Centre and Centre for Medical Research, the University of Western Australia)

3T21-15 (3P0168) **[11:20]**

Hyperpolarization-activated and cyclic nucleotide-gated channels in hippocampal neurons

Anne Gunther, Nadine Gruteser, Arnd Baumann (ICS-4, Research Center Julich)

3T23 第23会場(神戸国際展示場 2F 2B会議室) **9:00-11:30**

細胞の構造と機能 V

オーガナイザー：大橋 一正(東北大学)
鈴木 厚(横浜市立大学)

3T23-01 (3P0061) **[9:00]**

Rho-GEF Soloによる細胞骨格の制御と力覚応答における機能

藤原 佑知子¹, 安彦 日和¹, 大橋 一正¹, 増子 寿弥¹, 近藤 洋志¹, 佐藤 正明², 水野 健作¹ (1東北大・院・生命, 2東北大・学際研)

3T23-02 (3P0062) **[9:10]**

接着斑タンパク質ビネキシンαの両親媒性ヘリックスはピンキュリンの構造変化を引き起こすために必要である

日野 直也¹, 市川 尚文¹, 木村 泰久¹, 植田 和光^{1,2}, 木岡 紀幸¹ (1京大・院農・応用生命, 2京大・iCeMS)

3T23-03 (3P0063) **[9:20]**

MDCK細胞のシスト形成における細胞間接着タンパク質の役割の検討

柳橋 遼¹, 藤原 美和子¹, 伊藤 大貴¹, 小畑 秀一², 鈴木 信太郎¹ (1関学・理工・生命, 2北里大・医療衛生学部・解剖組織学)

3T23-04 (3P0064) **[9:30]**

原がん遺伝子AktによるE-cadherinを介した細胞間接着制御メカニズムの解明

カン 洪月, 西川 沙織, 後藤 由季子, 樋口 麻衣子 (東大・院薬・分子生物)

3T23-05 (3P0065) **[9:40]**

大腸がん細胞株の接着異常を回復させる細胞頂端部表層のミオシン凝縮

伊藤 祥子¹, 奥田 覚², 竹市 雅俊¹ (1理研・CDB・高次構造形成研究チーム, 2理研・CDB・立体組織形成研究チーム)

3T23-06 (3P0066) **[9:50]**

平面内極性関連因子DAAM1は上皮細胞側面部でのアクチン繊維及びカドヘリンの制御を介し細胞層を安定化する

西村 珠子, 竹市 雅俊 (理研・多細胞システム形成)

3T23-07 (3P0067)	[10:00]
アクチン重合制御因子Srv2/CAPとコフィリンによるクラスリン仲介型エンドサイトーシスの協調的制御機構	
堀込 知佳 ¹ , 岡田 明日香 ¹ , 益田 敦史 ¹ , 十島 純子 ^{1,2} , 十島 二郎 ¹ (¹ 東京理大・基礎工・生物工, ² 東京工科大・教養学環)	
3T23-08 (3P0068)	[10:10]
Jasplakinolideによる細胞の球状化は一次繊毛形成を誘導する	
永井 友朗, 高橋 健悟, 向山 祥帆, 水野 健作 (東北大・院・生命科学)	
3T23-09 (3P0069)	[10:20]
成熟破骨細胞のアクチンリング形成におけるCD302の機能とCCN2による制御	
青山 絵理子 ¹ , 星島 光博 ¹ , 服部 高子 ² , 久保田 聡 ^{1,2} , 滝川 正春 ¹ (¹ 岡大・院医歯薬・歯先端研セ, ² 岡大・院医歯薬・口腔生化学)	
3T23-10 (3P0070)	[10:30]
心筋サルコメア形成過程におけるformin蛋白質Fhod3の局在と機能	
藤本 智子 ¹ , 牛島 智基 ¹ , 神尾 明君 ¹ , 武谷 立 ² , 住本 英樹 ¹ (¹ 九大院・医・生化学, ² 官大・医・薬理学)	
3T23-11 (3P0071)	[10:40]
細胞性粘菌のアクチン液にともなう膜変形とBARドメインタンパクの局在	
中村 允 ¹ , 千田 優子 ¹ , 島田 奈央 ¹ , 澤井 哲 ^{1,2} (¹ 東大・院総合文化, ² JSTさきがけ)	
3T23-12 (3P0072)	[10:50]
がん細胞の遊走、浸潤におけるFKBP51タンパク質の機能について	
伊藤 駿 ¹ , 高岡 美帆 ¹ , 中西 啓 ¹ , 三木 義男 ^{1,2} (¹ 東京医科歯科大学・難研・分子遺伝, ² 癌研・研・遺伝子診断)	
3T23-13 (3P0073)	[11:00]
FILGAPによる細胞尾部でのRacの不活化は癌細胞の浸潤を促進する	
斉藤 康二, 太田 安隆 (北里大・理・生物科学・細胞生物)	
3T23-14 (3P0074)	[11:10]
EGF下流におけるERK-RSK経路を介したFILGAPのリン酸化は葉状仮足から膜プレブへの変換を促進することで細胞運動を制御する	
堤 弘次, 秋庭 想大, 太田 安隆 (北里大・理学部・生物科学)	
3T23-15 (3P0075)	[11:20]
異なる特異的リン酸化カスケードによる微小管脱重合蛋白質KIF2Aの制御機構	
小川 寛之, 廣川 信隆 (東大・院医・細胞生物学解剖学)	

3T25 第25会場(神戸国際展示場 3F 3B会議室) **9:00-11:30**

ゲノムと遺伝情報 V

オーガナイザー：塩見 春彦(慶應義塾大学)
鈴木 穰(東京大学)

3T25-01 (3P0735)	[9:00]
piRNA増幅機構の分子生物学的理解を目的としたショウジョウバエ由来細胞株の樹立とその解析	
住吉 哲太郎 ¹ , 山本 暲 ² , 佐藤 薫 ¹ , 塩見 美喜子 ¹ (¹ 東大・院理・生物科学, ² 東大・理・生物化学)	
3T25-02 (3P0736)	[9:10]
リボソームサブユニット会合における翻訳開始因子IF5Bとリボソームストーク間相互作用の構造・機能基盤	
村上 僚 ^{1,2} , 伊東 孝祐 ¹ , Jacob Morris ² , Leiming Tang ² , 三好 智博 ³ , 浅野 桂 ² , 内海 利男 ¹ (¹ 新潟大・自然科学・生命食料科学, ² カンザス州立大・生物, ³ 新潟大・超域)	
3T25-03 (3P0737)	[9:20]
ジシストロウイルス PSIV 遺伝子間領域のRNA配列と終止コドンリードスルー	
鴨下 信彦 ¹ , 富永 真一 ¹ , 中島 信彦 ² (¹ 自治医科大学病態生化学, ² 農業生物資源研究所・昆虫微生物機能研究ユニット)	
3T25-04 (3P0738)	[9:30]
ポリオウイルスの細胞種特異的なIRES依存的翻訳の解析	
貞廣 暁利 ¹ , 深尾 亜喜良 ¹ , 滝沢 直己 ³ , 竹内 理 ¹ , 藤原 俊伸 ² (¹ 京大・ウイルス研・感染防御, ² 近大・院薬・生化学, ³ (公財)微生物化学研究会・微生物化学研究所)	

3T25-05 (3P0739)	[9:40]
翻訳開始因子に依存したヒト由来再構成型翻訳系	
重田 友明, 町田 幸大, 石井 陽子, 玉越 智也, 向田 芳純, 今高 寛晃 (兵庫県立大・院工・応用化学)	
3T25-06 (3P0740)	[9:50]
プロリン連続ペプチドの翻訳におけるEF-PのtRNA認識機構の解明	
加藤 敬行 ^{1,2} , Ingo Wohlgemuth ³ , 長野 正展 ¹ , Marina V. Rodnina ³ , 菅 裕明 ¹ (¹ 東大・院理・化学, ² 独立行政法人科学技術振興機構・さきがけ, ³ マックス・プランク研究所)	
3T25-07 (3P0741)	[10:00]
シロイヌナズナCG51 mRNAの新生ペプチドによる翻訳アレストへのリボソーム出口トンネルの関与	
高松 世大 ¹ , 大橋 悠文 ¹ , 尾上 典之 ¹ , 山下 由衣 ^{1,2} , 尾之内 均 ² , 内藤 哲 ^{1,2} (¹ 北大・院生命, ² 北大・院農)	
3T25-08 (3P0742)	[10:10]
Escort1による3'UTR依存的な翻訳制御	
矢野 雄暉 ¹ , 千葉 朋希 ² , 阿部 健太郎 ² , 伊藤 義見 ² , 藤原 俊伸 ³ , 浅原 弘嗣 ^{2,4,5,6} (¹ 名古屋市立大学・薬学部, ² 東京医科大学科科大学, ³ 近畿大学・薬学部, ⁴ 国立成育医療研究センター, ⁵ CREST/JST, ⁶ The Scripps Research Institute)	
3T25-09 (3P0743)	[10:20]
Characterization of SRSF3-dependent alternative RNA splicing in cancer cells	
Masahiko Ajiro ¹ , Rong Jia ¹ , Jun Zhu ² , Zhi-Ming Zheng ¹ (¹ Tumor Virus RNA Biology Section, Gene Regulation and Chromosome Biology Laboratory, Center for Cancer Research, National Cancer Institute, National Institutes of Health, ² DNA Sequencing and Genomics Core, System Biology Center, National Heart, Lung, and Blood Institute, National Institutes of Health)	
3T25-10 (3P0744)	[10:30]
ショウジョウバエ由来Glorundタンパク質のRNA結合特異性に関する解析	
寺本 岳大 ¹ , Joel V. Tamayo ² , Elizabeth R. Gavis ² , Traci M.T. Hall ¹ (¹ NIH/NIEHS, ESCBL, ² Princeton University, Dept. of Mol. Biol.)	
3T25-11 (3P0745)	[10:40]
アーキア由来tRNAm²G10/m²G10メチル化酵素_{ar}Trm11のX線結晶構造 ~ tRNA修飾酵素の部位特異性を決定している共通基本原理の統一的理解~	
平田 章, 西山 聖示, 田村 俊浩, 山内 綾乃, 堀 弘幸 (愛媛大・院理工・物質生命)	
3T25-12 (3P0746)	[10:50]
核小体タンパク質NMLによるrRNAメチル化修飾は p53依存的な細胞増殖を制御する	
横山 航 ¹ , 和久 剛 ² , 仲島 由佳 ^{1,3} , 深水 昭吉 ^{1,3} (¹ 筑波大・生命環境科学・生物機能科学, ² 同大・生命医科学, ³ 筑波大・生命領域学際研究センター)	
3T25-13 (3P0747)	[11:00]
S-アデノシルメチオニン合成酵素MAT2Aの発現は3'UTRアデニンメチル化が介するmRNA安定性により制御される	
島 弘季 ^{1,2} , 松本 光代 ¹ , 武藤 哲彦 ^{1,2} , 熊谷 さやか ^{1,2} , 五十嵐 和彦 ^{1,2} (¹ 東北大・院医, ² CREST JST)	
3T25-14 (3P0748)	[11:10]
白血病で見られるNup214融合遺伝子産物はXPO1を介した核外輸送を阻害してNF-κBシグナル経路を抑制する	
齋藤 祥子 ^{1,2} , Sadik Cigdem ² , 永田 恭介 ¹ (¹ 筑波大・医学医療系, ² 筑波大・院・人間総合科学)	
3T25-15 (3P0749)	[11:20]
哺乳類mRNA核外輸送受容体補因子NXT遺伝子の多様化によるmRNA核外輸送ならびに遺伝子発現の制御	
猪瀬 春子, 増田 誠司 (京都大学大学院 生命科学研究所)	

3T17p 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)

14:00-16:30

タンパク質 II

オーガナイザー：西増 弘志(東京大学 / JSTさきがけ)
李 映昊(大阪大学)

3T17p-01 (3P0327)

[14:00]

オートファジー-始動複合体における高等生物に固有な因子Atg101の構造と機能
鈴木 浩典¹, 貝塚 剛志², 水島 昇², 野田 展生^{1,3} (¹微化研, ²東大・院医, ³CREST, JST)

3T17p-02 (3P0328)

[14:10]

Lectin-like transcript 1 (LLT1) C型レクチン様ドメインの結晶構造解析

喜多 俊介¹, 田所 高志¹, 松原 永季¹, 笠井 宣征¹, 玉置 貴晴¹, 岡部 由紀¹, 日下 裕規¹, 石山 夢美¹, 福原 秀雄¹, 上敷領 淳², Elena Krayukhina^{3,4}, 内山 進³, 尾瀬 農之¹, 黒木 喜美子¹, 前仲 勝実¹ (¹北海道大学薬学部, ²福山大学薬学部, ³大阪大学工学部, ⁴U Medico)

3T17p-03 (3P0329)

[14:20]

原核生物由来鉄排出輸送体FerroportinホモログのX線結晶構造解析

谷口 怜哉¹, 加藤 英明¹, Chandrika N Deshpande², Josep Font², 和田 美紀², 伊藤 耕一², 石谷 隆一郎¹, Mika Jormakka³, 瀧木 理¹ (¹東大・院理・生物科学, ²東大・新領域, ³シドニー大・医)

3T17p-04 (3P0330)

[14:30]

アミノ酸排出輸送体YddGのX線結晶構造解析

土屋 雄俊, 道喜 慎太郎, 武本 瑞貴, 西澤 宏宏, 石谷 隆一郎, 瀧木 理 (東大・院理・生物科学)

3T17p-05 (3P0331)

[14:40]

アミノ末端ドメインによるNMDA受容体の機能制御機構の解析

田嶋 南海, 古川 浩康 (Cold Spring Harbor Laboratory)

3T17p-06 (3P0332)

[14:50]

アディポネクチン受容体のX線結晶構造解析

田辺 弘明^{1,2,3,4}, 藤井 佳史^{1,4}, 岩部(岡田) 美紀⁵, 岩部 真人⁵, 中村 祥浩^{1,3,4}, 保坂 俊彰^{1,3}, 元山 かん奈¹, 池田 眞理子^{1,3}, 脇山 素明^{1,3}, 寺田 貴帆^{1,4}, 大沢 登^{1,3}, 羽藤 正勝^{1,3}, 小笠原 諭⁶, 日野 智也⁶, 村田 武士⁶, 岩田 想^{6,7}, 平田 邦生⁶, 河野 能顕⁶, 山本 雅貴⁷, 柴谷 友美^{1,3}, 白水 美香子^{1,3}, 山内 敏正⁵, 門脇 孝², 横山 茂之^{1,2,4} (¹理研 SSBC, ²東大・院理, ³理研 CLST, ⁴理研 構造生物学, ⁵東大・院医, ⁶京大・院医, ⁷理研 放射光)

3T17p-07 (3P0333)

[15:00]

小型CRISPR-Cas9の結晶構造

西増 弘志^{1,2}, 石谷 隆一郎¹, 瀧木 理¹ (¹東京大学, ²科学技術振興機構さきがけ)

3T17p-08 (3P0334)

[15:10]

高度好熱菌 *Thermus thermophilus* の Type III CRISPR-Cas システムを構成しているリボヌクレオタンパク質複合体の構造と機能

新海 暁男 (理化学研究所・横山構造生物学研究室)

3T17p-09 (3P0352)

[15:20]

蛋白質の競争的凝集機構の一般性

足立 誠幸¹, 宗 正智¹, Damien Hall², 後藤 祐晃¹ (¹阪大・蛋白研, ²Res. sch. of chem., Australian National Univ.)

3T17p-10 (3P0353)

[15:30]

蛋白質のミスフォールディング及び凝集形成の熱力学的研究

李 映昊¹, 池之上 達哉¹, 林 雨曦¹, 河田 康志², 後藤 祐晃¹ (¹阪大・蛋白研, ²鳥大・院工・化学生物応用)

3T17p-11 (3P0354)

[15:40]

ALS原因タンパク質SOD1の線維化と物性変化

藤原 範子¹, 我妻 美千留², 大場 矢登³, 吉原 大作¹, 古川 良明¹, 江口 裕伸¹, 崎山 晴彦¹, 井上 正志³, 鈴木 敬一郎¹ (¹兵庫医大・生化学, ²(株)アルバック 技術開発・バイオセンサー, ³阪大・院理・高分子科学, ⁴慶應・理工・化学)

3T17p-12 (3P0355)

[15:50]

新生鎖の共翻訳的タンパク質フォールディング経路と疾患原因変異によるミスフォールディング経路の解明
穴戸 英樹¹, Soo Jung Kim¹, Jae Seok Yoon¹, Zhongying Yang¹, William R. Skach^{1,2} (¹オレゴン健康科学大・医学・生化学&分子生物学, ²嚢胞性線維症財団)

3T17p-13 (3P0356)	[16:00]
NMRによって明らかにするトリガーファクターシャペロンの分子機構	
齊尾 智英 ¹ , Xiao Guan ² , Paolo Rossi ³ , Charalampos G Kalodimos ³ (¹ 北大・院理・化学, ² CIPR, Rutgers University, ³ Dept. of Biochem., Univ. of Minnesota)	
3T17p-14 (3P0357)	[16:10]
A mutant chaperonin that is functional at lower temperatures enables hyperthermophilic archaea to grow under cold-stress conditions	
Le Gao ^{1,2} , Shinsuke Fujiwara ^{1,2} (¹ Dept. of Biol. sci., Grad. Sch. of Sci. and Tech., Kwansei-Gakuin Univ., ² Res. Ctr for Intel. Bio-Matls, Grad. Sch. of Sci. and Tech., Kwansei-Gakuin Univ.)	
3T17p-15 (3P0358)	[16:20]
TRiC/CCTはWD40リピートタンパク質WDR68の高次構造形成・DYRK1A結合・核局在に必須の分子シャペロンである	
宮田 愛彦 ¹ , 柴田 猛 ² , 青島 理人 ² , 津幡 卓一 ² , 西田 栄介 ¹ (¹ 京大・生命科学・シグナル伝達, ² AB Sciexジャパン)	
3T18p 第18会場(神戸国際会議場 4F 402)	14:00-16:30
疾患生物学IV	
オーガナイザー: 小島 隆(札幌医科大学) 吉岡 祐亮(国立がん研究センター)	
3T18p-01 (3P1048)	[14:00]
肥満によるヒト子宮内膜癌の悪化におけるlipolysis-stimulated lipoprotein receptorの役割	
小島 隆 ¹ , 嶋田 浩志 ² , 郷久 晴朗 ² , 金野 匠 ¹ , 高橋 俊太 ¹ , 畠山 翔翼 ¹ , 有元 千尋 ¹ , 野島 伊世里 ¹ , 齋藤 豪 ² , 幸野 貴之 ¹ (¹ 札幌医大・医学部・フ研・細胞科学, ² 札幌医大・医学部・産婦人科学)	
3T18p-02 (3P1049)	[14:10]
分子シミュレーション解析を基盤としたイレッサとEGFRの数理モデル	
高岡 裕 ¹ , 三浦 研爾 ¹ , 中村 豊 ² , 菅野 亜紀 ¹ , 大田 美香 ¹ , 前田 英一 ¹ , 柴田 敏之 ³ (¹ 神大病院・医療情報部, ² 岩手医大・呼吸器内科, ³ 京葉大・薬物動態)	
3T18p-03 (3P1050)	[14:20]
癌抑制因子p53を制御する核小体ストレス応答の可視化レポーターシステムの構築と新たな生理作用の解明	
川畑 拓斗 ^{1,2} , 河原 康一 ¹ , 上條 陽平 ^{1,3} , 白石 岳大 ^{1,4} , 堀口 史人 ^{1,2} , 山本 雅達 ¹ , 新里 能成 ¹ , 南 謙太郎 ¹ , 有馬 一成 ⁵ , 濱田 季之 ⁵ , 古川 龍彦 ¹ (¹ 鹿大・院医歯・分子腫瘍, ² 鹿大・院理工・生命化学, ³ 鹿大・院理工・システム情報, ⁴ 鹿大・理・生命化学, ⁵ 鹿大・学術研究院・理工学域・理学系)	
3T18p-04 (3P1051)	[14:30]
FXRシグナルを介するmicroRNAによるヒト大腸癌細胞増殖抑制機構の解析	
久保田 千晶 ¹ , 川村 悠気 ¹ , 藤井 博 ^{1,2} (¹ 信州大学院・農・応用生命科学, ² 信州大院・先鋭領域融合研究群 バイオ研・代謝ゲノミクス)	
3T18p-05 (3P1052)	[14:40]
ASK1 regulates platelet functions and tumor lung metastasis	
Miki Kamiyama, Isao Naguro, Hidenori Ichijo (Cell Signaling, Grad. Sch. Pharm. Sci., UTokyo)	
3T18p-06 (3P1053)	[14:50]
悪性前立腺癌における新規FABP5-ERRαシグナル伝達経路を介した代謝調節機構の解析	
千賀 匠悟 ¹ , 川口 耕一郎 ² , 藤井 博 ³ (¹ 信州大院・農学研究科・応用生命科学専攻, ² 信州大院・総合工学系研究科, ³ 信州大院・先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所・代謝ゲノミクス部門)	
3T18p-07 (3P1054)	[15:00]
癌細胞浸潤におけるArf6 GTPase 活性化因子ARAP3の機能解析	
山内 庸平 ¹ , 本宮 綱記 ¹ , 山口 英樹 ² , 船越 祐司 ¹ , 大林 典彦 ³ , 金保 安則 ¹ (¹ 筑波大・人間総合・生理化学, ² 国立がん研究センター研究所・難治進行がん)	
3T18p-08 (3P1055)	[15:10]
がん病期進行におけるアミノ酸代謝酵素の機能	
服部 鮎奈, 伊藤 貴浩 (ジョージア大・生化学分子生物学部)	

3T18p-09 (3P1056) **[15:20]****VEGF-A/NRP1シグナルの阻害はがん細胞の増殖と転移を抑制する**吉田 亜佑美¹, 清水 昭男^{2,3}, 上野 信洋³, 浅野 弘嗣⁴, 門之園 哲哉¹, 近藤 科江¹, Michael Klagsbrun⁵, 瀬尾 美鈴^{1,3} (京産大・院工・生物工学,²滋賀医大・分子病態生化学,³京産大・総生・生命システム,⁴東工大・院生命理工,⁵ハーバード大・医・ボストン小児病院)**3T18p-10** (3P1057) **[15:30]****新規抗ポドランキンメラ抗体による抗腫瘍効果の検討**国田 朱子¹, 小笠原 諭², 金子 美華², 加藤 幸成² (東大院・医・人体病理,²東北大院・医・地域イノベーション)**3T18p-11** (3P1058) **[15:40]****大腸がん細胞においてPLCδ1はオートファジーを制御する**

下澤 誠, 佐藤 礼子, 深見 希代子 (東薬院・生命)

3T18p-12 (3P1059) **[15:50]****MMP-7による切断を受けた後、細胞間接着の誘導に関与するHAI-1分子内領域の同定**石川 智弘¹, 木村 弥生², 平野 久², 東 昌市¹ (横浜大・院・生命ナノシステム科学,²横浜大・先端医学研究セ)**3T18p-13** (3P1060) **[16:00]****細胞外小胞エクソソームの分泌を阻害するmicroRNAおよびその標的遺伝子の同定と治療応用**

吉岡 祐亮, 小坂 展慶, 富永 直臣, 落谷 孝広 (国立がん研セ・研・分子細胞治療)

3T18p-14 (3P1061) **[16:10]****癌転移促進遺伝子を標的とした抗腫瘍性分子の同定と作用機構の解析**松本 桐子¹, 戸田 一弥¹, 石原 知里¹, 川口 耕一郎³, 河原 誠^{1,2}, 真壁 秀文², 藤井 博^{1,3,4} (信州大学・院農・応用生命科学,²信州大学・院農・機能性食料開発学,³信州大学・院・総合工学系研究科,⁴信州大学・先鋭領域融合研究群・バイオメディカル研・代謝ゲノミクス部門)**3T18p-15** (3P1062) **[16:20]****卵巣がん細胞由来エクソソームにより促進される腹膜播種性転移の新規メカニズム解明**横井 暁^{1,2}, 吉岡 祐亮¹, 山本 雄介¹, 梶山 広明², 吉川 史隆², 落谷 孝広¹ (国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野,²名古屋大学医学部医学系研究科 産婦人科)**3T特p** 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) **14:00-16:30****疾患生物学 V**

オーガナイザー: 坂口 末廣 (徳島大学)

高岡 晃哉 (北海道大学)

3T特p-01 (3P1162) **[14:00]****蛋白質凝集体「プリオン」による抗インフルエンザウイルス活性の発見**

原 英之, 千田 淳司, 坂口 末廣 (徳島大・疾患酵素研セ)

3T特p-02 (3P1163) **[14:10]****Neutralizing antibody induction by vaccination of cell culture-generated hepatitis C virus particles in non-human primate model**Hiroshi Yokokawa^{1,2}, Atsunori Higashino³, Saori Suzuki³, Tomohiko Suzuki¹, Hirofumi Akari³, Takanobu Kato², Koji Ishii², Takaji Wakita² (Pharma. Res. Lab., Toray Industries, Inc.,²Dept. of Virol. II, NIID,³Primate Res. Inst., Kyoto Univ.)**3T特p-03** (3P1164) **[14:20]****大腸菌二成分制御系EnvZ-OmpRの宿主内持続感染と宿主傷害性における役割**白土 明子¹, 伊藤 貴弘², 黒田 阿友美², 島本 尚人¹, 山本 兼由³, 石浜 明³, 中西 義信³ (金沢大・院医薬保健・薬学,²金沢大・医薬保健・薬学,³法政大・生命科学)**3T特p-04** (3P1165) **[14:30]****宿主臓器における遺伝子発現上昇を指標とした黄色ブドウ球菌の新規病原因子の探索**扇喜 秀¹, 浜本 洋¹, 鈴木 穰², 関水 和久¹ (東大・院薬・微生物薬品化学教室,²東大・院新領域・メディカル情報生命)

3T特p-05 (3P1166) **[14:40]**

Geranylgeranylacetone selectively binds to the HSP70 of *H. pylori* and alters its coccoid morphology

Ewa Grave¹, Arisa Tamura¹, Tomoya Okamoto¹, Shin-ichi Yokota^{2,3}, Soh Yamamoto², Michiro Otaka³, Hideaki Itoh¹
 (¹Dept. of Life Sci., Grad. Schh. of Eng. Sci., Akita Univ., ²Dept. of Microbio., Sapporo Med. Univ. School of Med.,
³Dept. of Gastroenterol., Juntendo Univ. School of Med.)

3T特p-06 (3P1167) **[14:50]**

ピロリ菌感染におけるガレクチン-3の保護的役割

朴 雅美, 義江 修 (近大・医・細菌)

3T特p-07 (3P1168) **[15:00]**

ピロリ菌の病原因子CagAはNLRP3 inflammasomeを活性化し、IL-1 β を産生する

亀岡 章一郎, 亀山 武志¹, 佐藤 精一¹, 林 剛瑠², 大西 なおみ³, 紙谷 尚子², 東 秀明³, 畠山 昌則², 高岡 晃教¹ (¹北海道大学・遺伝子病制御研究所・分子生体防御分野, ²東京大学大学院・医学系研究科・医学部・微生物学研究室, ³北海道大学・人獣共通感染症リサーチセンター・感染・免疫部門)

3T特p-08 (3P1169) **[15:10]**

抗CXCL13抗体は、ヘリコバクター感染後の胃リンパ濾胞形成を抑制する

山本 幸司, 東 健 (神大・院医・消化器)

3T特p-09 (3P1170) **[15:20]**

緑膿菌の細胞間コミュニケーションを阻害する-次世代の感染症治療薬開発を目指して-

安藤(北尾) 公英^{1,2}, Laurence G. Rahme^{1,2} (¹マサチューセッツ総合病院, ²ハーバード大学医学部)

3T特p-10 (3P1171) **[15:30]**

マラリア原虫のヘモグロビン取込みにおける寄生胞膜動態の形態学的アプローチ

入子 英幸¹, 大槻 均², 橘 真由美³, 石野 智子³, 鳥居 本美³, 坪井 敬文⁴, 福本 宗嗣¹ (¹神戸大・院保・国際保健学, ²鳥取大・医・医動物学, ³愛媛大・PROS・寄生病原体学, ⁴愛媛大・PROS・マラリア研究)

3T特p-11 (3P1172) **[15:40]**

Plasmodium berghei PbCap90およびPbCap93蛋白質は初期のオーシスト形成に重要である

山下 裕之¹, 森 貴久¹, 関口 晴巳¹, 菅野 里子¹, 佐々木 英恵², 後井 宏実¹ (¹北里大・獣医・獣医寄生虫学, ²ホクサン)

3T特p-12 (3P1173) **[15:50]**

マラリア原虫の肝細胞感染型(スポロゾイト)における分泌型タンパク質が肝細胞への侵入に関与する

石野 智子¹, 杉野 友香¹, 橘 真由美¹, 坪井 敬文², 鳥居 本美¹ (¹愛大・PROS・寄生病原体, ²愛大・PROS・マラリア)

3T特p-13 (3P1174) **[16:00]**

熱帯熱マラリア原虫のミトコンドリア呼吸鎖を標的とした新規薬剤の開発

小松谷 啓介, 稲岡 ダニエル健, 北 潔 (東大・院医・生物医化学)

3T特p-14 (3P1175) **[16:10]**

Batf2/Irf1 induces inflammatory responses in classically activated macrophages, LPS and mycobacterial infection

Roy Sugita^{1,2}, Reto Guler³, Suraj P. Parihar³, Sebastian Schmeier⁴, Bogumil Kaczkowski^{1,2}, Hajime Nishimura^{1,2}, Jay W. Shin^{1,2}, Yutaka Negishi^{1,2}, Mumin Ozturk³, Ramona Hurdalay³, Atsutaka Kubosaki², Yasumasa Kimura², Michiel J.L. De Hoon^{1,2}, Yoshihide Hayashizaki^{2,5}, Frank Brombacher³, Harukazu Suzuki^{1,2} (¹RIKEN CLST, ²RIKEN OSC, ³ICGEB, ⁴Massey Univ., ⁵RIKEN PMI)

3T特p-15 (3P1176) **[16:20]**

ロイコトリエンB4第二受容体BLT2は急性肺傷害時に肺保護作用を発揮する

重松 美沙子^{1,2}, 古賀 友紹¹, 佐伯 和子¹, 奥野 利明¹, 外 須美夫², 横溝 岳彦¹ (¹順天堂大・院医・生化, ²九大・院医・麻酔)

3T21p 第21会場(神戸国際会議場 5F 504+505会議室)

14:00-16:30

細胞応答 IV

オーガナイザー：赤池 孝章(東北大学)
今泉 和則(広島大学)

3T21p-01 (3P0209)

[14:00]

細胞質グルタチオンの酸化還元バランスは細胞内銅代謝を制御する；roGFPの神経分化モデルへの適用

羽鳥 勇太^{1,2}, Ye Yan³, 古川 恵里², Nesrin M. Hasan², Chin-Nung Liu², Shanthini Sockanathan³, Svetlana Lutsenko² (¹安田女子大・薬, ²ジョンズホプキンス大・医・生理学, ³ジョンズホプキンス大・医・神経科学)

3T21p-02 (3P0210)

[14:10]

有機水銀の神経毒性発現における8-ニトロ-cGMPの役割と活性イオウ分子による制御

藤井 重元¹, 笠松 真吾¹, 居原 秀², 津々木 博康³, 石崎 健勝², 井田 智章¹, 澤 智裕², 熊谷 嘉人⁴, 赤池 孝章¹ (¹東北大・院医・環境保健医学, ²大阪府立大・院理・生物科学, ³熊本大・院生命科学(医学系)・微生物学, ⁴筑波大・医学医療系・環境生物学)

3T21p-03 (3P0211)

[14:20]

タンパク質ポリサルファ化の分子メカニズムの解明

井田 智章¹, 居原 秀², 魏 范研³, 富澤 一仁³, 長尾 翌手可⁴, 鈴木 勉⁴, 熊谷 嘉人⁵, 澤 智裕⁶, 笠松 真吾¹, 本橋 ほづみ⁷, 赤池 孝章¹ (¹東北大・院医・環境保健医学, ²大阪府大・院理・生物科学, ³熊本大・院生命・分子生理学, ⁴東大・院工・化学生命工学, ⁵筑波大・人間総合科学, ⁶熊本大・院生命・微生物学, ⁷東北大・加齢研・遺伝発現制御)

3T21p-04 (3P0212)

[14:30]

Activation of cGMP-dependent Protein Kinase by 8-Nitro-cGMP Via S-Guanylation

Md mizanur Rahaman¹, Khandaker Ahtesham Ahmed², Soichiro Akashi¹, Katsuhiko Ono², Joseph R. Burgoyne⁴, Tomoaki Ida¹, Eiji Horio⁵, Yuichi Oike³, Philip Eaton¹, Shigemoto Fujii¹, Tomohiro Sawa^{2,3}, Takaaki Akaike¹ (¹Department of Environmental Health Sciences and Molecular Toxicology, Tohoku University Graduate School of Medicine, ²Department of Microbiology, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University, ³Precursory Research for Embryonic Science and Technology, Japan Science and Technology Agency, ⁴Department of Cardiology, Cardiovascular Division, Kings College London, The Rayne Institute, St Thomas Hospital, ⁵Department of Molecular Genetics, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University)

3T21p-05 (3P0213)

[14:40]

Class III PI3K is involved in the regulation of autophagic miRNA on heme-induced neutrophil for iron driven oxidative stress reactions

Ren-in You, Chang-Shan Chen (Dept. of Laboratory Medicine and Biotechnology, Tzu Chi Univ., College of Medicine, Hualien, Taiwan.)

3T21p-06 (3P0214)

[14:50]

酵母に見出した酸化ストレス応答的なNO生成とその制御機構

吉川 雄樹, 那須野 亮, 川原 寛弘, 渡辺 大輔, 高木 博史 (奈良先端大)

3T21p-07 (3P0215)

[15:00]

新規変異体創出によるストレスセンサー Keap1のシステイン残基の機能解明

斎藤 良太, 平本 圭一郎, 浅見 颯一郎, 磯 達郎, 鈴木 隆史, 山本 雅之 (東北大・院医・医化学)

3T21p-08 (3P0216)

[15:10]

ストレスセンサー Keap1のシステイン変異体ノックインマウスの機能解析

浅見 颯一郎, 斎藤 良太, 平本 圭一郎, 鈴木 隆史, 山本 雅之 (東北大院・医・医化学)

3T21p-09 (3P0217)

[15:20]

Keap1-Nrf2システムによるTrsp欠失マウス脾β細胞および視床下部の酸化ストレス防御機構

柳下 陽子¹, 福富 俊明¹, 宇留野 晃¹, 山本 雅之^{1,2} (¹東北大院・医・医化学, ²東北大・メディカルメガバンク機構)

3T21p-10 (3P0218)

[15:30]

骨格筋におけるNrf2のグリコーゲン代謝制御機構

宇留野 晃, 柳下 陽子, 山本 雅之 (東北大院・医・医化学)

3T21p-11 (3P0219) **[15:40]**

小胞体ストレストランスデューサー OASISは HIF1 α のシグナル経路を介して骨の血管新生を制御する

崔 旻¹, 金本 聡白¹, 崔 香¹, 谷本 圭司², 吉本 由紀³, 宿南 知佐³, 今泉 和則¹ (¹ 広大・医歯薬保・分子細胞情報学, ² 広大・原爆放射線・放射線医療開発, ³ 広大・医歯薬保・生体分子機能学)

3T21p-12 (3P0220) **[15:50]**

がんの悪性化における低酸素応答シグナルと小胞体ストレス応答シグナルの新規クロストーク機構の解析

中山 恒 (東京医科歯科大・難治研・低酸素生物学)

3T21p-13 (3P0244) **[16:00]**

IRE1 α -XBP1経路による褐色脂肪細胞の熱産生遺伝子*Ucp1*の発現制御

浅田 梨絵, 今泉 和則 (広大・院医歯薬保)

3T21p-14 (3P0245) **[16:10]**

がん抑制遺伝子産物p53による新規標的遺伝子の発現誘導機構の解析

江畑 貴弘¹, 小野寺 恵吾², 上原 郁野², 三井 靖人¹, Guo Kunyao Alvin³, 田中 信之², 川内 敬子^{1,2} (¹ 甲南大・フロンティアサイエンス, ² 日本医科大学・先端医学研究所, ³ Cancer & Stem Cell Biology Program, Duke-NUS Graduate Medical School)

3T21p-15 (3P0246) **[16:20]**

Cholesterol and the signal transduction

Ryuji Yamaguchi (Kansai Medical University)

3T23p 第2会場(神戸国際展示場 2F 2B会議室) **14:00-16:30**

細胞の構造と機能 VI

オーガナイザー: 武田 弘資 (長崎大学)

古瀬 幹夫 (生理学研究所)

3T23p-01 (3P0076) **[14:00]**

神経突起伸長を制御する新規微小管結合タンパク質の同定

菊池 浩二¹, 倉本 卓哉¹, 上江洲 章吉¹, 斎藤 太郎², 久永 真市², 中西 宏之¹ (¹ 熊大・院生命科学・細胞情報薬理学, ² 首都大・院理工・生命科学)

3T23p-02 (3P0077) **[14:10]**

線虫*C. elegans*の γ -チューブリン複合体形成におけるMOZART1の関与

春田 奈美, 杉本 亜砂子 (東北大・院生命・発生ダイナミクス)

3T23p-03 (3P0078) **[14:20]**

RECKとADAMTS10の相互作用とFibrillin線維形成

松崎 朋子, 北山 仁志, 野田 亮 (京大・医学研究科・分子腫瘍学)

3T23p-04 (3P0079) **[14:30]**

骨形成細胞エクソソームによる石灰化の形成

内山 大輝¹, 木原 隆典² (¹ 北九大・院工・環境システム, ² 北九大)

3T23p-05 (3P0080) **[14:40]**

生体イメージング技術を駆使したトロンボモジュリンの新たな作用機序解明

西澤 志乃^{1,2}, 菊田 順一^{1,2}, 瀬尾 茂人³, 松田 秀雄³, 石井 優^{1,2} (¹ 大阪大・院医/生命・免疫細胞生物学, ² JST, CREST, ³ 大阪大・院情報・バイオ情報工学)

3T23p-06 (3P0014) **[14:50]**

細胞周期進行における液泡/リソソームの役割

神 唯, Lois Weisman (Life Sciences Institute, University of Michigan)

3T23p-07 (3P0015) **[15:00]**

Cdc48 AAA ATPaseによるミトコンドリア融合反応の制御

江崎 雅俊, Abhijit Chowdhury, 小椋 光 (熊大・発生研)

3T23p-08 (3P0016) **[15:10]**

出芽酵母を用いたミトコンドリア-液胞間新規テザリング因子の遺伝学的探索

両角 勇紀¹, 久田 萌子², 遠藤 斗志也³, 田村 康⁴ (¹名大・院理・生命理学, ²名大・理・化学, ³京産大・生命科学・生命システム, ⁴山形大・理・化)

3T23p-09 (3P0017) **[15:20]**

The role of mitochondrial-derived vesicles (MDVs) in peroxisomal biogenesis

Ayumu Sugiura, Heidi M. McBride (Dept. of Neurol. and Neurosurg., McGill Univ.)

3T23p-10 (3P0018) **[15:30]**

マウスがん細胞のmtDNAにランダムな突然変異が高頻度で蓄積すると高転移性が誘発される

太田 あずさ¹, 和田 怜子¹, 橋爪 脩², 清水 章文¹, 三藤 崇行², 林 純一², 小笠原 絵美², 中田 和人^{1,2}, 石川 香^{1,2} (¹筑波大・院・生命環境, ²筑波大・生命環境)

3T23p-11 (3P0019) **[15:40]**

ミトコンドリア局在ホスファターゼPGAM5の切断制御因子の同定と解析

金丸 雄祐, 関根 史織, 一條 秀憲 (東大院・薬・細胞情報)

3T23p-12 (3P0020) **[15:50]**

ミトコンドリア内膜局在型プロテインホスファターゼ PGAM5の個体レベルでの生理機能解析

関根 史織, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)

3T23p-13 (3P0021) **[16:00]**

THP-1細胞からのIL-1β分泌におけるミトコンドリアの役割

山村 康雄, 貞富 大地, 中塩屋 和孝, 本田 詩乃, 後藤 梓, 武田 弘資 (長崎大・院医歯薬・細胞制御)

3T23p-14 (3P0022) **[16:10]**

細胞外ATPによるNLRP3インフラマソーム活性化におけるミトコンドリアの役割

貞富 大地, 山村 康雄, 本田 詩乃, 中塩屋 和孝, 後藤 梓, 武田 弘資 (長崎大・院医歯薬・細胞制御)

3T23p-15 (3P0023) **[16:20]**

Dynein-based accumulation of membranes regulates nuclear expansion in *Xenopus laevis* egg extracts

Yuki Hara¹, Christoph A. Merten² (¹Graduate School of Medicine, Yamaguchi University, ²Genome Biology Unit, European Molecular Biology Laboratory (EMBL) Heidelberg)

3T25p 第25会場(神戸国際展示場 3F 3B会議室) **14:00-16:30**

ゲノムと遺伝情報 VI

オーガナイザー: 荒木 弘之(国立遺伝学研究所)

益谷 央豪(名古屋大学)

3T25p-01 (3P0645) **[14:00]**

大腸菌染色体*datA*領域による複製開始蛋白質DnaAの不活性化機構はDNA超らせん構造依存的に制御される

加生 和寿¹, 田中 宏幸^{1,2}, 片山 勉¹ (¹九大・院薬・分子生物, ²(現)久光製薬(株) 研究開発本部)

3T25p-02 (3P0646) **[14:10]**

好熱性アーキア*Thermoplasma acidophilum*由来RecJ様タンパク質の機能解析

尾木野 弘実¹, 石野 園子¹, Nils K. Birkeland², 神田 大輔³, 河原林 裕¹, 石野 良純¹ (¹九大院・農, ²Univ. of Bergen, ³九大・生医研)

3T25p-03 (3P0647) **[14:20]**

複製開始反応における律速因子の高発現によるサイレンス化拮抗作用

大浪 真由美¹, 荒木 弘之^{1,2}, 田中 誠司^{1,2} (¹遺伝研・微生物, ²総研大)

3T25p-04 (3P0648) **[14:30]**

TRF2は二量体化したTRFHドメインを介してORCをリクルートする

比嘉 宜宣, 向門 大介, 倉重 誠一郎, 榎谷 光熙, 杉本 のぞみ, 吉田 和真, 藤田 雅俊 (九州大・薬学府・創薬科学専攻)

3T25p-05 (3P0649) **[14:40]**

分裂酵母Mrc1によるDNA複製開始プログラムのチェックポイント非依存的調節機構

松本 清治, 加納 豊, 新本 美智枝, 早野 元詞, 深津 理乃, 覚正 直子, 正井 久雄 (都医学研・ゲノム医科学・ゲノム動態)

3T25p-06 (3P0650) **[14:50]**
G0期核における新規なDNA複製開始抑制機構

岡田 拓也, 卓 妍秀, 三村 覚, 久保田 弓子, 滝澤 温彦 (阪大・院理・生物科学)

3T25p-07 (3P0651) **[15:00]**
停止した複製フォークからのレプリソーム解離機構の解析

橋本 吉民, 田中 弘文 (東薬大・生命科学)

3T25p-08 (3P0652) **[15:10]**
Comprehensive proteomic profiling of chromatin environment surrounding stressed replication fork

 Kyosuke Nakamura¹, Constance Alabert¹, Georg Kustatscher², Juan Zou², Flavia Alves², David Walter¹, Claus Storgaard Sorensen¹, Juri Rappsilber², Anja Groth¹ (¹BRIC - Biotech Research & Innovation Centre, Univ. of Copenhagen, ² Wellcome Trust Centre for Cell Biology, Univ. of Edinburgh)

3T25p-09 (3P0653) **[15:20]**
Rad51依存的組換えによるセントロメア・リピート間のSSAの抑制

大仲 惇司, 片平 泰弘, 井上 卓大, 高橋 達郎, 升方 久夫, 中川 拓郎 (阪大・院理・生物科学)

3T25p-10 (3P0654) **[15:30]**
二重鎖DNA結合表面(Gateway)を経たATP型RecAの二重鎖DNA結合による活性化過程と機能スイッチング
 篠原 超^{1,2}, 新井 直人², 此村 直人², 柴田 武彦^{1,2} (¹横浜市大院・生体超分子システム, ²理化学研究所, ³日本大・生物資源・応用生物)

3T25p-11 (3P0655) **[15:40]**
新規53BP1結合タンパク質SCAHは、Rif1に阻害的に働くことで相同組換え修復を促進する

 磯原 真也¹, 大久保 義真¹, 石本 祥平¹, 長尾 恒治¹, 野崎 直仁², 木村 宏³, 小布施 力史¹ (¹北大・院先端生命・分子細胞生物学, ²モノクローナル抗体研究所, ³東工大・院生命理工)

3T25p-12 (3P0656) **[15:50]**
シナプトネマ複合体による減数分裂期相同組換えの制御機構

 小林 航¹, 高久 誉大¹, 寺本 睦美¹, 町田 晋一¹, 立和名 博昭¹, 細谷 紀子², 宮川 清², 前原 一満³, 大川 恭行³, 胡桃坂 仁志¹ (¹早稲田大・先進理工/理工研, ²東大・院医・疾患生命工学セ・放射線分子医学, ³九州大学・医)

3T25p-13 (3P0657) **[16:00]**
シナプトネマ複合体形成分子SYCE2はヘテロクロマチン蛋白質の機能を制御してDNA二本鎖切断修復を亢進させる

細谷 紀子, 小野 雅人, 宮川 清 (東大・院医・疾患生命工学セ・放射線分子医学)

3T25p-14 (3P0658) **[16:10]**
ATM and DNA-PKcs suppress pairing between multiple DNA double-strand breaks

 Motohiro Yamauchi¹, Keiji Suzuki², Atsushi Shibata³, Atsuko Niimi², Masatoshi Suzuki⁵, Hisayoshi Kondo⁶, Miwa Miura⁷, Miyako Hirakawa¹, Shunichi Yamashita², Naoki Matsuda¹ (¹Dept. Radiat. Biol. Protect., A. Bomb Disease Inst., Nagasaki Univ., ²Dept. Radiat. Med. Sci., A. Bomb Disease Inst., Nagasaki Univ., ³Adv. Sci. Res. Leaders Dev. Unit, Gunma Univ., ⁴Gunma Univ. Initiat. Adv. Res., ⁵Dept. Pathol., Inst. Dev. Aging Cancer, Tohoku Univ., ⁶Dept. Global Health Med. Welfare, A. Bomb Disease Inst., Nagasaki Univ., ⁷Center Front. Life Sci., Nagasaki Univ.)

3T25p-15 (3P0659) **[16:20]**
酸素の有無による電離放射線照射時のDNA損傷の種類解析

 大岡 正人¹, 清水 直登¹, 高木 季代¹, 武田 俊一², 廣田 耕志¹ (¹首都大・院理工・化学, ²京大・院医・放射線遺伝)

【第4日目12月4日(金)】
4T17 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)
9:00-11:30
タンパク質 III

 オーガナイザー：木村 洋子(静岡大学)
 島田 友裕(東京工業大学)

4T17-01 (3P0376) [9:00]
Ubiquitin Dependent Modulation of ASK1/ASK2 Signaling

Ran Cheng, Kazuki Hattori, Hidenori Ichijo (Cell Signaling, Grad. Sch. Of Pharmaceut. Sci., Univ. of Tokyo)

4T17-02 (3P0377) [9:10]
脱ユビキチン化酵素Usp8による一次シリアの制御

 笠原 広介^{1,2}, 青木 啓将^{1,2}, 田中 宏樹¹, 清野 透³, 高坂 美恵子⁴, 福田 枝里子⁵, 五島 直樹³, 稲垣 昌樹^{1,6} (1愛知がんセ・研・腫瘍医化学, 2名大・院薬・腫瘍制御, 3国がんセ・研・発がん・予防, 4バイオ産業情報化コンソーシアム, 5産総研・定量プロテオミクス, 6名大・医・細胞腫瘍)

4T17-03 (3P0378) [9:20]
脱ユビキチン化酵素CYLDを分解し、がん化を促進するE3リガーゼの同定・解析

 上松 篤史¹, 高橋 宏隆¹, 竹田 浩之¹, 徳永 文稔², 山田 六平³, 宮城 洋平³, 澤崎 達也¹ (1愛媛大・PROS, 2群馬大・生調研・分子細胞制御, 3神奈川県立がんセンター臨床研究所)

4T17-04 (3P0379) [9:30]
ミトコンドリア内膜局在RhomboidプロテアーゼPARLの基質予測

今井 賢一郎, 深沢 嘉紀, 富井 健太郎, ホートン ボール (産総研・創薬基盤)

4T17-05 (3P0380) [9:40]
S2Pファミリー膜内切断プロテアーゼRsePの膜内挿入ループ領域を介した基質選別

 秋山 光市郎¹, 水野 慎也¹, 檜村 洋平¹, 森 博幸¹, 禾 見和², 秋山 芳展¹ (1京大・ウイルス研, 2横浜市大・院・生命医科学)

4T17-06 (3P0381) [9:50]
大腸菌における細胞増殖開始時のリボソームの分解現象

 島田 友裕¹, 齋藤 菜摘^{2,3}, 田中 寛¹ (1東工大・資源研, 2鶴岡高専, 3慶応大・先端生命研)

4T17-07 (3P0382) [10:00]
小胞体の予防的品質管理における新生鎖分解の分子機構

門脇 寿枝, 西頭 英起 (宮崎大・医)

4T17-08 (3P0383) [10:10]
BAG6依存的な膜貫通タンパク質代謝制御の解明

高橋 俊樹, 川原 裕之 (首都大・院理工・生命科学)

4T17-09 (3P0384) [10:20]
Derlin2/3およびHerp1/2はSEL1L依存的な構造異常タンパク質分解経路に必要である

 杉本 岳大¹, 蛭川 暁¹, 山野 晋平¹, 石川 時郎¹, 岡田 徹也¹, 武田 俊一², 森 和俊¹ (1京大・院理・生物物理, 2京大・院医・放射遺伝)

4T17-10 (3P0420) [10:30]
酵母Bro1 VドメインとYP(X)nLモチーフを持つターゲットタンパク質との相互作用の解析

 木村 洋子¹, 谷川 美頼², 川脇 純子³, 高木 賢治⁴, 水島 恒裕¹, 前田 達哉², 田中 啓二¹ (1静大・院農, 2東大・分生研, 3都医学研・蛋白質代謝, 4兵庫県立大・生命理学)

4T17-11 (3P0421) [10:40]
ALG-2相互作用タンパク質がALG-2と結合するための構造的特性の再検討

小島 亨介, 松尾 里奈, 張 維, 高橋 健, 高原 照直, 柴田 秀樹, 牧 正敏 (名大院・生命農・応用分子生命科)

4T17-12 (3P0422) [10:50]
ニワトリ ZP 糖タンパク質のドメイン間相互作用の解明と卵膜構造モデルの構築

 奥村 裕紀¹, 佐藤 喬洋¹, 佐久間 梨央¹, 福島 英晃¹, 松田 幹², 氏田 稔¹ (1名城大・院農・農学, 2名大・院生命農・応用分子生命科学)

4T17-13 (3P0423) [11:00]
魚類ニューログロビンの細胞膜透過におけるヘムの配位状態の影響

小野塚 渉, 若杉 桂輔 (東大・総合文化・生命環境)

4T17-14 (3P0424) [11:10]
HGF蛋白質のエンジニアリングによるc-Metシグナリング機構の解明

 海津 正賢¹, 酒井 克也², 小笠原 諭³, 加藤 幸成³, 松本 邦夫², 高木 淳一¹ (阪大・蛋白研,²金沢大・がん進展制御研,³東北大・医)

4T17-15 (3P0425) [11:20]
レトロウイルスの抑制性因子であるZFP809の特徴解析

 市田 悠¹, 宇都宮 優子¹, 安田 徹¹, 中林 一彦², 佐藤 智典³, 小野寺 雅史¹ (国立成育・研究所・成育遺伝,²国立成育・研究所・周産期,³慶大・生命情報)

4T18 第18会場(神戸国際会議場 4F 402) 9:00-11:30
疾患生物学VI

オーガナイザー: 大木 理恵子 (国立がん研究センター)

近藤 亨 (北海道大学)

4T18-01 (3P1063) [9:00]
線維芽細胞のp53不活化による細胞間接触依存的ながん進展制御機構

 大友 亮¹, 宮崎 允^{1,2}, 日比谷 優子¹, 江成 政人¹ (国立がん研究セ・研・難治進行がん,²東大・新領域)

4T18-02 (3P1064) [9:10]
p53標的遺伝子PAD5はHSF1を活性化することによってがん化を促進する

 浅野 良則^{1,2}, 川瀬 竜也^{3,4}, 建部 聡子⁴, 田代 文夫⁴, 並木 秀男⁵, 仙波 憲太郎^{2,6}, 大木 理恵子¹ (国立がん研究セ・研・希少がん,²早大院・先進理工・生命医科,³国立がん研究セ・研・放射線,⁴東理大・基礎工・生物工,⁵早大院・先進理工・生命理工,⁶福島医・医産TRセ)

4T18-03 (3P1065) [9:20]
新規p53標的遺伝子LIMA1の発現誘導は癌細胞浸潤の抑制に必要である

大箸 智子, 井戸川 雅史, 梅田 璃子, 佐々木 泰史, 時野 隆至 (札幌医大・フロンティア研・ゲノム医科学)

4T18-04 (3P1066) [9:30]
肺腺がんにおいてTSPAN2-CD44相互作用は新規治療標的となる

 宮崎 允^{1,2}, 大友 亮¹, 日比谷 優子¹, 大坪 千裕¹, 柳澤 直人^{1,3}, 渡邊 俊樹², 江成 政人¹ (国立がん研究セ・研・難治進行がん,²東大・新領域,³東京バイオテクノロジー専門学校)

4T18-05 (3P1067) [9:40]
エストロゲン依存型BRCA2タンパク質の機能解析

 梅垣 麻里子¹, 鶴巻 宣秀², 高岡 美帆¹, 中西 啓¹, 三木 義男^{1,3} (東京医科歯科大学・難研・分子遺伝,²ライカ マイクロシステムズ株式会社,³癌研・研・遺伝子診断)

4T18-06 (3P1068) [9:50]
脂肪細胞分化関連因子fad104によるSTAT3シグナルの制御機構の解析

加藤 大輝, 西塚 誠, 長田 茂宏, 今川 正良 (名市大・院薬・分子生物)

4T18-07 (3P1069) [10:00]
FBW7(FBXW7)機能低下腫瘍にみられる染色体不安定性はCENP-Aのリン酸化により引き起こされる

 高田 護^{1,2}, 鈴木 應志¹, Qing Zhang¹ (ノースカロライナ大学チャペルヒル校,²千葉大・医)

4T18-08 (3P1070) [10:10]
Proteosomal degradation of p47 by HTLV-1 Tax and p47 promoter methylation enhanced CADM1 expression in ATLL cells

 Ichiro Nishikata¹, Shingo Nakahata¹, Tomonaga Ichikawa¹, Masahiro Fujii², Hidekatsu Iha³, Yuetsu Tanaka⁴, Kazuhiro Morishita¹ (Dept. of Med. Sci., Faculty of Med., Univ. of Miyazaki,²Graduate School of Medical and Dental Sciences, University of Niigata,³Department of Microbiology, Oita University Faculty of Medicine, Yufu, Oita, Japan,⁴Department of Immunology, Graduate School of Medicine, University of Ryukyus)

4T18-09 (3P1071) [10:20]

融合遺伝子産物CD74-NRG1はErbB-NFκB-IGF2経路を活性化し、がん幹細胞性を増強する

村山 貴彦^{1,2,3}, 中奥 敬史¹, 江成 政人³, 西村 建徳¹, 富永 香菜³, 中田 飛鳥¹, 東條 有伸³, 菅野 純夫², 河野 隆志⁴, 後藤 典子^{1,3}
(¹金沢大・がん進展制御研・がん生物, ²東京大・新領域・メディカルゲノム, ³東京大・医科研・分子療法, ⁴国立がん研・ゲノム生物, ⁵国立がん研・難治がん)

4T18-10 (3P1072) [10:30]

TGF-β2-TGFB3シグナルは淡明細胞型腎細胞癌の癌幹細胞制御に重要な因子である

西田 純, 江幡 正悟, 宮園 浩平 (東大・院医・分子病理)

4T18-11 (3P1073) [10:40]

Senescence derived from glioma stem cell differentiation and its implication in the tumor progression

Rie Ouchi^{1,2}, Sachiko Okabe¹, Toshiro Migita¹, Ichiro Nakano³, Hiroyuki Seimiya^{1,2} (¹Div. Mol. Biother., Cancer Chemother. Ctr., JFCR, ²Grad. Sch. Frontier Sci., Univ. Tokyo, ³Dept. Neurol. Surg., Ohio State Univ., USA)

4T18-12 (3P1074) [10:50]

Glimはマウス及びヒトのグリオーマ形成能を亢進させる

大津 直樹¹, 中谷 有香², 山下 大介³, 大西 丘倫³, 近藤 亨^{1,4} (¹北大・IGM・幹細胞生物学, ²理研・ライフサイエンス・イメージング, ³愛媛大・医・脳外, ⁴理研・CDB)

4T18-13 (3P1075) [11:00]

Arhgef5はTGF-βに誘導される上皮間葉転換に伴って発現亢進しがんの進展を促進する

小宮 優¹, 春村 優¹, 小野寺 康人³, 黒岩 美穂¹, 名田 茂之², 岡田 雅人² (¹阪大・院理・生物科学, ²阪大・微研・発癌制御, ³北大・院医・分子生物学)

4T18-14 (3P1076) [11:10]

β-カテニン結合部位欠損LEF-1により誘導される上皮-間葉転換機構の解明

小林 和香子, 小沢 政之 (鹿大・医歯研・生化学・分子生物学)

4T18-15 (3P1077) [11:20]

血管内皮細胞におけるERGおよびFLI1の発現低下がEndMTを誘導する

永井 直^{1,2,3}, 仲木 竜¹, 神吉 康晴³, 松村 欣宏³, 酒井 寿郎³, 油谷 浩幸⁴, 南 敬^{1,2} (¹東大・先端研・血管生物学, ²熊大・生命資源研究支援センター, ³東大・院薬・分子生物学, ⁴東大・先端研・ゲノムサイエンス, ⁵東大・アイソトープ総合センター, ⁶東大・先端研・代謝医学)

4T特 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) 9:00-11:30

疾患生物学VII

オーガナイザー：南嶋 洋司 (慶應義塾大学)
松本 道宏 (国立国際医療研究センター)

4T特-01 (3P1177) [9:00]

ヒトECHS1の生化学的解析と軽症型ECHS1欠損症の病態解明

山田 憲一郎¹, 相場 佳織², 北浦 靖之³, 近藤 雄介³, 野村 紀子¹, 中村 勇治⁴, 福士 大輔¹, 村山 圭⁴, 下村 吉治³, James Pitt⁵, 山口 清次⁶, 横地 健治⁷, 若松 延昭¹ (¹愛知県コロンイ・発達障害研究所・遺伝学部, ²豊橋市民病院・小児科, ³名古屋大・院・生命農学研究科, ⁴千葉県こども病院・代謝科, ⁵マードックこども研究所・臨床遺伝, ⁶島根大・医・小児科, ⁷聖隷三方原病院・小児科)

4T特-02 (3P1178) [9:10]

心筋特異的miR-143トランスジェニックマウスではヘキサキナーゼ2発現低下と相関して拡張型心筋症が発症し、ACE阻害剤で改善する

岩本 隆司¹, 上田 潤², 高岡 祐司¹, 松山 留美子¹, 野田 明子¹, 喬 善穂¹, 上山 知己³, 安達 興一⁴ (¹中部大・生命健康, ²中部大・動物センター, ³京都府立医・循環器内科, ⁴名大・医・アイソトープ)

4T特-03 (3P1179) [9:20]

心虚血再灌流障害におけるホモシステインの新規作用機構

石井 功¹, 中埜 信太郎², 新村 健³, 玉城 香代子³, 菱木 貴子⁴, 赤星 軌征², 井田 智章⁴, 中西 豪⁵, 鎌田 祥太郎¹, 熊谷 嘉人⁶, 赤池 孝章⁴, 福田 恵一³, 佐野 元昭³, 末松 誠² (¹慶大・薬・生化学, ²慶大・医・医化学, ³慶大・医・循環器, ⁴東北大・医・環境保健, ⁵島津製作所, ⁶筑波大・医・環境生物)

4T特-04 (3P1180)**[9:30]****非アルコール性脂肪性肝炎におけるLUBAC形成障害の解析**

松永 泰花¹, 中津 祐介¹, 福嶋 俊明¹, 大久保 博史¹, 岩下 未咲², 迫田 秀之³, 藤城 緑³, 山本屋 武¹, 櫛山 暁史⁴, 高橋 伸一郎⁵, 土谷 佳弘¹, 鎌田 英明⁶, 徳永 文稔⁶, 岩井 一宏⁷, 浅野 知一郎¹ (¹広島大・医歯薬保健学・医化学, ²広島大・医歯薬保健学・健康増進学, ³東大・医・糖尿病・代謝内科, ⁴朝日生命成人病研究所, ⁵東大・院農・動物細胞制御学, ⁶群大・生体調節研, ⁷京大・医学研究科・細胞機能制御学)

4T特-05 (3P1181)**[9:40]****NMDA受容体コアゴニストD-セリンは食事嗜好性を制御する**

佐々木 努, 松居 翔, 橋本(横田) 博美, 北村 忠弘 (群馬大・生体調節研・代謝シグナル解析)

4T特-06 (3P1182)**[9:50]****低酸素応答によるCori回路の制御機構の解明～肝臓における低酸素応答を標的とした新たな乳酸アシドーシスの治療法の開発～**

寿原 朋宏^{1,2}, 菱木 貴子^{1,3,4,5}, 笠原 正貴^{1,6}, 早川 典代^{1,3,4}, 小柳津 智子^{1,2}, 中西 豪^{1,7}, 久保 亜紀子^{1,8}, 森崎 浩², William G. Kaelin Jr.⁹, 末松 誠^{1,4}, 南嶋 洋司^{1,4} (¹慶應大・医・医化学, ²慶應大・医・麻酔学, ³慶應大・医・TRセンター, ⁴JST-ERATO 末松ガスバイオロジープロジェクト, ⁵JST-CREST, ⁶東京歯科大・歯・薬理, ⁷高津製作所・分析計測事業部, ⁸Dept. of Med. Onc., Dana-Farber Cancer Inst. and Brigham and Women's Hosp., Harvard Med. Sch., Boston, ⁹Howard Hughes Med. Inst., Chevy Chase, Maryland)

4T特-07 (3P1183)**[10:00]****ASK1経路は褐色脂肪細胞の成熟化を導く**

服部 一輝, 名黒 功, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)

4T特-08 (3P1184)**[10:10]****転写後制御によるUcp1 mRNAの安定化を介した肥満症の抑制**

高橋 明格¹, 森田 斉弘², 鈴木 亨¹, 山本 雅¹ (沖縄科学技術大学院大学・細胞シグナルユニット, ²マギル大学)

4T特-09 (3P1185)**[10:20]****抗肥満・エネルギー消費亢進作用を示すBMP-3b過剰発現マウスの作用機序の検討**

日野 純¹, 中谷 直史², 荒井 勇二³, 土田 邦博², 宮里 幹也¹, 柴川 賢治¹ (¹国立循環器病研究セ・研・生化学, ²藤田保健衛生大・総医研・難治学, ³国立循環器病研究セ・研・分子生物学)

4T特-10 (3P1186)**[10:30]****Carbohydrate response element-binding protein (ChREBP)の活性制御に及ぼす核移行/核外搬出シグナルの影響**

中川 勉¹, 吉村 友希¹, 崎山 晴彦², 山本 和宏³, 藤原 範子², 鈴木 敬一郎², 平井 みどり^{1,3} (¹神大・院医・薬物動態学, ²兵庫医大・生化学, ³神大病院・薬剤部)

4T特-11 (3P1187)**[10:40]****MML-1/Mondo複合体は生殖腺からのシグナルに応答し、TORの抑制を介してHLH-30/TFEB活性と寿命を制御する**

中村 修平¹, Oezlem Karalay¹, Philipp S. Jaeger¹, Makoto Horikawa¹, Corinna Klein⁴, Kayo Nakamura¹, Christian Latza¹, Sven E. Templer⁴, Christoph Dieterich⁴, Adam Antebi^{2,3} (¹マックスプランク研究所、老化分子遺伝, ²ペイラー医科大学、分子細胞生物学, ³ケルン大学、CECAD, ⁴マックスプランク研究所、バイオインフォマティクス)

4T特-12 (3P1188)**[10:50]****分泌因子neudesinの遺伝子欠損マウスは交感神経活性の亢進により食餌誘導性肥満に耐性を示す**

太田 紘也^{1,2}, 小西 守周^{1,2}, 橋本 大嗣¹, 櫻尾 篤樹², 持山 喬之², 松村 成暢³, 井上 和生³, 伏木 亨³, 中山 喜明¹, 中尾 一和¹, 木村 郁夫^{2,5}, 伊藤 信行^{2,4} (¹神薬大・微生物化学, ²京大院・薬・遺伝子, ³京大院・農・栄養化学, ⁴京大院・医・メディカルイノベーションセンター, ⁵東京農工大・農・応用生命)

4T特-13 (3P1189)**[11:00]****PAK1キナーゼドメイン中のPIP3ホスファターゼSKIP結合領域ペプチドを用いたインスリン感受性改善への試み**

伊集院 壮¹, 竹縄 忠臣² (¹神戸大・医・生化学, ²神戸大・自然科学・バイオ)

4T特-14 (3P1190) **[11:10]**

Nardilysin is essential for the maintenance of pancreatic β -Cell function and identity

Kiyoto Nishi¹, Yuichi Sato², Mikiko Ohno¹, Yoshinori Hiraoka¹, Sayaka Saijo¹, Jiro Sakamoto¹, Po-Min Chen¹, Yusuke Morita¹, Shintaro Matsuda¹, Toru Kita³, Nobuya Inagaki², Takeshi Kimura¹, Eiichiro Nishi¹ (¹Dept. of Cardiovascular Med., Grad. Sch. of Med., Kyoto Univ., ²Dept. of Diabetes and Clin. Nutr., Grad. Sch. of Med., Kyoto Univ., ³Kobe City Medical Ctr General Hosp)

4T特-15 (3P1191) **[11:20]**

出芽酵母リン酸飢餓応答系による分裂寿命制御メカニズム

丸橋 寛, 姜 山, 亀井 優香, 向 由起夫 (長浜バイオ大院、バイオサイエンス)

4T2L 第2会場(神戸ポートピアホテル 偕楽1 本館地下1階) **11:45-13:45**

植物、農生物学、食品科学 II

オーガナイザー：蒔田 由布子(理化学研究所)
及川 和聡(新潟大学)

4T2L-01 (3P0520) **[11:45]**

シロイヌナズナの側根原基形成における非対称細胞分裂の終結制御とミトコンドリア機能および温度との関係
間宮 章仁¹, 大塚 蔵高¹, 山本 荷葉子¹, 八木 祐介², 中村 崇裕³, 野崎 守¹, 佐藤 康⁴, 上田 貴志¹, 蜂谷 卓士⁵, 野口 航¹, 平山 隆志⁴, 杉山 宗隆¹ (¹東大・院理・生物科学, ²九大・院農・生命機能, ³愛媛大・院理工・環境機能, ⁴岡山大・植物研, ⁵理研・環境資源・生産機能)

4T2L-02 (3P0521) **[11:55]**

AGAMOUS を中心とした花幹細胞の増殖を抑制する遺伝子制御機構の解析

山口 暢俊, 伊藤 寿朗(奈良先端大・バイオ)

4T2L-03 (3P0522) **[12:05]**

シロイヌナズナ属における生殖成長期から栄養成長期への移行を制御する因子の解析

山崎 美紗子¹, 小林 正樹^{1,2}, 森島(安達) 亜希¹, 清水 健太郎¹ (¹チューリッヒ大・進化生物環境学研, ²産総研・生命工学・創薬基盤)

4T2L-04 (3P0523) **[12:15]**

アブラナ科植物*Rorippa aquatica*にみられる葉断面からの栄養繁殖機構の解析

天野 瑞美¹, 中山 北斗^{1,2,3}, 桃井 理沙¹, 郡司 玄¹, Ali Ferjani⁴, 木村 成介¹ (¹京産大・総合生命, ²カリフォルニア大学デービス校, ³日本学術振興会, ⁴東京学芸大・教育・生命)

4T2L-05 (3P0524) **[12:25]**

分泌経路を介してプラスチドへ輸送されるイネTMN1の解析

及川 和聡, 伊東 七実子, 中山 勇希, 石山 隆一, 金古 聖太郎, 古賀(北嶋) 彩, 谷内 智子, 高松 壮, 三ツ井 敏明 (新潟大・農・応用生物)

4T2L-06 (3P0537) **[12:35]**

CRISPR/Cas9によるボブラ花成抑制遺伝子*PnTFL1*の変異誘発

伊ヶ崎 知弘¹, 西口 満¹, 二村 典宏¹, 遠藤 真咲², 三上 雅史^{2,3}, 土岐 精一^{2,3,4} (¹森林総研・生物工学, ²生物研・ゲノム機能改変, ³横浜市大・生命ナノ, ⁴横浜市大・木原生研)

4T2L-07 (3P0538) **[12:45]**

食虫植物の消化酵素をコードする遺伝子の同定と発現制御機構の解析

荒井 直樹¹, 西村 恵美¹, 寿命 伸哉¹, 大山 隆^{1,2} (¹早大院・先進理工, ²早大・教育・総合科学・生物)

4T2L-08 (3P0539) **[12:55]**

ソルガム、トランスクリプトームデータベースMOROKOSHIの更新

蒔田 由布子, 嶋田 勢津子, 川島 美香, 近藤(栗山) 朋子, 松井 南 (理研・CSRS・合成ゲノミクス)

4T2L-09 (3P0549) **[13:05]**

5-アミノレブリン酸(ALA)による植物遺伝子発現調節と環境ストレス耐性向上の分子機構

段 慶¹, 田中 節彦², 中來田 卓磨², 小西 真帆², 齊藤 優³, 藤本 尚則³, 宇野 知秀¹, 山形 裕士¹, 金丸 研吾¹ (¹神戸大学大学院農学研究科, ²神戸大学農学部, ³コスモ石油中央研究所)

4T2L-10 (3P0550) [13:15]

シロイヌナズナ*m*型チオレドキシンはカルビンサイクル酵素の主たるレドックス制御因子として機能する
 楠川 友季, 本橋 健 (京都産大・総合生命)

4T2L-11 (3P0551) [13:25]

シロイヌナズナにおいてイノシトールリン酸生成酵素が引き起こす耐塩機構

鈴木 あかね¹, 細谷 孝博¹, 関 俊哲¹, 小林 京子¹, 清水 正則², 丹羽 康夫¹, 熊澤 茂則¹, 豊岡 利正¹, 小林 裕和¹ (静岡県大・院葉食生命, ²常葉大・健康プロデュース)

4T2L-12 (3P0552) [13:35]

Chemical-induced inhibition of blue-light mediated seedling development identified down-stream signal transduction underlying cryptochrome in *Arabidopsis thaliana*

Wen-dee Ong^{1,2}, Emiko Okubo-Kurihara¹, Yukio Kurihara¹, Setsuko Shimada¹, Sean R Cutler³, Kumar Sudesh², Minami Matsui¹ (RIKEN Center for Sustainable Resource Science, ²School of Biological Sciences, University Sains Malaysia, ³Center for Plant Cell Biology and Department of Botany and Plant Sciences, University of California)

4T3L 第3会場(神戸ポートピアホテル 偕楽2本館地下1階) 11:45-13:45

発生・再生 IV

オーガナイザー: 依馬 正次(滋賀医科大学)
 竹内 純(東京大学)

4T3L-01 (3P0932) [11:45]

ショウジョウバエWGEによって誘導される器官改変にH3K4me3制御が関与する

藤原 直人¹, 増子 恵太², 古橋 寛史², 倉田 祥一朗² (¹東北大・薬・生命機能解析学, ²東北大・院薬・生命機能解析学)

4T3L-02 (3P0933) [11:55]

雄化を引き起こすカイコ遺伝子組換えシステムの解析

酒井 弘貴¹, 笠嶋 めぐみ², 青木 不学¹, 瀬筒 秀樹², 鈴木 雅京¹ (¹東大・院新領域・先端生命, ²生物研)

4T3L-03 (3P0934) [12:05]

転写因子*cux2*を介した側板中胚葉における肢芽の形成位置の設定機構の解明

植田 翔悟¹, 金澤 康子¹, 須田 夏野¹, 中戸 隆一郎², 島村 尚伸¹, 坂東 優篤², 白髭 克彦², 田中 幹子¹ (東工大・生命理工, ²東大・分生研)

4T3L-04 (3P0935) [12:15]

アフリカツメガエルの四肢再生能力を向上させる神経の役割

水戸川 和正^{1,2,3}, 蒔苗 亜紀¹, 佐藤 伸¹ (¹岡大・異分野コア, ²岡大・自然科学, ³学振DC)

4T3L-05 (3P0936) [12:25]

イモリの心臓再生は既存の心筋細胞による補償的再生によって成立する

林 利憲, 土屋 絵莉, 茗荷 あゆみ, 竹内 隆 (鳥取大・医・生命)

4T3L-06 (3P0937) [12:35]

心臓運命をプログラムする因子とその発展性

森田 唯加^{1,2}, 堀田 秋津³, Peter Andersen⁴, 小川 英知⁵, 吉田 善紀³, 塚原 由布子², 黒川 洵子⁶, 相賀 裕美子⁷, Sylvia Evans⁸, 西中村 隆一⁹, 小柴 和子^{2,10}, Chulan Kwon⁴, 竹内 純^{1,11} (¹東京大学大学院理学研究科, ²東京大学分子細胞生物学研究所, ³京都大学iPS細胞研究所, ⁴ジョンズホプキンス大学医学部, ⁵大阪大学生命機能研究科, ⁶東京医科歯科大学難治疾患研究所, ⁷国立遺伝学研究所, ⁸USCD医学部医学科, ⁹熊本大学発生医学研究所, ¹⁰東京大学新領域研究科, ¹¹JST さきがけ)

4T3L-07 (3P0938) [12:45]

マウス初期胚発生過程において低分子量Gタンパク質Arl8bは母体由来タンパク質のリソソーム分解に必要である

岡 実穂¹, 橋本 圭介¹, 山口 良文², 齋藤 伸一郎³, 三浦 正幸², 三宅 健介³, 紺谷 園二^{1,4}, 堅田 利明¹ (¹東大・院薬・生理化学, ²東大・院薬・遺伝学, ³東大・医科研・感染遺伝, ⁴明薬大・生化学)

4T3L-08 (3P0939) [12:55]

転写因子*Klf5*は初期胚発生においてFgf-ERK経路の制御により多能性幹細胞の発生を制御する

浅見 拓哉¹, 和久 剛², 松本 健³, 全 孝静¹, 高橋 智¹, 依馬 正次^{3,4} (¹筑波大 医学医療 解剖学・発生学, ²東大院 薬学, ³滋賀医 動物生命科学研究所センター, ⁴JST さきがけ)

4T3L-09 (3P0940) [13:05]
転写因子Kruppel-like factor 5による細胞管反応の制御

 岡田 甫^{1,2}, 伊藤 暢^{1,2}, 金子 洸太^{1,2}, 神元 健児^{1,2}, 勝又 廉^{1,2}, 山田 みなみ^{1,2}, Cindy Kok^{1,2}, 依馬 正次³, 宮島 篤^{1,2} (¹東大・院理・生物科学, ²東大・分生研・発生・再生研究分野, ³滋賀医科大学・動物生命科学研究所・幹細胞・ヒト疾患モデル研究分野)

4T3L-10 (3P0941) [13:15]
マウス体軸形成におけるKdm6ファミリーの機能

 成瀬 智恵^{1,2}, 柴田 進和², 阿部 可奈恵², 川口 隆之², 杉原 一司^{1,2}, 伊川 正人³, 浅野 雅秀^{1,2} (¹京大・院医・動物実験施設, ²金沢大・学際・動物, ³阪大・微研)

4T3L-11 (3P0942) [13:25]
Greb1による尿管上皮管腔形成における細胞増殖制御機構の解析

山道 拓, 松本 真司, 菊池 章 (阪大・医学・分子病態生化学)

4T3L-12 (3P0943) [13:35]
尿管形成過程におけるMafb遺伝子性差発現制御機構の解明

松下 祥子, 鈴木 堅太郎, 山田 源 (和医大・先端研・遺伝子制御)

4T4L 第4会場(神戸ポートピアホテル 偕菜3 本館地下1階) 11:45-13:45
糖質生物学・脂質生物学 IV

 オーガナイザー：石井 聡(秋田大学)
 青木 淳賢(東北大学)

4T4L-01 (3P0299) [11:45]
リゾホスファチジン酸はマスト細胞の成熟に関わる

 武富 芳隆¹, 可野 邦行^{2,3}, 青木 淳賢^{2,3}, 村上 誠^{1,3} (¹都医学研・脂質代謝, ²東北大院・薬・分子細胞生化学, ³AMED-CREST)

4T4L-02 (3P0300) [11:55]
Deletion of sphingosine 1-phosphate (S1P) receptor-2 (S1P₂) inhibits lung fibrosis through altering alveolar macrophage polarization and senescence in mice

 Juan Juan Zhao¹, Yasuo Okamoto¹, Kazuaki Yoshioka¹, Sho Aki¹, Pham Quynh Hoa¹, Azadul MD Kabir Sarker¹, Khin Thuzar Aung¹, Noriko Takuwa^{1,2}, Yutaka Inagaki³, Chiaki Takahashi¹, Takashi Wada³, Yoh Takuwa¹ (¹Dept. of Physiology, Kanazawa Univ. Sch. Med., ²Dept. of Health & Med. Sci., Ishikawa Pref. Nursing Univ., ³Tokai Univ. Sch. Med., ⁴Cancer Research Institute, Kanazawa University, ⁵Dept. of Laboratory Med., Kanazawa Univ. Sch. Med.)

4T4L-03 (3P0301) [12:05]
プロスタグランジンEP4受容体による脂肪細胞機能の調節

 稲住 知明^{1,2}, 土屋 創健^{1,3}, 猿渡 淳二¹, 中川 和子¹, 成宮 周², 杉本 幸彦^{1,3} (¹熊大・院薬, ²京大・院医, ³AMED-CREST)

4T4L-04 (3P0302) [12:15]
プロスタグランジンは複数の受容体を介して着床に必須の役割を果たす

 大塚 喜丸¹, 馬 駿彦¹, 稲住 知明^{1,2}, 杉本 聡子^{1,2}, 土屋 創健^{1,2}, 堀越 裕佳³, 竹尾 透³, 中潟 直己³, 成宮 周⁴, 杉本 幸彦^{1,2} (¹熊本大・薬, ²AMED-CREST, ³熊本大・生命資源セ, ⁴京都大・医)

4T4L-05 (3P0303) [12:25]
ショウジョウバエをモデルとした共生細菌代謝産物を介する体温調節機構に関する研究

 水藤 拓人¹, 長尾 耕治郎¹, 杉野 司¹, 従二 直人¹, 原 雄二¹, 岸野 重信², 小川 順², 有田 誠³, 梅田 真輝¹ (¹京大・院工・合成・生物化学, ²京大・院農・応用生命, ³理研・IMS・メタボローム)

4T4L-06 (3P0304) [12:35]
ω-エチル型エイコサペンタエン酸の効率的な合成法の確立と生理機能解析への応用

徳永 智久, 渡辺 文太, 川本 純, 栗原 達夫 (京大・化研)

4T4L-07 (3P0305) [12:45]
プロスタグランジンD₂に起因する新規脂質メディエーターの解析

犬塚 恵美, 柴田 貴広, 内田 浩二 (名大院生命農・応用分子生命科)

4T4L-08 (3P0306) [12:55]
リゾホスファチジン酸受容体LPA₃による子宮内膜増殖機構の解析

 藍川 志津¹, 可野 邦行¹, 青木 淳賢^{1,2} (¹東北大院・薬・分子細胞生化学, ²CREST・JST)

4T4L-09 (3P0307) [13:05]
新規リゾホスホリパーゼD型酵素GDE4による*N*-アシルエタノールアミンとLPAの生成

 坪井 一人¹, 岡本 蓉子², Iffat Ara Sonia Rahman¹, 宇山 徹¹, 藤内 武春³, 徳村 彰^{2,4}, 上田 夏生¹ (¹香川大・医・生化学, ²徳島大・院薬, ³NHO四国こどもとおとなの医療セ, ⁴安田女子大・薬)

4T4L-10 (3P0308) [13:15]
リゾホスファチジン酸の昇圧作用メカニズムの解析

 可野 邦行^{1,2}, 井上 飛鳥^{1,3}, 松本 宏隆¹, 青木 淳賢^{1,2} (¹東北大院・薬・分子細胞生化学, ²CREST-AMED, ³PREST・JST)

4T4L-11 (3P0309) [13:25]
機能解析を目指したヒトSPNS2の大腸菌での発現

 河嶋 啓太^{1,3}, 林 克彦^{1,3}, 中島 良介², 山口 明人², 西 毅^{1,3} (¹阪大・産研・生体分子, ²阪大・産研・生体防御, ³阪大・院薬・細胞生物)

4T4L-12 (3P0310) [13:35]
リゾホスファチジン酸第五受容体 (LPA5) の喘息病態進展における重要性

 大戸 貴代¹, 竹田 正秀², 石井 聡¹ (¹秋田大・院医・生体防御学, ²秋田大・院医・循環型医療教育システム学)

4T5L 第5会場(神戸ポートピアホテル本館B1F和楽)
11:45-13:45
ゲノムと遺伝情報 VII

オーガナイザー: 広瀬 豊(富山大学)

古久保 哲朗(横浜市立大学)

4T5L-01 (3P0689) [11:45]
Digital expression profiling of Purkinje neurons and dendrites in subcellular resolution

 Anton Kratz¹, Pascal Beguin², Stephane Georges Poulain¹, Megumi Kaneko², Takahiko Chimura², Atsuko Matsunaga², Sachi Kato¹, Ana Maria Suzuki¹, Nicolas Bertin¹, Timo Nicolas¹, Rejan Vigot², Piero Carninci¹, Charles Guillaume Plessy¹, Thomas Launey² (¹RIKEN Center for Life Science Technologies, Division of Genomic Technologies, ²RIKEN Brain Science Institute, Launey Research Unit)

4T5L-02 (3P0690) [11:55]
EPR1の新奇転写抑制モチーフの機能解析

 伊藤 岳¹, 岡村 僚大¹, 佐久間 哲史², 山本 卓², 高橋 陽介¹ (¹広島大・院理・生物, ²広島大・院理・数理解分子生命)

4T5L-03 (3P0691) [12:05]
公共遺伝子発現データを最大限に活用するには? — DBCLSからの提案

小野 浩雅, 坊農 秀雅 (ライフサイエンス統合DBセ)

4T5L-04 (3P0692) [12:15]
遠位高血圧応答性領域によるレニン遺伝子の転写制御

 牛木 亜季¹, 深水 昭吉^{2,3}, 谷本 啓司^{2,3} (¹筑波大・院・生命環境, ²筑波大・生命環境系, ³筑波大・TARAセンター)

4T5L-05 (3P0693) [12:25]
ヒト内在性レトロウイルス由来転写調節配列の網羅的解析

 伊東 潤平^{1,2}, 山田 思郎², 杉本 竜太², 中岡 博史², 井ノ上 逸朗^{1,2} (¹総研大・生命科学・遺伝学, ²遺伝研・人類遺伝)

4T5L-06 (3P0694) [12:35]
分裂酵母*fbp 1* 遺伝子の転写活性化におけるGcn5HATとクロマチンリモデリング因子Snf21およびSnf22の機能の解析

足立 朗, 廣田 耕志 (首都大・院理工・化学)

4T5L-07 (3P0695) [12:45]
Spt3、Spt8のサイレンシング領域における境界形成機能の解析

 釜田 和馬^{1,2}, 内田 博之¹, 沖 昌也^{1,3} (¹福井大・院工・生物化学, ²日本学術振興会特別研究員, ³福井大・生命センター)

4T5L-08 (3P0696)	[12:55]
TGF-β刺激によるTFIID構成因子TAF7の分解とその役割の解明	
中川 直, 細金 正樹, 舟山 亮, 中山 啓子 (東北大・院医・細胞増殖制御)	
4T5L-09 (3P0697)	[13:05]
核タンパク質1kBζはアンキリンリピートドメインのNおよびC末端領域を介してLcn2遺伝子プロモーター上でNF-κB p50と転写活性化複合体を形成する	
神田 朗, 山崎 創, 住本 英樹 (九大・院医・生化学)	
4T5L-10 (3P0698)	[13:15]
エリスロポエチン遺伝子の腎特異的転写制御領域の解析と腎性貧血モデルマウスの樹立	
平野 育生 ¹ , 鈴木 教郎 ² , 祿津 昌広 ³ , 関根 弘樹 ⁴ , 相馬 友和 ⁵ , 峯岸 直子 ⁵ , 清水 律子 ¹ , 山本 雅之 ³ (¹ 東北大学・院医・分子血液, ² 東北大学・院医・新医学領域創生, ³ 東北大学・院医・医化学, ⁴ 東北大学・加齢研・遺伝子発現制御, ⁵ 東北大学・メディカルメガバンク・バイオバンク生命科学)	
4T5L-11 (3P0699)	[13:25]
GATA1による転写活性化におけるMED1依存性と非依存性の機序	
森 真洋 ¹ , 河合 麻美 ¹ , 水田 駿平 ¹ , 高原 拓 ¹ , 丹後 元太郎 ¹ , 矢野 雅也 ¹ , Robert G. Roeder ² , 長谷川 菜摘 ¹ , 伊藤 光宏 ^{1,2,3} (¹ 神戸大・院保・病態解析, ² 早稲田大・ナノ・ライフ創新研究機構, ³ ロックフェラー大学・生化学・分子生物学)	
4T5L-12 (3P0700)	[13:35]
Molecular Mechanism of Switch of Larval Mimicry Patterns in the Swallowtail Butterfly	
Hongyuan Jin, Takumi Seki, Junichi Yamaguchi, Haruhiko Fujiwara (Dept. of Int. Biol. Sci., Grad. Sch. of Front. Sci., Univ. of Tokyo)	

4T6L 第6会場(神戸ポートピアホテル本館B1F生田) 11:45-13:45

細胞応答 V

オーガナイザー: 松沢 厚(東北大学)
三浦 正幸(東京大学)

4T6L-01 (3P0221)	[11:45]
翻訳停止と共役したSRP経路によるXBP1スプライシングの促進	
菊田 聡 ¹ , 横田 有希子 ¹ , 江崎 悠太 ¹ , 柳谷 耕太 ^{1,2} , 河野 憲二 ¹ (¹ 奈良先端大・バイオ, ² MRC Lab. of Mol. Biol.)	
4T6L-02 (3P0222)	[11:55]
高浸透圧ストレス認識機構解明のためのNFAT5を指標とするgenome-wide siRNA screening	
花房 雄介, 名黒 功, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報学教室)	
4T6L-03 (3P0223)	[12:05]
ASK1依存的なPGC-1αの翻訳後修飾解析	
森田 賢, 服部 一輝, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)	
4T6L-04 (3P0224)	[12:15]
Roquin-2によるASK1の活性制御を介した免疫応答の調節	
工藤 勇氣 ¹ , 平田 祐介 ¹ , 野口 拓也 ¹ , 一條 秀憲 ² , 松沢 厚 ¹ (¹ 東北大・院薬・衛生化学, ² 東大・院薬・細胞情報)	
4T6L-05 (3P0225)	[12:25]
腸の恒常性維持における飢餓ストレス応答	
津田(櫻井) 香代子 ^{1,2} , 小幡 史明 ¹ , 山崎 雄大 ¹ , 西村 桂 ¹ , 川口 夏海 ³ , 谷村 禎一 ³ , 三浦 正幸 ^{1,2} (¹ 東大・院・薬, ² CREST, AMED, ³ 九大院・システム生命)	
4T6L-06 (3P0226)	[12:35]
オートファジー制御関連分子BNIP3は紫外線による過度の皮膚傷害から表皮を防御する	
久保 嘉一, 森山 麻里子, 中島 佑香, 後藤 ありさ, 早川 堯夫, 森山 博由 (近大・薬総研)	
4T6L-07 (3P0227)	[12:45]
Cooperative contributions of IRF1 and IRF2 to interferon-gamma-induced cytotoxicity in oligodendroglial progenitor cells	
Makoto Horiuchi ¹ , Aki Itoh ³ , David Pleasure ³ , Keiko Ozato ² , Takayuki Itoh ³ (¹ Dpt. of Path. & Lab. Med., SOM, Univ. of Calif. Davis, ² Prog. in Geno. of Diff./NICHD, NIH, ³ Dpt. of Neurol. Med., SOM, Univ. of Calif. Davis)	

4T6L-08 (3P0228)	[12:55]
熱ショック因子1 (HSF1)を介したp62のリン酸化制御は不良蛋白質の封入体形成に關与する	
渡邊 義久, 辻村 敦, 田口 勝敏, 田中 雅樹 (京都府立医大・基礎老化学)	
4T6L-09 (3P0229)	[13:05]
EGO複合体が制御する出芽酵母の圧カストレス適応	
上村 聡志, 兩宮 賢吾, 大木 彬史, 阿部 文快 (青山学院・理工)	
4T6L-10 (3P0230)	[13:15]
高グルコース条件下における可溶性エボキシド加水分解酵素(sEH)の転写制御機構の解明	
大黒 亜美, 今岡 進 (関西学院大学・理工学部・生命医学科)	
4T6L-11 (3P0231)	[13:25]
A型インフルエンザウイルスタンパク質PB1-F2とミトコンドリアの相互作用による抗ウイルス自然免疫応答への影響	
吉住 拓馬 ¹ , 一戸 猛志 ² , 大寺 秀典 ³ , 三原 勝芳 ³ , 小柴 琢己 ^{1,4} (¹ 九大院・システム生命科学, ² 東大・医科研・ウイルス学, ³ 九大院・医・分子生命科学, ⁴ 九大院・理・生物科学)	
4T6L-12 (3P0232)	[13:35]
乾燥ストレス負荷によるサルモネラのVBNC状態への移行と復帰	
森重 雄太, 小池 敦資, 藤森 功, 天野 富美夫 (大阪薬大・薬・生体防御学)	
4T7L 第7会場(神戸ポートピアホテル本館B1F布引)	11:45-13:45
細胞の構造と機能 VII	
オーガナイザー: 今中 常雄(富山大学) 森山 芳則(岡山大学)	
4T7L-01 (3P0024)	[11:45]
出芽酵母の主要な細胞質Hsp70であるSsa2pは、tRNAの核内輸送体として働く	
高野 晃 ¹ , 梶田 拓弥 ¹ , 望月 誠 ¹ , 遠藤 斗志也 ^{1,2} , 吉久 徹 ³ (¹ 名古屋大学, ² 京都産業大学, ³ 兵庫県立大学)	
4T7L-02 (3P0025)	[11:55]
CRAGによって形成されるMitoTracker陽性の核内封入体の解析	
玉井 勇, 長島 駿, 福田 敏史, 稲留 涼子, 柳 茂 (東薬大・生命科学・分子生化学)	
4T7L-03 (3P0026)	[12:05]
DNA損傷応答時の細胞核内における相同染色体座ダイナミクス	
松永 幸大 ^{1,2} , 安藤 格士 ² , 平川 健 ¹ (¹ 東理大・院・理工・応用生物科学, ² 理研・QBiC, ³ 科学技術振興事業団・CREST)	
4T7L-04 (3P0027)	[12:15]
hMsd1による微小管アンカリングと中心小体サテライトは中心体構築に必須である	
西(彌) 晶子, 登田 隆 (The Francis Crick Institute)	
4T7L-05 (3P0028)	[12:25]
中心体/基底小体で複合体を形成するRabL2とCep19の機能の解析	
西島 侑哉, 萩谷 遥平, 加藤 洋平, 中山 和久 (京大・院薬・生体情報)	
4T7L-06 (3P0001)	[12:35]
出芽酵母液胞アルギニン/ヒスチジン交換輸送体の同定	
真鍋 邦男 ¹ , 池田 紘一 ¹ , 中村 恭輔 ¹ , 河田 美幸 ^{1,2} , 関藤 孝之 ¹ , 柿沼 喜己 ¹ (¹ 愛媛大・農, ² 愛媛大・学術支援センター)	
4T7L-07 (3P0002)	[12:45]
モモの微量必須元素転流に関わる輸送体の解析	
佐藤 亜沙子, 河内 美樹, Stefan Reuscher, 白武 勝裕, 前島 正義 (名大院・生命農)	
4T7L-08 (3P0003)	[12:55]
好中球におけるATP分泌機構と生理的意義に関する研究	
原田 結加, 日浅 未来, 表 弘志, 森山 芳則 (岡山大・院・医歯薬)	

4T7L-09 (3P0004) [13:05]

生体内リン代謝調節機構における唾液腺の関与

生田 かよ¹, 瀬川 博子¹, 結城 志帆子¹, 金子 一郎¹, 西口 詩織¹, 石川 康子², 上田 乙也³, 堀場 直⁴, 寺社下 浩一³, 福島 直¹, 宮本 賢一¹ (¹徳大院・医歯薬学研究部・分子栄養, ²徳大院・医歯薬学研究部・分子薬理, ³中外製薬・探索研究部, ⁴中外製薬・創薬薬理研究第一部)

4T7L-10 (3P0005) [13:15]

ATP7Bの発現はドキシソルピシンの核から後期エンドゾームへの再局在と抗がん剤耐性に関与する

古川 龍彦¹, FM Moinuddin^{1,2}, 新里 能成¹, 小松 正治³, 南 謙太郎¹, 山本 雅達¹, 河原 康一¹, 上條 陽平^{1,4}, 藤本 啓汰^{1,6}, 堀口 史人^{1,5}, 川畑 拓斗^{1,5}, 白石 岳大^{1,7}, 有田 和徳² (¹鹿大・院医歯・分子腫瘍, ²鹿大・院医歯・脳外科, ³鹿大・水産・水産食品科学, ⁴鹿大・院理工・システム情報, ⁵鹿大・院理工・生命化学, ⁶鹿大・院農学・生分子機能, ⁷鹿大・理学部・生命化学)

4T7L-11 (3P0006) [13:25]

反転膜ベシクルを用いたべん毛軸構造の構築

巽 千夏¹, 寺島 浩行¹, 南野 徹², 今田 勝巳¹ (¹阪大・院理・高分子科学, ²阪大・院生命機能)

4T7L-12 (3P0007) [13:35]

Acyl-CoA thioesterase活性をもつABCタンパク質ABC1D1の基質輸送機構の解析

川口 甲介¹, Rina Agustina¹, 木村 このみ¹, 渡辺 志朗², 守田 雅志¹, 今中 常雄¹ (¹富大・院薬, ²富大・和漢研)

4T8L 第8会場(神戸ポートピアホテル本館B1F北野) 11:45-13:45

酵素・レドックス・生体エネルギー I

オーガナイザー：高橋 素子(札幌医科大学)

鈴木 裕(旭川医科大学)

4T8L-01 (3P0480) [11:45]

Nmnat3はミトコンドリアのNAD合成にとって必須ではない

山本 雅司^{1,2}, 中川 崇¹, 猪原 秀典² (¹富山大学・先端ライフサイエンス拠点, ²大阪大学・院医・耳鼻咽喉科頭頸部外科学)

4T8L-02 (3P0481) [11:55]

キサントシン脱水素酵素(XDH)のNAD⁺の結合による反応調節

川口 裕子¹, 西野 朋子¹, 岡本 研¹, 西野 武士² (¹日本医大・生化・分生, ²東大・院・農生・応生生命科)

4T8L-03 (3P0482) [12:05]

CYP27B1ノックアウトマウスを用いた25-ヒドロキシビタミンD3の骨形成および生体機能に対する生理作用の検討

西川 美宇¹, 田中 一丸¹, 安田 佳織¹, 青木 健悟¹, 高松 将士¹, 生城 真一¹, 中川 公恵², 津川 尚子², 岡野 登志夫², 榎 利之¹ (¹富山県大・生物工, ²神戸薬科大・衛生薬)

4T8L-04 (3P0483) [12:15]

***Klebsiella oxytoca pdu*オペロンを発現させた大腸菌組換え体の機能解析**

斉藤 拓也, 荒木 優貴乃, 柴田 千尋, 世良 貴史, 森 光一, 虎谷 哲夫, 飛松 孝正 (岡山大・院自然・生命医工用)

4T8L-05 (3P0494) [12:25]

腎臓系球体構成細胞ポドサイト細胞における、ATP産生に注目した解糖系とミトコンドリアの異なる役割

小沢 将太^{1,2}, 上田 修子¹, 今村 博臣³, 森 潔¹, 浅沼 克彦¹, 柳田 素子^{1,4}, 仲川 孝彦¹ (¹京大・院医・MIC・TMK, ²田辺三菱製薬, ³京大・院・生命科学, ⁴京大・院医・腎臓内科)

4T8L-06 (3P0495) [12:35]

F₁-ATPaseの回転触媒機構における α/β 相互作用の役割

關谷 瑞樹, 中山 華緒里, 鈴木 彩香, 二井 將光, 中西(松井) 真弓 (岩手医大・薬・機能生化学)

4T8L-07 (3P0496) [12:45]

ATP加水分解中の銅輸送P型ATPaseにおけるイオン結合構造のESR解析

安田 哲¹, 大門 大朗¹, 植田 恭広¹, 堀本 拓也¹, 植木 正二⁴, 桑原 直之³, 荒田 敏昭^{1,2} (¹阪大・院理・生物科学, ²先端強磁場科学セ, ³高エネ研・PF, ⁴徳島文理大)

4T8L-08 (3P0497) [12:55]

発熱植物ザンソウにおける温度変化と逆相関を示す呼吸調節メカニズム

梅川 結¹, 伊藤 菊一² (¹岩手大・院連合農, ²岩手大・農・寒冷バイオ)

4T8L-09 (3P0498)	[13:05]
電子伝達系複合体IVに対するHIV p2 peptideのヘテロトロピックアロステリック効果と感染機構	
岸本 直樹 ¹ , 竹元 雄輝 ² , 小川 実菜子 ² , 角 真太郎 ² , 高宗 暢暁 ³ , 庄司 省三 ¹ , 鈴 伸也 ¹ , 三隅 将吾 ¹ (¹ 熊大院・生科・環境分子保健学, ² 熊大院・薬・環境分子保健学, ³ 熊大KICO, ⁴ 熊本大学エイズ学研究センター・国際先端医学研究拠点施設)	
4T8L-10 (3P0499)	[13:15]
新規アルギン酸質化細菌 <i>Nubsella</i> sp. NT5 の特性解析	
土屋 正明 ¹ , 三上 翼 ¹ , 小西 蘭 ² , 森脇 洋 ¹ , 野村 隆臣 ¹ (¹ 信州大・繊維・応用生物, ² 信州大・SVBL)	
4T8L-11 (3P0506)	[13:25]
耐熱性ヘリカーゼを利用した高精度核酸検出技術の開発	
藤原 綾子 ¹ , 保川 清 ² , 秀瀬 涼太 ¹ , 藤原 伸介 ^{1,3} (¹ 関西学院大院・理工, ² 京都大院・農, ³ 関西学院大院・生物機能基材研究開発セ)	
4T8L-12 (3P0507)	[13:35]
ヒト赤芽球の脱核における代謝制御機構の解明	
小林 五十鈴 ¹ , 菅原 琴美 ² , 浅沼 研 ¹ , 山下 順助 ³ , 鶏生川 久美 ¹ , 郭 永梅 ¹ , 高橋 直人 ¹ , 涌井 秀樹 ⁴ , 澤田 賢一 ⁵ , 布村 渉 ^{1,6} (¹ 秋大院・医・血内, ² 秋大院・医・修士, ³ 秋大・BERC・RI, ⁴ 秋大院・工資・生命, ⁵ 秋大, ⁶ 秋大院・工資・理工研セ)	
4T9L 第9会場 (神戸ポートピアホテル本館B1F 菊方)	11:45-13:45
酵素・レドックス・生体エネルギー II	
オーガナイザー：今石 浩正 (神戸大学) 朽津 和幸 (東京理科大学)	
4T9L-01 (3P0446)	[11:45]
ヒトCYP3A4の新たなステロイド代謝活性とその意義	
片桐 昌直 ¹ , 今井 健太 ¹ , 渡辺 綾乃 ¹ , 本間 桂子 ² (¹ 大教大・自然研究, ² 慶應大病院・中央臨床検査)	
4T9L-02 (3P0447)	[11:55]
ヒト由来薬物代謝酵素CYP2C9の1塩基多型体と抗高血圧薬ロサルタンとの複合体のX線結晶構造解析	
安達 基泰 ¹ , 前川 京子 ² , 松澤 由美子 ² , 斎藤 嘉朗 ² , 黒木 良太 ¹ (¹ 原子力機構 量子ビーム, ² 国立医薬品食品衛生研究所)	
4T9L-03 (3P0449)	[12:05]
Effects of hydroxide ligand in proximal cluster of membrane bound hydrogenases (MBH)	
Jaehyun Kim, Jiyoung Kang, Masaru Tateno (Graduate School of Life Science, University of Hyogo)	
4T9L-04 (3P0450)	[12:15]
Structure-guided identification of Hcg enzymes involved in [Fe]-Hydrogenase-cofactor biosynthesis	
Takashi Fujishiro ¹ , Joerg Kahnt ¹ , Xiulan Xie ² , Ulrich Ermler ³ , Seigo Shima ^{1,4} (¹ Max Planck Institute for Terrestrial Microbiology, ² Univ. of Marburg, ³ Max Planck Institute for Biophysics, ⁴ JST-PRESTO)	
4T9L-05 (3P0451)	[12:25]
植物NADPH oxidaseの分子進化と、基部陸上植物ゼニゴケに探る活性制御の基本機構	
橋本 研志 ¹ , 山田 融 ¹ , 船木 洋一 ¹ , 賀屋 秀隆 ^{1,2} , 北畑 信隆 ¹ , 石崎 公庸 ³ , 西浜 竜一 ⁴ , 河内 孝之 ¹ , 朽津 和幸 ^{1,5} (¹ 東京理科大・院・理工, ² 農業生物資源研, ³ 神戸大・院・理, ⁴ 京都市大・院・生命, ⁵ 東京理科大・イメージングフロンティアセンター)	
4T9L-06 (3P0452)	[12:35]
R選択的なFAD依存型アミノ酸化酵素の基質認識機構解明	
中野 祥吾 ^{1,2,4} , 安川 和志 ^{2,4} , 松尾 直也 ³ , 石坪 江梨香 ³ , 常盤 広明 ^{3,4} , 浅野 泰久 ^{2,4} (¹ 静岡県大・食栄, ² 富山県大・工学部・生工および生工研セ, ³ 立教大・理化, ⁴ JST, ERATO)	
4T9L-07 (3P0453)	[12:45]
フェレドキシン還元酵素BphA4-フェレドキシンBphA3間の特異的分子認識に関与するBphA4分子表面の正電荷領域	
川又 寛子 ¹ , 千田 美紀 ² , 千田 俊哉 ² , 木村 成伸 ¹ (¹ 茨城大院・理工・物質工, ² 高エネ研・放射光・構造生物)	
4T9L-08 (3P0454)	[12:55]
鉄硫黄クラスター生合成系の完全欠損変異株を用いたISCマシナリーの再検討	
田中 尚志 ¹ , 金澤 美秋 ¹ , 外崎 敬太郎 ¹ , 葛山 智久 ² , 高橋 康弘 ¹ (¹ 埼玉大・院理工・生命科学, ² 東大・生物生産工学研究センター)	

4T9L-09 (3P0455) [13:05]

ヒト単球系細胞株THP-1細胞におけるローヤルゼリー成分によるEC-SOD発現変動とエピジェネティクスの関与

牧野 純也¹, 小笠原 理恵¹, 神谷 哲朗¹, 原 宏和¹, 満木 友加里², 山口 英士², 伊藤 彰近², 足立 哲夫¹ (¹岐阜薬大・臨床薬理学, ²岐阜薬大・合成薬品製造学)

4T9L-10 (3P0434) [13:15]

真核生物のP450活性を制御する新規遺伝子の探索と利用

河合 佑樹¹, 原 茅乃¹, 今石 浩正^{1,2,3} (¹神戸大・自然科学, ²神戸大・農, ³神戸大・遺伝子実務)

4T9L-11 (3P0435) [13:25]

タンパク質ポリサルファ化を介したアルコールデヒドロゲナーゼ5の酵素活性制御機構

笠松 真吾¹, Md. Morshedul Alam², 井田 智章¹, 松永 哲郎¹, 藤井 重元¹, 居原 秀³, 赤池 孝章¹, 本橋 ほづみ² (¹東北大・院医・環境保険医学, ²東北大・加齢研・遺伝子発現制御, ³大阪府大・院理・生物科学)

4T9L-12 (3P0436) [13:35]

アロマターゼ翻訳後修飾を介した神経伝達物質のニューロエストロゲン合成調節

林 孝典, 原田 信広 (藤田保健衛生大・医・生化)

4T10L 第10会場(神戸ポートピアホテル南館 81F トバース) 11:45-13:45

酵素・レドックス・生体エネルギー III

オーガナイザー：北 潔(東京大学)

人見 清隆(名古屋大学)

4T10L-01 (3P0437) [11:45]

Functional characterization of mitochondrial malate:quinone oxidoreductase from Plasmodium falciparum and identification of nanomolar order inhibitors

Russell J Miller¹, Daniel K Inaoka¹, Kuroda Marie¹, Balogun O Emmanuel^{1,2}, Eri Amalia¹, Hiroyuki Saimoto³, Keisuke Komatsuya¹, Yohichi Watanabe¹, Dan Sato⁴, Tomo Nozaki⁵, Tomoo Shiba⁴, Shigeharu Harada⁴, Kiyoshi Kita¹ (¹Department of Biomedical Chemistry, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, ²Department of Biochemistry, Ahmadu Bello University, ³Department of Chemistry and Biotechnology, Graduate School of Engineering, Tottori University, ⁴Department of Applied Biology, Graduate School of Science and Technology, Kyoto Institute of Technology, ⁵Department of Parasitology, National Institute of Infectious Diseases)

4T10L-02 (3P0438) [11:55]

結晶構造から見たフルトラニルおよびその誘導体化合物の回虫成虫複合体IIに対する特異性

米 愛加¹, 長濱 まどか¹, 梅本 亮¹, 山本 京史¹, 佐藤 暖¹, 志波 智生¹, 稲岡 ダニエル健², 福田 智美², 織田 雅次³, 北 潔², 原田 繁春¹ (¹京工繊大・応生, ²東大・院・医・生物医化学, ³日本農薬(株))

4T10L-03 (3P0439) [12:05]

シアノバクテリア由来ピリベルジン還元酵素-基質複合体の結晶構造解析

高尾 春奈^{1,2}, 平林 佳^{2,3}, 渡邊 彩³, 萩原 義徳¹, 原田 二郎⁴, 榎原 陽一⁵, 水光 正仁⁶, 福山 恵一⁷, 杉島 正一⁵, 和田 啓² (¹宮崎大・院医獣, ²宮崎大・TT推進, ³阪大・院理, ⁴久留米高専・生物, ⁵久留米大・医, ⁶宮崎大・農, ⁷阪大・院工)

4T10L-04 (3P0440) [12:15]

植物病原菌エフェクター RipAYは真核生物型チオレドキシニンにより強力なガンマ-グルタミルシクロトランスフェラーゼ活性を獲得する

藤原 祥子¹, 大西 浩平², 川添 智貴¹, 田中 直孝¹, 田淵 光昭¹ (¹香川大・農・応用生物, ²高知大・遺伝子)

4T10L-05 (3P0464) [12:25]

カラム不要でシンプルな活性のあるタンパク質の究極の精製法：単量体酵素への拡張

北川 優輔, 世良 貴史, 森 光一, 飛松 孝正 (岡山大・院自然・生命医工用)

4T10L-06 (3P0465) [12:35]

スベルミンアセチル転移酵素SATによるポリアミンの曖昧な分子認識機構

杉山 成^{1,2}, 新山 真由美^{1,2}, 富取 秀行³, 松村 浩由¹, 柏木 敬子³, 井上 豪¹, 村田 道雄^{1,2}, 五十嵐 一衛⁵ (¹阪大・院理, ²JST-ERATO脂質活性構造プロジェクト, ³千葉科学大, ⁴阪大・院工, ⁵(株)アミンファーマ研究所)

4T10L-07 (3P0466)	[12:45]
<p>過酸化水素消去酵素2-Cysペルオキシレドキシンはマダニの吸血および産卵時の抗酸化機構に関与する 田中 哲也¹, 草木迫 浩大¹, 正谷 達磨², 宮田 健³, Remil Linggatong Galay¹, 白藤(梅宮) 梨可⁴, 前田 大輝¹, Melbourne Rio Talactac¹, 辻 尚利⁵, 望月 雅美¹, 藤崎 幸藏⁶ (1)鹿児島大・共同獣医・感染症, (2)鹿児島大・共同獣医・TAD, (3)鹿児島大・農・食品化学, (4)帯帯大・原虫研, (5)北里大・医・寄生虫, (6)全農家衛研)</p>	
4T10L-08 (3P0467)	[12:55]
<p>ヤンバルトサカサズデのシアン化水素発生経路に関わるシトクロムP450について 山口 拓也^{1,2}, 桑原 保正^{1,2}, 浅野 泰久^{1,2} (1)富山県大・生工研セ, (2)JST, ERATO)</p>	
4T10L-09 (3P0468)	[13:05]
<p>生理活性物質硫化水素の産生経路 渋谷 典広¹, 小池 伸², 田中 真紀子¹, 湯浅(石上) 磨里¹, 木村 由佳¹, 小笠原 裕樹², 福井 清³, 永原 則之⁴, 木村 英雄¹ (1)国立精神・神経医療研究セ・神経研・神経薬理, (2)明治薬大・分析化学, (3)徳島大・疾患酵素学研究所セ, (4)日本医大・アイトープセ)</p>	
4T10L-10 (3P0469)	[13:15]
<p>ヒト表皮細胞分化に伴うタンパク質架橋酵素とその基質群の発現解析 梶村 佳代子, 山根 美樹, 辰川 英樹, 人見 清隆 (名大・院創薬科学)</p>	
4T10L-11 (3P0470)	[13:25]
<p>モデル生物としてメダカを用いたタンパク質架橋酵素の生理的機能解析 堀水 里麻¹, 小河 亮太¹, 橋本 寿史², 木下 政人³, 辰川 英樹¹, 人見 清隆¹ (1)名大・院創薬科学, (2)名大・生物機能セ, (3)京大・院農)</p>	
4T10L-12 (3P0471)	[13:35]
<p><i>Paenibacillus xylaniclasticus</i> TW-1由来のセルロース系バイオマス分解性新規酵素複合体の構成タンパク質の同定 井上 皓太¹, 市川 俊輔², 荻田 修一³ (1)三重大・生物資源, (2)三重大院・地域イノベーション, (3)三重大院・生物資源)</p>	
4T11L 第11会場(神戸ポートピアホテル 南館 B1F エメラルド)	11:45-13:45
<p>発生・再生 V</p>	
<p>オーガナイザー：中村 肇伸(長浜バイオ大学) 山田 泰広(京都大学)</p>	
4T11L-01 (3P0975)	[11:45]
<p>RANKLによって誘導される細胞質分裂の失敗は破骨細胞の倍数性増大に寄与する 竹ヶ原 宜子^{1,2}, Hyunsoo Kim², Yongwon Cho² (1)阪大・免疫フロンティア, (2)ペンシルバニア大学)</p>	
4T11L-02 (3P0976)	[11:55]
<p>成体神経幹細胞の起源細胞における細胞周期制御因子p57の機能解析 原田 雄仁, 古館 昌平, 宮 広明, 渡辺 知幸, 河合 宏紀, 後藤 由紀子 (東大・院薬)</p>	
4T11L-03 (3P0977)	[12:05]
<p>転写因子 <i>Nanog</i> は始原生殖細胞様細胞を誘導する 村上 和弘^{1,2}, Ufuk Gunesdogan², Azim Surani² (1)北大・院先端生命, (2)ケンブリッジ大・ガードン研究所)</p>	
4T11L-04 (3P0978)	[12:15]
<p>ニューレグリンー ErbBシグナルは脳室下帯において基底前駆細胞から神経細胞を生み出す分裂を促進する 佐藤 智美^{1,2,3}, 佐藤 文規¹, 亀崎 青沙⁴, 坂口 和弥⁴, 谷米 竜馬⁴, 梶原 健², 永島 雅文¹, 川上 浩一⁵, 瀬原 淳子⁴ (1)埼玉医大・医・解剖学, (2)埼玉医大・医・産婦人科, (3)東京医科大学・ナノ粒子先端医学, (4)京大・再生研・再生増殖制御, (5)遺伝研・初期発生)</p>	
4T11L-05 (3P0979)	[12:25]
<p>Whole genome sequencing による iPSC細胞と核移植ES細胞ゲノム内点突然変異比較 藤森(法喜) ゆう子¹, 荒木 良子¹, 砂山 美里¹, 水谷 英二², 若山 清香², 長友 啓明², 笠岡 康次¹, 中村 美樹¹, 若山 照彦², 安倍 真澄¹ (1)放医研・研究基盤センター, (2)山梨大・生命環境・生命工学)</p>	
4T11L-06 (3P0980)	[12:35]
<p>幹細胞の移動不全から示唆されるプラナリアの多能性幹細胞ニッチ 佐藤 勇輝¹, 阿形 清和¹, 柴田 典人² (1)京都大学理学研究科生物物理学専攻, (2)京都大学霊長類学研究所)</p>	

4T11L-07 (3P0981)	[12:45]
iPS化における点突然変異生成タイミングの解析	
砂山 美里, 安倍 真澄, 藤森(法喜) ゆう子, 笠間 康次, 中村 美樹, 荒木 良子 (放医研・研究基盤センター)	
4T11L-08 (3P0982)	[12:55]
3次元器官形成能を持つ腎臓ネフロン前駆細胞の増幅培養法	
谷川 俊祐 ^{1,2} , 太口 敦博 ¹ , Nirmala Sharma ³ , Alan O. Perantoni ³ , 西中村 隆一 ^{1,2} (¹ 熊大・発生研・腎臓発生, ² 熊大・院・HIGO, ³ 米国癌研・発生癌)	
4T11L-09 (3P0983)	[13:05]
筋分化抑制因子としてのactin-related protein 5の役割	
森田 強, 林 謙一郎 (阪大・院医・神経遺伝子学)	
4T11L-10 (3P0984)	[13:15]
低酸素状態下のヒト間葉系幹細胞維持機構におけるNotchシグナルの役割	
百合 祐樹 ¹ , 森山 麻里子 ¹ , 石原 慎 ¹ , 大倉 華雪 ² , 松山 晃文 ² , 早川 堯夫 ¹ , 森山 博由 ¹ (¹ 近大・薬総研, ² 医薬基盤研 難病・疾患資源研究部)	
4T11L-11 (3P0985)	[13:25]
心筋細胞成熟過程における gene body領域の5hmC維持と細胞種特異的エピゲノムの形成	
小田 真由美 ¹ , 福田 恵一 ² , 牧野 伸司 ² (¹ 慶應大・医・システム医学, ² 慶應大・医・循環器内科)	
4T11L-12 (3P0986)	[13:35]
転写産物および蛋白質の大規模発現量データを用いたヒト人工多能性幹細胞における転写制御機能解析	
岩崎 未央 ¹ , 川原 優香 ¹ , 小野 美幸 ¹ , 澤村 由香 ¹ , 野村 優 ¹ , 山中 伸弥 ^{1,2} , 中川 誠人 ¹ (¹ 京大・CiRA, ² Gladstone Inst. of Cardiovascular Disease, UCSF)	
4T12L 第12会場(神戸ポートピアホテル 南館 B1F ダイヤモンド)	11:45-13:45
バイオテクノロジー、新領域、進化 III	
オーガナイザー：真下 知士(大阪大学) 二階堂 愛(理化学研究所)	
4T12L-01 (3P0825)	[11:45]
ゲノムサイズの異なる生物種における、標的遺伝子特異的なCRISPR/Cas9ガイドRNAの網羅的決定	
王 青波 ¹ , 内藤 雄樹 ² , 程 久美子 ^{3,4} (¹ 東大・理・生物情報, ² ライフサイエンス統合データベースセンター (DBCLS), ³ 東大・院理・生物科学, ⁴ 東大・院新領域・メディカル情報生命)	
4T12L-02 (3P0826)	[11:55]
結晶構造に基づくCas9のPAM特異性の改変	
平野 央人 ¹ , 西増 弘志 ^{1,2} , 濡木 理 ¹ (¹ 東大・院理・生物科学, ² 科学技術振興機構 さきがけ)	
4T12L-03 (3P0827)	[12:05]
CRISPR/Cas9を用いた新たなノックインラット作製法の開発および遺伝子入れ換えへの応用	
吉見 一人 ¹ , 金子 武人 ² , 真下 知士 ³ (¹ 遺伝研・マウス開発, ² 京大院・医・動物施設, ³ 阪大院・医・動物施設)	
4T12L-04 (3P0828)	[12:15]
始原生殖細胞を用いたニワトリゲノム編集	
大石 勲 ¹ , 吉井 京子 ¹ , 宮原 大地 ² , 鏡味 裕 ^{3,4} , 田上 貴寛 ⁵ (¹ 産総研, ² 信大・農, ³ 信大学院農, ⁴ 信大・IBS-ICCER, ⁵ 農研機構・畜草研)	
4T12L-05 (3P0829)	[12:25]
ゲノム編集技術を用いた鳥類性決定関連遺伝子の解析	
中川 祐樹 ¹ , 江崎 徹 ¹ , 佐久間 哲史 ² , 黒岩 麻里 ³ , 山本 卓 ² , 堀内 浩幸 ¹ (¹ 広大・院生物圏科学, ² 広大・院理・生物科学, ³ 北海道大・院理・生物科学)	
4T12L-06 (3P0830)	[12:35]
GPCRシグナル解析ツールの開発	
石田 覚 ¹ , 井上 飛鳥 ^{1,2} , 新上 雄司 ¹ , 川上 耕季 ¹ , 青木 淳賢 ^{1,3} (¹ 東北大・院薬・分子細胞生化学, ² さきがけ・JST, ³ AMED-CREST・AMED)	

4T12L-07 (3P0831)	[12:45]
RGN発現レンチウイルスベクターによるHIV-1複製抑制	
上田 修平, 観名 博貴, 三沢 尚子, 金村 優香, 小柳 義夫 (京大・ウイルス研・ウイルス病態)	
4T12L-08 (3P0832)	[12:55]
DNA運搬ペプチドを用いた選択的オルガネラ形質転換法の開発	
吉積 毅 ¹ , 児玉 豊 ² , 沼田 圭司 ¹ (¹ 理研CSRS酵素研究チーム, ² 宇都宮大バイオセンター)	
4T12L-09 (3P0833)	[13:05]
血液脳関門の機能を制御する新規核酸医薬の開発	
下浦 貴大, 桑原 宏哉, 宋 金東, 田中(吉田) 規志, 仁科 一隆, 永田 哲也, 横田 隆徳 (東医歯大・院・脳神経病態学)	
4T12L-10 (3P0834)	[13:15]
組織標的性を持つ遺伝子導入ベクターとしての次世代バキュロウイルスの開発	
田村 隆彦 ¹ , 川井 悠輔 ¹ , 川端 千明 ¹ , 松下 俊介 ¹ , 坂口 美亜子 ² , 吉田 栄人 ¹ (¹ 金沢大学・医薬保健研究域薬学系・ワクチン・免疫科学研究室, ² 長崎大学・熱帯医学研究所・共同研究室・電子顕微鏡室)	
4T12L-11 (3P0835)	[13:25]
50以上のDNA断片の集積が可能な遺伝子集積法の第二世代OGAB法の原理とその応用	
柘植 謙爾 ¹ , 佐藤 崇 ¹ , 小林 有香 ¹ , 権藤 麻衣子 ¹ , 長谷部 雅子 ¹ , 富樫 貴 ¹ , 富田 勝 ² , 板谷 光泰 ^{1,2} (¹ 慶應大・先端生命研, ² 慶應大・環境情報)	
4T12L-12 (3P0836)	[13:35]
多頻度DNA二本鎖切断により誘発されるゲノム再編を駆動力とする出芽酵母の新規育種技術	
池内 暁紀 ¹ , 田中 秀典 ¹ , 村本 伸彦 ¹ , 中村 隆宏 ² , 太田 邦史 ² , 光川 典宏 ¹ (¹ 豊田中研・戦略・ゲノム, ² 東大院・総合文化研究科)	
4T13L 第13会場(神戸ポートピアホテル 南館 B1F ルビー)	11:45-13:45
糖質生物学・脂質生物学 V	
オーガナイザー: 伊藤 孝司(徳島大学) 大坪 和明(熊本大学)	
4T13L-01 (3P0272)	[11:45]
Toll様受容体4複合体を介した自然免疫の機能におけるコアフォースの意義	
飯島 順子 ¹ , 小林 聡 ¹ , 三宅 健介 ² , 北爪 しのぶ ¹ , 谷口 直之 ¹ (¹ 理研・疾患糖鎖研究チーム, ² 東大・医科研・感染遺伝学)	
4T13L-02 (3P0273)	[11:55]
マクロファージのTLR4シグナルにおけるコアフォースの関与	
若松 可奈 ¹ , 藤井 宏修 ¹ , 高松 真二 ¹ , 鎌田 佳宏 ¹ , 新崎 信一郎 ² , 飯島 英樹 ² , 竹原 徹郎 ² , 三善 英知 ¹ (¹ 阪大院医 機能診断科学, ² 阪大院医 消化器内科)	
4T13L-03 (3P0274)	[12:05]
肝がんおよび肝再生におけるコアフォースの機能	
福田 友彦, 王玉琴, 伊左治 知弥, 顧 建国 (東北薬科大学 薬学部 細胞制御学)	
4T13L-04 (3P0275)	[12:15]
複数経路の糖鎖修飾に関係する新規タンパク質の同定ならびにその機能解析	
前田 裕輔 ¹ , 中村 昇太 ¹ , 元岡 大祐 ¹ , Tumkosit Uranan ² , 木下 タロウ ^{2,3} , 武田 直和 ¹ , 田中 淳 ³ (¹ 阪大・微研, ² 阪大・免疫学フロンティア, ³ 阪大・日本・タイ感染症共同センター)	
4T13L-05 (3P0276)	[12:25]
I-branched glycanはインテグリンシグナルを活性化し前立腺癌の浸潤を亢進する	
飛澤 悠葵 ¹ , 米山 徹 ² , 三上 稜太郎 ³ , 大山 力 ^{2,3} , 福田 穰 ¹ (¹ 弘前大・院医, ² 弘前大・院医・先進移植再生医学, ³ 弘前大・院医・泌尿器科, ⁴ Tumor microenvironment and metastasis program, NCI-Designated Cancer Center, Sanford-Burnham Medical Research Institute)	
4T13L-06 (3P0277)	[12:35]
sTn抗原合成阻害によるがん転移抑制を目的とした新規抗がん剤の探索	
藤井 稔作 ¹ , 大坪 和明 ¹ , 是金 宏昭 ² , 斎藤 臣雄 ³ (¹ 熊本・生命科学・生体情報解析学, ² 疾患糖鎖・理研産研アライアンス・システムグライコ理研, ³ 理研)	

4T13L-07 (3P0278) [12:45]

細胞外 O-GlcNAc の修飾に関わる EOGT 変異マウスの表現型解析

澤口 翔伍¹, 小川 光貴¹, 矢木 宏和², 加藤 晃一^{2,3}, 白倉 治郎⁴, 古川 鋼一¹, 岡島 徹也¹ (¹名古屋大学・院・医学系研究科, ²名古屋大学・院・薬, ³岡崎バイオサイエンスセンター, ⁴名古屋大学・エコトピア科学研究所)

4T13L-08 (3P0279) [12:55]

リソソーム病モデルマウスにおけるオートファジーシグナル解析

水谷 安通¹, 辻 大輔^{1,2}, 山口 沙恵香¹, Carmine Spampinato², Andrea Ballabio², 伊藤 孝司¹ (¹徳島大・大学院医歯薬学研究所, ²Telethon Institute of Genetics and Medicine, Pozzuoli, Italy)

4T13L-09 (3P0280) [13:05]

形質膜シアーラーゼNEU3とリサイクリングエンドソームに局在するEvt-2の相互作用とその意義

高橋 耕太^{1,2}, 山口 壹範³, 宮城 妙子^{2,4}, 細野 雅祐¹ (¹東北薬大・分子認識, ²東北薬大・がん糖鎖制御学, ³宮城県がんセ・研・発がん制御, ⁴宮城県がんセ・研・がん薬物療法)

4T13L-10 (3P0281) [13:15]

組織特異的ノックアウトマウスを用いたNgly1の生理機能解析

藤平 陽彦¹, 根岸-正原 由紀¹, 秋元 義弘², 川上 速人², 船越 陽子¹, 鈴木 匡¹ (¹理研・グローバル研究クラスター・糖鎖代謝学研究チーム, ²杏林大学・医学部・解剖学)

4T13L-11 (3P0282) [13:25]

Nativeな糖タンパク質からアスパラギン結合型糖鎖を遊離する酵素生産菌と産生酵素の性質

高谷 尚弥, 竹内 朋史, 伊藤 和央 (阪市大院・理)

4T13L-12 (3P0283) [13:35]

EndoS2変異体の酵素学的諸性質の解析

高島 晶¹, 黒河内 政樹¹, 森 昌子¹, 大隅 賢二¹, 富田 正浩², 高柳 淳³, 松田 昭生¹, 天野 純子¹, 白井 孝¹ (¹(公財)野口研究所, ²株式会社免疫生物研究所, ³慶應義塾大学医学部)

4T14L 第14会場(神戸国際会議場 1F メインホール) 11:45-13:45

ゲノムと遺伝情報 VII

オーガナイザー：梶川 正樹(東京工業大学)
高橋 秀尚(北海道大学)

4T14L-01 (3P0701) [11:45]

NRF2-MED16を介した抗酸化遺伝子群の転写活性化機構

岡崎 慶斗¹, 関根 弘樹¹, 鈴木 教郎², 加藤 恭丈³, 五十嵐 和彦⁴, 伊藤 光宏⁵, 本橋 ほづみ¹, 山本 雅之^{2,3} (¹東北大・加齢研・遺伝子発現制御, ²東北大・院医・医化学, ³東北大・メガバンク機構, ⁴東北大・院医・生物化学, ⁵神戸・院保・血液学)

4T14L-02 (3P0702) [11:55]

TBP類似因子TLP1はTaspase1によるTFIIA成熟化を阻害することで遺伝子発現を調節する

鈴木 秀文, 磯貝 桃子, 前田 亮, 浦 聖恵, 田村 隆明 (千葉大・院・理)

4T14L-03 (3P0703) [12:05]

歯根膜恒常性維持の新たなメカニズム - 転写因子Mohawk homeobox (Mxk) の機能解明 -

幸田 直己^{1,2}, 篠原 正浩^{1,3}, 伊藤 義晃¹, 市野瀬 志津子⁴, 森山 啓司², 浅原 弘嗣¹ (¹東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 システム発生・再生医学分野, ²東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 顎顔面矯正学分野, ³独立行政法人科学技術振興機構, さきがけ, ⁴東京医科歯科大学, 医歯学研究支援センター)

4T14L-04 (3P0704) [12:15]

Deciphering Regulatory Code from Transcription Activity Data of Mutagenesis Promoters

Ying Liu¹, Takuma Irie¹, Taku Monjo¹, Tetsushi Yada², Yutaka Suzuki¹ (¹Dept. of Comp. Biol. and Med. Sci. Grad. Sch. of Fron. Sci., Univ. of Tokyo, ²Dep. of Biosci. and Bioinf., Kyushu Inst. of Tech)

4T14L-05 (3P0705) [12:25]

新規転移したLINEの転写制御に関する研究

田村 政人, 岩森 暖, 梶川 正樹 (東工大・院・生命理工学)

4T14L-06 (3P0777)	[12:35]
ヒト転移因子LINE-1がコードするタンパク質における、有害なミスセンス変異の同定	
中村 光宏 ^{1,3} , Christine R. Beck ^{1,4} , John V. Moran ^{1,2,3} (¹ ミシガン大・医・ヒューマンジェネティクス, ² ミシガン大・医・内, ³ ミシガン大・ハワードヒューズ医研, ⁴ ペイラー医科大・医・分子ヒト遺伝学)	
4T14L-07 (3P0778)	[12:45]
GATA因子阻害は非エリスロポエチン産生細胞からの異所性エリスロポエチン発現を誘導する	
金子 寛 ¹ , 佐谷 秀行 ³ , 山本 雅之 ² , 清水 律子 ¹ (¹ 東北大・院医・分子血液学, ² 東北大・院医・医化学, ³ 慶応大・先端医・遺伝子制御)	
4T14L-08 (3P0779)	[12:55]
超低頻度な点突然変異頻度解析法の開発とジェネティックな発がんの素地の存在の実証	
山下 聡 ¹ , 岸野 貴賢 ¹ , 永野 玲子 ¹ , Yi-Chia Lee ² , Ming-Shiang Wu ² , 牛島 俊和 ¹ (¹ 国立がん研究センター・研・エビゲノム, ² 国立台湾大学・内科学)	
4T14L-09 (3P0780)	[13:05]
心筋細胞におけるRBM20とRBM24によるPDLIM5のスプライシング共制御機構	
伊藤 淳平 ^{1,2} , マツラナ アンドレス ¹ (¹ 名古屋大学大学院、生命農学研究科, ² 日本学術振興会)	
4T14L-10 (3P0781)	[13:15]
M期染色体におけるBRCA2タンパク質のインタラクトーム解析	
大塚 菜央 ¹ , 高岡 美帆 ¹ , 中西 啓 ¹ , 三木 義男 ^{1,2} (¹ 東京医科歯科大学・難研・分子遺伝・ ² 癌研・研・遺伝子診断)	
4T14L-11 (3P0782)	[13:25]
Rif1によるES細胞の遺伝子クラスターの発現及びリプログラミングの制御	
吉沢 直子 ¹ , 小野 富男 ² , 山崎 聡志 ¹ , 進藤 真由美 ² , 西藤 泰昌 ² , 正井 久雄 ¹ (¹ 東京都医学研・ゲノム医科学・ゲノム動態, ² 東京都医学研・基盤技術研究センター)	
4T14L-12 (3P0783)	[13:35]
線虫<i>C. elegans</i>の発生におけるPOP-1/TCF標的遺伝子の核内動態	
中山 創平, 澤 斉 (遺伝研・多細胞構築)	
4T15L 第15会場(神戸国際会議場 3F 国際会議室)	11:45-13:45
疾患生物学VII	
オーガナイザー：秦野 伸二(東海大学) 西村 正樹(滋賀医科大学)	
4T15L-01 (3P1231)	[11:45]
SOD1^{H46R}発現ALSマウスモデルの運動ニューロン変性はNrf2ではなく、p62/SQSTM1の機能喪失により悪化する	
三井 駿 ¹ , 久保 瑞希 ¹ , 潘 雷 ¹ , 大友 麻子 ¹ , 小池 正人 ² , 内山 安男 ² , 青木 正志 ³ , 山本 雅之 ⁴ , 石井 哲郎 ⁵ , 柳川 徹 ⁵ , Hui-Fang Shang ⁶ , 吉井 文均 ⁷ , 秦野 伸二 ¹ (¹ 東海大・医・分子生命, ² 順大院・細胞神経, ³ 東北大院・神内, ⁴ 東北大院・医化, ⁵ 筑波大・医, ⁶ 四川大・華西医院, ⁷ 東海大・医・神内)	
4T15L-02 (3P1232)	[11:55]
ALS治療に向けたSOD1-Derlin-1結合阻害化合物の同定	
園谷 奈保美, 本間 謙吾, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)	
4T15L-03 (3P1233)	[12:05]
RNAと核小体局在はALS関連TDP43のカルボキシル末端断片に存在するプリオン様ドメインの構造変化を妨げることで凝集形成と毒性を低減させる	
北村 朗 ^{1,2} , 中山 祐作 ² , 柴崎 愛 ² , 滝 彩実 ² , 油野 祥子 ² , 金城 政孝 ^{1,2} (¹ 北大・先端生命・細胞機能, ² 北大・院生命)	
4T15L-04 (3P1234)	[12:15]
TDP-43はグアニン四重鎖を介して標的mRNAと結合し局所的翻訳を制御する	
石黒 亮 ¹ , 石浜 明 ¹ , 木村 展之 ² (¹ 法政大・マイクロナノテクノロジー, ² 国立長寿医療・認知症先進医療開発・アルツハイマー)	

4T15L-05 (3P1235) [12:25]
TDP-43はリボソーム蛋白質のmRNAを輸送する

 長野 清¹, 廣川 祥子², 西澤 正豊³, 崎村 建司⁴, 小野寺 理², 荒木 敏之¹ (¹国立精神・神経医療研究センター・神経研・疾病五部, ²新潟大・脳研・分子神経疾患資源解析学, ³新潟大・脳研・神経内科学, ⁴新潟大・脳研・細胞神経生物学)

4T15L-06 (3P1236) [12:35]
Aβ毒性コンホマーの選択的除去は老人斑形成を阻害せずにアルツハイマー病モデルマウスの行動異常を改善する

 泉尾 直孝¹, 村上 一馬², 前田 雅弘³, 久米 利明⁴, 横手 幸太郎¹, 入江 一浩², 清水 孝彦¹ (¹千葉大・院医, ²京成大・院農, ³免疫生物研究所, ⁴京成大・院薬)

4T15L-07 (3P1237) [12:45]
21番染色体に存在するアミロイド分解酵素活性修飾因子の解析

 浅井 将^{1,2}, 川久保 昂¹, 森 亮太郎¹, 金城 亜衣美², 木村 祥子¹, 高島 志風¹, 城谷 圭朗^{1,2}, 岩田 修永^{1,2} (¹長崎大・院医歯薬・ゲノム創薬学, ²長崎大・薬・ゲノム創薬学)

4T15L-08 (3P1238) [12:55]
Ube3aはコピキチンプロテオゾーム系を抑制することによりタンパク質の代謝を制御する

國分 寛司, Janghoo Lim (イェール大学遺伝学部)

4T15L-09 (3P1275) [13:05]
ストレス応答MAP3K分子ASK3のアセトアミノフェン誘導性肝障害への関与

町田 俊也, 名黒 功, 一條 秀憲 (東大・院薬・細胞情報)

4T15L-10 (3P1276) [13:15]
A Study of Cigarette Smoke-Induced COPD in C57BL/6 Mice: The changes in lung epigenome and proteome after smoking cessation or switching to aerosol from a prototypic modified risk tobacco product

 Nicolas Sierro¹, Thomas Schneider¹, Marja Talikka¹, Sophie Dijon¹, Ashraf Elamin¹, Blaine Phillips², Emilija Veljkovic¹, Bjoern Titz¹, Florian Martin¹, Nikolai V. Ivanov¹, Julia Hoeng¹, Manuel C. Peitsch¹ (¹Philip Morris International, Research & Development, Neuchatel, Switzerland, ²Philip Morris International, Research & Development, Singapore.)

4T15L-11 (3P1277) [13:25]
慢性膵炎と膵癌では血清フコシル化ハプトグロビンの劇的な糖鎖修飾変化が起こり、鑑別バイオマーカーとして有用である

前川 友裕, 上田 真樹子, 鎌田 佳宏, 山本 見子, 藤井 宏修, 傍嶋 智明, 西野 公博, 高松 真二, 三善 英知 (阪大・院医・機能診断科学)

4T15L-12 (3P1278) [13:35]
増殖型レトロウイルスを用いた自殺遺伝子併用療法の開発

 久保 秀司¹, 笠原 典之² (¹兵庫医大・遺伝学, ²マイアミ大学・細胞生物学・病理部門)

4T16L 第16会場(神戸国際会議場3F レセプションホール) 11:45-13:45
細胞の構造と機能 VII

オーガナイザー：渡邊 直樹(京都大学)

名黒 功(東京大学)

4T16L-01 (3P0139) [11:45]
細胞外Syntaxinの表皮ケラチノサイトの角化制御へのヘパラン硫酸の関与

 葛野 菜々子¹, 堀米 知温¹, 中嶋 安弓², 長谷川 友美², 矢野 博子², 平井 洋平¹ (¹関西学院・理工・生命, ²小林製薬)

4T16L-02 (3P0140) [11:55]
表皮特異的メソトリプシンは角層剥離を制御する-隠された角層剥離メカニズム-

 宮井 雅史¹, 柴田 道男¹, 山西 治代¹, 本山 晃¹, 松元 有羽子¹, 田中(山本) 真実^{1,2}, 坪井 良治², 日比野 利彦¹ (¹資生堂リサーチセンター, ²東京医大・皮膚科)

4T16L-03 (3P0141) [12:05]
The role of LRP1-mediated endocytosis of metalloproteinases in extracellular matrix turnover

Kazuhiro Yamamoto, Hideaki Nagase (Kennedy Inst. of Rheumatology, Univ. of Oxford)

4T16L-04 (3P0142)	[12:15]
Meso-scale intracellular molecular-patterning in bacteria: cell division septum positioning by the Min system	
Kiyoshi Mizuuchi, Anthony G. Vecchiarelli, Min Li, Michiyo Mizuuchi, Ling Chin Hwang, Yeonee Seol, Keir C. Neuman (National Institutes of Health)	
4T16L-05 (3P0143)	[12:25]
PACSIN2のリン酸化によるカベオラ細胞膜局在の負の制御	
千住 洋介 ¹ , 末次 志郎 ² (¹ ヘルンシンキ大学, ² 奈良先端科学技術大学院大学)	
4T16L-06 (3P0144)	[12:35]
ホスファチジルセリン取り込み異常のCHO-K1変異株(UPS-1)におけるflippaseの発現解析	
高田 直人, 高津 宏之, 宮野 史永, 中山 和久, 申 恵媛 (京大・院薬・生体情報)	
4T16L-07 (3P0145)	[12:45]
高浸透圧ストレスにより形成されるASK3グラニュール構成因子の探索	
椎崎 繁 ¹ , 名黒 功 ¹ , 吉田 優 ² , 細谷 孝充 ² , 一條 秀憲 ¹ (¹ 東大・院薬・細胞情報, ² 東医歯大・生材研・生命有機)	
4T16L-08 (3P0029)	[12:55]
Wnt5a-Ror2シグナルは絨毛タンパク質IFT20の発現誘導を介してがん細胞の浸潤を制御する	
西田 満 ¹ , 西尾 忠 ¹ , 紙崎 孝基 ¹ , 王志超 ¹ , 榎本 真宏 ¹ , 玉田 紘太 ² , 内匠 透 ² , Victor W. Hsu ³ , Gregory J. Pazour ⁴ , 南 康博 ¹ (¹ 神戸大院・医, ² 理研・BSI, ³ Brigham and Women's Hosp., Harvard Med. Sch., ⁴ Univ. Massachusetts Med. Sch.)	
4T16L-09 (3P0030)	[13:05]
絨毛内タンパク質輸送複合体IFT-Bの構築様式とCLUAP1の機能の解明	
寺田 将也, 加藤 洋平, 野崎 梢平, 武井 領汰, 中山 和久 (京大・院薬・生体情報)	
4T16L-10 (3P0031)	[13:15]
核質内脂肪滴とPML	
大崎 雄樹, 程 晶磊, 川合 毅, 藤本 豊士 (名古屋大・院医・分子細胞学)	
4T16L-11 (3P0032)	[13:25]
小胞体トランスロコンと膜組み込み途上にある新生ポリペプチド鎖との会合について	
木田 祐一郎, 藤田 英伸, 阪口 雅郎 (兵庫県大・院・生命理)	
4T16L-12 (3P0033)	[13:35]
翻訳共役型タンパク質膜透過における翻訳後膜透過因子Sec71p及びSec72pの寄与	
姜 公秀, 吉久 徹, 阪口 雅郎 (兵庫県大・院・生命理)	
4T17L 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)	11:45-14:00
タンパク質 IV	
オーガナイザー: 高橋 宏隆 (愛媛大学) 河崎 麻実 (新潟大学)	
4T17L-01 (3P0392)	[11:45]
RING型ユビキチンリガーゼTRIM48によるストレス応答キナーゼASK1の活性制御機構の解明	
森下 徹 ¹ , 平田 祐介 ¹ , 野口 拓也 ¹ , 一條 秀憲 ² , 松沢 厚 ¹ (¹ 東北大・院薬・衛生化学, ² 東大・院薬・細胞情報)	
4T17L-02 (3P0393)	[11:55]
神経系におけるユビキチン様修飾システムUfm1システムの役割	
石村 亮輔 ^{1,2,3} , 植村 武文 ⁴ , 和栗 聡 ⁴ , 田中 啓二 ² , 小松 雅明 ¹ (¹ 新潟大・医歯学・分子遺伝学講座, ² 都医学研・蛋白質代謝研究室, ³ 東大・新領域・メディカル情報生命, ⁴ 福島県医大・医学部・解剖組織学講座)	
4T17L-03 (3P0394)	[12:05]
プロテアソーム依存的タンパク質分解経路におけるユビキチン鎖選択性の解析	
土屋 光, 吉原 英人, 新井 直子, 海保 愛, 田中 啓二, 佐伯 泰 (都医学研・蛋白質代謝)	
4T17L-04 (3P0395)	[12:15]
ハイブリッドセンサーキナーゼのリン酸基リレー情報伝達機構におけるレシーバードメインの制御機能	
木下(菊田) 恵美子 ¹ , 木下 英司 ¹ , 江口 陽子 ² , 吉多 美祐 ³ , 山本 兼由 ³ , 内海 龍太郎 ⁴ , 小池 透 ¹ (¹ 広島大院・医歯薬保健学, ² 近畿大・生物理工学, ³ 法政大・生命科学, ⁴ 近畿大院・農学)	

4T17L-05 (3P0396)	[12:25]
ミトコンドリア外膜タンパク質SAMM50およびTOMM40に生ずるN-ミリスチル化の解析	
松崎 嘉奈子, 高光 恵美, 守屋 康子, 内海 俊彦 (山口大・院医・応用分子生命)	
4T17L-06 (3P0397)	[12:35]
脂質修飾が引き起こすキロシヨウジョウバエトランスグルタミナーゼの細胞内局在性の変化	
柴田 俊生 ^{1,2} , 羽田野 仁喜 ³ , 田川 圭介 ¹ , 関原 早苗 ¹ , 川畑 俊一郎 ¹ (¹ 九大院・理・生物, ² 九大院・高等研究, ³ 九大院・システム生命科学)	
4T17L-07 (3P0398)	[12:45]
MEK/ERK signaling cascadeが制御するHIV脱殻機構と新規抗HIV戦略	
堂地 赳生 ¹ , 秋田 彩乃 ¹ , 高宗 暢暁 ² , 岸本 直樹 ³ , 三隅 将吾 ³ (¹ 熊大院・薬・環境分子保健学, ² 熊大・KICO, ³ 熊大院・生科・環境分子保健学)	
4T17L-08 (3P0399)	[12:55]
翻訳後修飾に関わるヒト蛋白質チロシン硫酸転移酵素の広い基質特異性の構造基盤	
田中 植之助 ¹ , 西依 利晃 ¹ , 古城 英貴 ¹ , 坂上 功樹 ² , 鶴田 萌 ¹ , 黒木 勝久 ³ , 榊原 陽一 ³ , 水光 正仁 ³ , 木村 誠 ^{1,4} , 角田 佳充 ^{1,4} (¹ 九州大院・生資環, ² 九州大・農, ³ 宮崎大院・農, ⁴ 九州大院・農)	
4T17L-09 (3P0400)	[13:05]
転写因子FOXO1/DAF-16のグルコースに応答したアセチル化制御機構の解析	
小沼 久里子 ¹ , 大徳 浩照 ^{1,2} , 平田 優介 ¹ , 金子 悠太 ¹ , Eszter Toth ¹ , 有本 光江 ¹ , 加香 孝一郎 ¹ , 深水 昭吉 ^{1,2} (¹ 筑波大・院・生命環境科学, ² 筑波大・TARAセンター)	
4T17L-10 (3P0401)	[13:15]
修飾血清アルブミンによる炎症誘導機構の解明	
中島 史恵 ¹ , 柴田 貴広 ¹ , 安田 宣成 ² , 丸山 彰一 ² , 内田 浩二 ¹ (¹ 名大院・生命農, ² 名大院・医)	
4T17L-11 (3P0402)	[13:25]
コムギ無細胞系を用いた287種類のヒトとマウスからなるE3ユビキチンリガーゼプロテインアレイの作製と生化学的解析への応用	
高橋 宏隆, 中島 達朗, 今村 芽依, 高橋 千佳子, 澤崎 達也 (愛大・PROS)	
4T17L-12 (3P0403)	[13:35]
リン酸化プロテオミクスで同定された、神経成長関連分子群の責任キナーゼの解析	
河野 麻実 ^{1,2} , 小林 大記 ¹ , 岡田 正康 ^{1,4} , 野住 素広 ¹ , 武内 恒成 ³ , 五十嵐 道弘 ^{1,2} (¹ 新潟大・院医歯・分子細胞機能, ² 新潟大・研究推進機構・超域学術院, ³ 愛知医科大・細胞生物, ⁴ 新潟大・脳研究所・脳神経外科学)	
4T17L-13 (3P0406)	[13:45]
水生昆虫ヒゲナガカワトビケラ (<i>Stenopsyche marmorata</i>) が産出するシルクのタンパク質成分	
金森 菜依 ¹ , 大川 浩作 ² , 新井 亮一 ¹ , 平林 公男 ¹ , 塚田 益裕 ¹ , 野村 隆臣 ¹ (¹ 信州大・繊維・応用生物, ² 信州大・国際ファイバー工学研)	
4T18L 第18会場(神戸国際会議場 4F 402)	11:45-14:00
疾患生物学IX	
オーガナイザー：高橋 智聡(金沢大学) 清宮 啓之(がん研)	
4T18L-01 (3P1078)	[11:45]
Lats1キナーゼはZEB1をリン酸化し、乳癌細胞におけるEMT-METを制御する	
向井 智美, 安藤 有美, 加藤 依香, 鳥形 康輔, 藪田 紀一, 野島 博 (阪大・微研・分子遺伝)	
4T18L-02 (3P1079)	[11:55]
スキルス胃癌微小環境における細胞外小胞の機能	
内藤 寛 ¹ , 八代 正和 ² , 平川 弘聖 ² , 安井 弥 ³ , 落谷 孝広 ¹ (¹ 国立がん研セ・研・分子細胞治療, ² 大阪市立大・院・腫瘍外科, ³ 広島大・院・分子病理)	
4T18L-03 (3P1080)	[12:05]
エクソソームの機能阻害による乳がんの転移抑制	
西田 奈央 ¹ , 富永 直臣 ¹ , 竹下文隆 ¹ , 園田 光 ² , 落谷 孝広 ¹ (¹ 国がんセ・研・分子細胞治療, ² 塩野義製薬株式会社)	

4T18L-04 (3P1081) **[12:15]**

Genetic analysis of tumor progression triggered by intratumor heterogeneity

Takao Ito¹, Masato Enomoto¹, Tatsushi Igaki^{1,2} (¹Lab of Genet., Grad. Sch. of Bio., Kyoto Univ., ²JST, PRESTO)

4T18L-05 (3P1082) **[12:25]**

Nrf2はPten欠失による脂肪肝炎から肝臓がんの移行を促進する

山口 恵子, 一戸 理沙, 山本 雅之 (東北大・院医・医学)

4T18L-06 (3P1083) **[12:35]**

消化器癌で発現異常を認める長鎖非コードRNAの機能解析の試み

佐藤 由梨¹, 丸山 玲緒^{1,2}, 北嶋 洋志¹, 糸川 昂平¹, 西山 廣陽¹, 山本 英一郎³, 新沼 猛¹, 甲斐 正広¹, 時野 隆至⁴, 鈴木 拓¹ (札幌医大・医・分子生物, ²JST・さきがけ, ³札幌医大・医・消化器免疫リウマチ内科, ⁴札幌医大・フロンティア研・ゲノム医科学)

4T18L-07 (3P1084) **[12:45]**

患者血清中の自己抗体を指標とした新規乳がん診断マーカーの開発

松本 彩香¹, 竹田 浩之¹, 宮城 洋平², 澤崎 達也¹ (愛媛大・PROS, ²神奈川県立がんセンター臨床研究所)

4T18L-08 (3P1085) **[12:55]**

RB不活性化によるメバロン酸経路の亢進はROSの制御を介してがん悪性化に寄与する

佐々木 信成^{1,2}, 鈴木 美砂¹, 高橋 智聡¹ (金大・がん研・腫瘍分子生物, ²慶応大・医学部・臨床薬剤)

4T18L-09 (3P1086) **[13:05]**

RB不活性化に伴うメタボリックリワイヤリング機構の解明

河野 晋¹, 岡橋 伸幸², 北嶋 俊輔¹, 鈴木 佐和子³, 田中 知明³, 松田 史生², 清水 浩², 高橋 智聡¹ (金沢大・がん研・腫瘍分子, ²阪大院・情報・バイオ情報, ³千葉大院・医・細胞治療学)

4T18L-10 (3P1087) **[13:15]**

神経膠腫幹細胞に対するグアニン四重鎖リガンドの制がん作用機序

長谷川 大記^{1,2}, 岡部 幸子¹, 中野 伊知郎³, 新家 一男⁴, 清宮 啓之^{1,2} (¹がん研・化療セ・分子生物治療, ²東大・院・新領域, ³オハイオ州立大, ⁴産総研)

4T18L-11 (3P1088) **[13:25]**

PIポリアミド薬物複合体のMYCN遺伝子増幅難治性神経芽腫に対する革新的治療戦略への応用

養田 裕行^{1,2}, 高取 敦志¹, 井上 貴博^{1,2}, 渡部 隆義¹, 越川 信子¹, 尾崎 俊文³, 永瀬 浩吾³ (¹千葉がんセ・研・がん遺伝, ²千葉大院・医学薬学府・分子腫瘍生物学, ³千葉がんセ・研・DNA損傷シグナル)

4T18L-12 (3P1089) **[13:35]**

MMP-14に対し高い選択性を持つペプチドインヒビターの分子設計

佐々木 祐太, 東 昌市 (横浜市大・院・生命ナノシステム科学)

4T18L-13 (3P1090) **[13:45]**

Anticancer activities of DNA-alkylating Pyrrole-Imidazole polyamide conjugate targeting mutant KRAS

Kiriko Hiraoka¹, Takahiro Inoue¹, Hiroyuki Yoda¹, Sakthisri Krishnamurthy¹, Jason Lin¹, Takayoshi Watanabe¹, Atsushi Takatori¹, Nobuko Koshikawa¹, Toshikazu Bando³, Hiroshi Sugiyama³, Toshinori Ozaki², Hiroki Nagase¹ (¹Lab. Cancer Genetics, Chiba Cancer Centr. Res. Inst., ²Lab. DNA Damage Signaling, Chiba Cancer Centr. Res. Inst., ³Dep. Chem., Grad. Sch. Sci., Univ. Kyoto)

4T特L 特設会場(神戸国際会議場 4F 403) **11:45-14:00**

疾患生物学 X

オーガナイザー：山田 哲也(東北大学)
宇留野 晃(東北大学)

4T特L-01 (3P1192) **[11:45]**

タンパク質合成制限は老化を抑制する

高氏 裕貴¹, 和田 卓巳¹, 武田 あすか¹, 工藤 生¹, 三木 健輔^{1,2}, 藤井 道彦¹, 鮎澤 大^{1,2} (横浜市大・生命ナノシステム, ²イチバンライフ(株))

4T特L-02 (3P1193) **[11:55]**

細胞老化関連因子SMARCD1による肝機能制御

児崎 智美¹, 井上 千聡¹, 續 祐実¹, 殿殿 美弥子¹, 片倉 喜範² (九大院・生資環, ²九大院・農院)

4T特L-03 (3P1194)**[12:05]**

レチノイン酸関連オーファン核内受容体ROR γ は、脂質代謝に関わる遺伝子の一日における転写を制御する
武田 行正¹, Hong Soon Kang¹, Fred B. Lih², Hongfeng Jiang³, William S. Blaner³, Anton M. Jetten¹ (¹米国国立環境健康科学研究所・細胞生物, ²米国国立環境健康科学研究所・マスマクトロメトリーグループ, ³コロンビア大学・医学部)

4T特L-04 (3P1195)**[12:15]**

体内時計システムのNASH発症および進行過程における役割

和田 平, 吉田 賢新, 山下 智鶴, 榛葉 繁紀 (日大・薬)

4T特L-05 (3P1196)**[12:25]**

網膜芽細胞腫RBタンパク質は解糖系遺伝子を活性化することでがん遺伝子誘導性細胞老化における酸化的リン酸化を促進する

竹林 慎一郎^{1,2}, 田中 宏¹, 中津 有子¹, 井形 朋香¹, 中尾 光善¹ (¹熊大・発生研 細胞医学, ²三重大・院医・機能プロテオミクス)

4T特L-06 (3P1197)**[12:35]**

細胞内Ca²⁺センサーによる新規代謝調節経路

西谷(中村) 友重¹, 中尾 周¹, 中川 修¹, 若林 繁夫² (¹国立循環器病研究セ・分子生理, ²国立循環器病研究セ・心臓生理機能)

4T特L-07 (3P1198)**[12:45]**

VAMP7はオートファジーを制御してミトコンドリアの恒常性維持と第2相インスリン分泌を調節する

青柳 共太¹, 今泉 美佳¹, 板倉 誠², 鳥居 征司³, 秋元 義弘⁵, 西脇 知世乃¹, 中道 洋子¹, 岸本 拓磨¹, 原田 彰宏⁴, 高橋 正身², 永松 信哉¹ (¹杏林大・医・生化, ²北里大・医・生化, ³群馬大・生調研・分泌制御, ⁴大阪大・医・細胞生物, ⁵杏林大・医・解剖)

4T特L-08 (3P1199)**[12:55]**

膵 β 細胞不全関連分子CEBP/ β の安定化に対するcasein kinase β の役割

高井 智子¹, 松田 友和¹, 川本 剛², 松浦 有希², 浅原 俊一郎¹, 神野 歩¹, 木村 真希¹, 鈴木(寺師) 江美¹, 小川 渉¹, 木戸 良明^{1,2} (¹神戸大学大学院・医学研究科・糖尿病・内分泌内科学, ²神戸大学大学院・保健学研究科・病態解析学領域)

4T特L-09 (3P1200)**[13:05]**

膵臓マクロファージによる膵 β 細胞の慢性炎症におけるEP4シグナルの役割

安井 美加, 南 学, 横出 正之 (京大・院医・臨床創成医学)

4T特L-10 (3P1201)**[13:15]**

膵臓 β 細胞モデルMIN6は過剰なSelenoprotein Pにより障害を受ける

稲荷 尚吾¹, 高部 稚子¹, 三田 雄一郎¹, 御藤 博文², 篁 俊成², 野口 範子¹, 斎藤 芳郎¹ (¹同志社大・生命医科部・システム生命科学研究室, ²金沢大学・医薬保健研究域・包括的代謝学)

4T特L-11 (3P1202)**[13:25]**

膵臓における二本鎖RNA結合タンパク質NF90及びNF45の機能解析

Lai Sylvia Chin See¹, 樋口 琢磨¹, 杉山 康憲², 森澤 啓子¹, 戸高 寛¹, 三輪 武司¹, 津田 雅之², 坂本 修士¹ (¹高知大・総合研究セ・分子生物学, ²高知大・総合研究セ・動物実験施設, ³香川大・農・応用生物学)

4T特L-12 (3P1203)**[13:35]**

肝臓におけるhypoxia-inducible factor 1 α の活性化はコレステロール胆石形成を促進する

浅井 洋一郎¹, 山田 哲也¹, 突田 壮平¹, 高橋 圭¹, 前川 正充², 本間 緑¹, 宗像 佑一郎¹, 白井 勇太¹, 児玉 慎二郎¹, 相澤 貴志¹, 千葉 弓子¹, 高橋 広延¹, 穂坂 真一郎¹, 近藤 泰輝³, 金子 慶三¹, 宇野 健司¹, 澤田 正二郎¹, 今井 淳太¹, 中村 保宏¹, 山口 浩明², 岡 芳知¹, 笹野 公伸⁴, 眞野 成康², 上野 義之², 下瀬川 徹², 片桐 秀樹^{1,6} (¹東北大・院医・糖尿病代謝内科学, ²東北大学病院・薬剂部, ³東北大・院医・消化器病態学, ⁴東北大・院医・病理診断学, ⁵山形大・医学・消化器内科学, ⁶科学技術振興機構CREST)

4T特L-13 (3P1204)**[13:45]**

肝臓におけるSdf211/XBP-1s経路が摂食に伴う小胞体ストレスと脂質代謝に及ぼす作用

笹子 敬洋^{1,2,3}, 榎奥 健一郎¹, 窪田 直人^{1,2}, 小池 和彦¹, 門脇 孝^{1,2}, 植木 浩二郎^{1,2,3,5} (¹東大・システム疾患生命科学による先端医療技術開発(TSBMI), ²東大・院医・糖尿病・代謝内科, ³国際医療研究センター・分子糖尿病医学研究部, ⁴東大・院医・消化器内科, ⁵東大・院医・分子糖尿病科学)

4T19L 第19会場(神戸国際会議場 5F 501会議室)

11:45-13:45

バイオテクノロジー、新領域、進化 IV

オーガナイザー：別役 重之(JSTさきがけ/東京大学)
木村 暁(国立遺伝学研究所)

4T19L-01 (3P0889) [11:45]

色素対導入型siRNAによる細胞内イメージング解析
神谷 由紀子^{1,2}, 伊藤 杏奈¹, 浅沼 浩之¹ (1名古屋大学大学院工学研究科, 2名古屋大学エクトピア科学研究所)

4T19L-02 (3P0890) [11:55]

ヒトIL6遺伝子モネターマウスを用いたin vivoイメージングによる炎症状態解析システムの開発とその利用
林 真貴子¹, 高井 淳¹, 于 磊¹, 本橋 ほづみ², 森口 尚¹, 山本 雅之¹ (1東北大・院医・医化学, 2東北大・加齢研・遺伝子発現制御)

4T19L-03 (3P0891) [12:05]

in vivoイメージングを志向した近赤外発光ルシフェリンの改良
北田 昇雄, 岩野 智, 木山 正啓, 齊藤 亮平, 丹羽 治樹, 平野 誉, 牧 昌次郎 (電通大院・先進理工)

4T19L-04 (3P0892) [12:15]

リン光寿命測定を用いた腎臓尿管細胞内酸素分圧の測定
平川 陽亮¹, 吉原 利忠², 神谷 真子^{1,2}, 三村 維真理¹, 田中 真司¹, 田中 哲洋¹, 浦野 泰照^{1,4,5}, 飛田 成史², 南学 正臣¹ (1東大・院医, 2群大・院理工・分子科学部門, 3JST さきがけ, 4東大・院薬, 5AMED CREST)

4T19L-05 (3P0893) [12:25]

2光子励起顕微鏡による関節軟骨変性の初期変化の定量解析
明比 麻由^{1,2}, 清松 悠³, 齋藤 卓^{2,4,5}, 大嶋 佑介^{2,4,5}, 今村 健志^{1,2,4,5} (1愛媛大学医学部医学科, 2愛媛大学大学院医学系研究科分子病理学, 3愛媛大学大学院医学系研究科整形外科学, 4愛媛大学医学部附属病院先端医療創生センター, 5愛媛大学プロテオサイエンスセンター)

4T19L-06 (3P0894) [12:35]

Single cell fate visualization, evaluation, and quantification
Satoshi Nishimura¹, Asuka Sakata², Kinya Seo² (1Jichi Med Univ, and the Univ of Tokyo, 2Jichi Med Univ)

4T19L-07 (3P0895) [12:45]

高速原子間力顕微鏡を用いたナノメートルスケールでの生きた細胞の形態観察
柴田 幹大^{1,2}, 内橋 貴之^{2,3}, 安藤 敏夫^{2,3}, 安田 涼平¹ (1MPFI, 2金沢大・理工, 3バイオAFM)

4T19L-08 (3P0896) [12:55]

ナノスケール形状の非侵襲測定を可能にする高速走査型イオンコンダクタンス顕微鏡
井田 大貴¹, 高橋 康史^{1,2,3}, 珠玖 仁¹, 末永 智一^{1,2} (1東北大・院環境, 2東北大・WPI-AIMR, 3JST さきがけ)

4T19L-09 (3P0897) [13:05]

蛍光性ナノダイヤモンドによる超解像イメージング及び角度計測に関する研究
外間 進悟¹, 五十嵐 龍治¹, 枅尾 豪人², 原田 慶恵³, 白川 昌宏¹ (1京大・院工・分子工学, 2京大・院理・生物物理, 3京大・iCeMS)

4T19L-10 (3P0898) [13:15]

乾眠および活動状態にある極限環境耐性生物クマムシの細胞小器官レベルでの放射光mC T・光顕・電顕による統合(相関顕微鏡)3D解析

福田 恭子¹, 仲宗根 爽乃¹, 桑原 健太¹, 野末 馨¹, 柴田 今日子¹, 大久保 真理¹, 森川 作志¹, 岡本 晋一¹, 垣口 貴沙², 米村 重信², 上杉 健太郎³, 竹内 見久³, 鈴木 芳生³, 八田 公平¹ (1兵庫県立大・院・生命, 2理研・ライフサイエンス技術基盤研究センター, 3高輝度光科学研究センター)

4T19L-11 (3P0899) [13:25]

線虫C. elegansの胚発生における細胞動態の個体差の定量解析
東 裕介¹, 大浪 修一^{1,2} (1理研・生命システム, 2JST・NBDC)

4T19L-12 (3P0900) [13:35]

定量位相顕微鏡を用いた様々な培養条件下でのヒトES・iPS細胞の品質評価
深見 正¹, 角野 友美¹, 杉山 範和¹, 山内 豊彦¹, 山田 秀直¹, 饗庭 一博², 中辻 憲夫¹, 山下 豊¹, 水口 義明¹ (1浜松ホトニクス(株), 2京大・WPI-iCeMS)

4T20L 第20会場(神戸国際会議場 5F 502会議室)

11:45-13:45

発生・再生 VI

オーガナイザー：一柳 健司(九州大学)
加藤 譲(国立遺伝学研究所)

4T20L-01 (3P0916) [11:45]

卵母細胞では細胞質の体積が紡錘体チェックポイントの強さに影響する
京極 博久, 北島 智也(理研CDB)

4T20L-02 (3P0917) [11:55]

ショウジョウバエ始原生殖細胞における母性Nanosタンパク質の新規機能の同定
杉森 聖子^{1,4}, 熊田 裕司², 小林 悟^{2,3,4} (総研大・生命科学・基礎生物学,²基礎生物学研究所・発生遺伝,³筑波大・生命環境科学・生物科学,⁴筑波大・TARAセンター)

4T20L-03 (3P0918) [12:05]

生殖細胞関連遺伝子の発現活性化に関わるエピジェネティックな制御機構
向 正則^{1,2}, 平 誠司³, 藤原 真人², 中村 翔一², 辻 拓真¹, 宮形 奈紗¹, 木村 宏¹, 小林 悟⁵ (甲南大・理工・生物,²甲南大・自然科学,³岡崎統合バイオ,⁴東工大・院生命理工,⁵筑波大・TARAセンター)

4T20L-04 (3P0919) [12:15]

マウスES細胞における減数分裂抑制機構の発見
鈴木 歩¹, 平崎 正孝¹, 上田 篤¹, 松居 靖久², 奥田 晶彦¹ (埼玉医大・ゲノム・発生,²東北大・加齢研)

4T20L-05 (3P0920) [12:25]

マウス胎仔線維芽細胞から始原生殖細胞を直接誘導する試み
関中 保¹, 野瀬 俊明², 松居 靖久¹ (東北大・加齢医学研究所,²慶應大・医学部)

4T20L-06 (3P0921) [12:35]

マウス始原生殖細胞発生過程におけるBLIMP1の系統的機能解析
—調節標的遺伝子の変化と細胞特性維持への寄与—
山城 知佳^{1,2}, 廣田 孝幸^{1,2,3}, 栗本 一基^{1,3}, 中村 友紀^{1,3}, 藪田 幸宏^{1,3}, 長岡 創¹, 大田 浩^{1,3}, 山本 拓也^{4,5}, 斎藤 通紀^{1,3,4,5} (京大・院医・機能微細形態,²フランシス・クリック研究所,³ST, ERATO,⁴京大・iPS,⁵京大・iCeMS)

4T20L-07 (3P0922) [12:45]

マウス卵形成における3'UTRを介したDazl発現抑制の役割
福田 胡桃¹, 加藤 譲^{1,2}, 鈴木 敦¹, 相賀 裕美子^{1,2} (総研大・生命科学・遺伝学,²遺伝研・発生工学,³横国・工学研究院)

4T20L-08 (3P0923) [12:55]

マウス雄性生殖細胞の発生過程ではレトロトランスポゾン制御機構は転写後調節から転写調節に切り替わる
井上 晃太¹, 一柳 健司¹, 福田 湊¹, Michael Glinka^{1,2}, 佐々木 裕之¹ (九大・生医研,²ブリストル大)

4T20L-09 (3P0928) [13:05]

マウス着床前胚におけるレトロトランスポゾン抑制制御機構の解明
知中 勇輝¹, 井上 貴美子^{1,2}, 及川 真実¹, 上村 悟¹, 越後貫 成美¹, 児玉 栄一³, 大川 恭行⁴, 東田 裕一⁵, 小倉 淳郎^{1,2,6} (理研BRC・遺伝工学,²筑波大・院生命環境,³東北大・院医,⁴九州大・院医,⁵九州大・稲盛フロンティア研,⁶東大・院医)

4T20L-10 (3P0929) [13:15]

ヒストン脱メチル化酵素Kdm2aは精原細胞の自己複製と分化のバランスを調整する
小沢 学¹, 川上 絵里¹, 徳永 暁憲², 坂本 怜子¹, 吉田 進昭¹ (東大・医科研,²大分大・医学)

4T20L-11 (3P0930) [13:25]

転写因子Six1とSix4は、生殖巣を構成する体細胞と生殖細胞の前駆細胞形成を制御する
田中 聡^{1,2}, 山口 泰華¹, 藤本 由佳¹, 川上 潔³, 西中村 隆一¹ (熊大・発生研,²熊保大,³自治医大・細胞生物,⁴熊大)

4T20L-12 (3P0931) [13:35]

マウス胚発生期における母性Nodalシグナルの役割
高岡 勝吉, 松原 健一, 濱田 博司(阪大・生命)

4T21L 第21会場(神戸国際会議場 5F 504+505会議室)
11:45-13:45
バイオテクノロジー、新領域、進化 V

 オーガナイザー：白髭 克彦(東京大学)
 山田 拓司(東京工業大学)

4T21L-01 (3P0790)
[11:45]
ChIP2LAMP：転写因子の協調的な働きを検出できるChIP-seq・RNA-seqデータの統合解析パイプライン
 寺田 愛花^{1,2,3}, 森田 真理子³, 津田 宏治^{2,3}, 瀬々 潤³ (JSPS特別研究員,²東大・新領域・メディカル情報生命,³産総研・BRD)

4T21L-02 (3P0811)
[11:55]
線虫 *C. elegans* RNAi胚の核分裂動態の時空間定量計測と計算表現型解析
 遠里 由佳子, 岡田 初美, 高山 順, 京田 耕司, 大浪 修一 (理研QBiC・発生動態)

4T21L-03 (3P0812)
[12:05]
Galaxy Community VM によるNGSデータ解析

 大田 達郎¹, 山中 遼太², Japan Galaxy Community³ (ライフサイエンス統合データベースセンター,²東大・院先端研,³Galaxy Community Japan)

4T21L-04 (3P0813)
[12:15]
既報のChIP-seqデータをフル活用するための統合データベース

 沖 真弥¹, 大田 達郎², 塩井 剛³, 仲木 竜¹, 日野 主税¹ (九大・院医・発生再生医学,²ライフサイエンス統合データベースセンター,³理研・ライフサイエンス技術基盤研究センター,⁴東大・先端科学技術研究センター)

4T21L-05 (3P0814)
[12:25]
ヒト皮膚細菌叢解析による個人特定

渡邊 日佳流, 水谷 沙弥佳, 山田 拓司 (東工大・院生命理工・生命情報)

4T21L-06 (3P0815)
[12:35]
大規模解析により明らかになった日本人女性の顔面皮膚細菌叢の構造

 須谷 尚史¹, 宝田 裕², 立花 広太², 伊藤 武彦³, 白髭 克彦¹ (東大・分生研,²TAK-Circulator株式会社,³東工大・院生命理工)

4T21L-07 (3P0816)
[12:45]
日本人多層オミックス参照パネルの公開

 小柴 生造¹, 加藤 恭丈^{1,2}, 三枝 大輔¹, 元池 育子^{1,3}, 城田 松之^{1,2}, 斎藤 智¹, 田邊 修^{1,2}, 安田 純¹, 木下 賢吾^{1,3}, 山本 雅之^{1,2} (東北大 東北メディカル・メガバンク機構,²東北大・院・医,³東北大・院・情報科学)

4T21L-08 (3P0837)
[12:55]
CRISPR/Cas9によるトマト/AA9遺伝子を標的としたゲノム編集技術の確立

 上田 梨紗¹, 石原 諒典¹, 阿部 千尋², 渡辺 崇人¹, 菅野 茂夫¹, 宮脇 克行¹, 野地 澄晴¹, 刑部 祐里子¹, 刑部 敬史¹ (徳大・農工商連携セ,²徳大・生物工)

4T21L-09 (3P0901)
[13:05]
複数の光遺伝学操作と組み合わせたいメージングと薬剤スクリーニングの可能性を広げる発光膜電位指示薬の開発

 稲垣 成矩¹, 松田 知己², 新井 由之², 白 貴蓉², 神野 有香³, 筒井 秀和^{3,4}, 岡村 康司³, 永井 健治^{1,2} (阪大・生命機能,²阪大・産研,³阪大・医学,⁴北陸先端・マテリアル)

4T21L-10 (3P0902)
[13:15]
抑制性神経活動を検出する消光型蛍光カルシウムプローブタンパク質

 久下(原)小百合^{1,2}, 西原 知伸¹, 松田 知己³, 古家 博信¹, 寺本 孝行^{1,2}, 永井 健治³, 石原 健^{1,2} (九大・院理・生物,²CREST,³阪大・産研)

4T21L-11 (3P0903)
[13:25]
遺伝子コードされたケイゾドカルシウム用いた細胞内 Ca²⁺ 操作

松田 知己, 福田 憲隆, 永井 健治 (阪大・産研)

4T21L-12 (3P0904) **[13:35]**

1分子解析を目指したDNA1分子物理操作に関する研究

犬飼 亮¹, 増田 千洋¹, 高尾 英邦¹, 下川 房男¹, 小穴 英廣², 鷲津 正夫², 寺尾 京平^{1,3} (¹香大・院工, ²東大・院工, ³JST-さきがけ)

4T26L 第26会場(神戸商工会議所3F 神商ホールA) **11:45-13:45**

バイオテクノロジー、新領域、進化VI

オーガナイザー: 田端 和仁(東京大学)

津本 浩平(東京大学)

4T26L-01 (3P0876) **[11:45]**

海洋天然物セオネラミドはコレステロールの膜秩序を乱し細胞形態を変化させる

有田 祐子^{1,2}, 西村 慎一^{1,3}, 石塚 玲子⁴, 岸本 拓磨^{1,5}, 池ノ内 順一⁶, 梅田 真郷⁷, 松永 茂樹⁸, 小林 俊秀⁹, Charles Boone^{1,2}, 吉田 稔¹(¹理研・環境資源科学研究センター, ²トロント大・ドネリーセンター, ³京大・院薬, ⁴理研・脂質生物学, ⁵杏林大・医・生化学, ⁶九大・院理・生物科学, ⁷京大・院工・合成・生物化学, ⁸東大・院農・生命科学)

4T26L-02 (3P0877) **[11:55]**

低分子化合物を使ったタイトジャンクションの調節

天野 剛志¹, 野田 翔太², 中倉 由香子², 合田 名都子², 廣明 秀一^{1,2} (¹名大・院理・構造生物学研究センター, ²名大・院・創薬科学)

4T26L-03 (3P0880) **[12:05]**

化合物応答遺伝子発現プロファイルの大規模解析による生理活性化合物の作用機序推定と創薬への応用

岩田 通夫¹, 澤田 隆介¹, 岩田 浩明¹, 山西 芳裕^{1,2} (¹九大・生医研, ²九大・高等研究院)

4T26L-04 (3P0881) **[12:15]**

コムギ無細胞系を基盤とした脱ユビキチン化酵素CYLDおよびOTULINの阻害剤開発

山中 聡士¹, 高橋 宏隆², 徳永 文稔², 澤崎 達也¹ (¹愛媛大・PROS, ²群馬大・生体調節研究所分子細胞制御分野)

4T26L-05 (3P0882) **[12:25]**

局在性化合物による生細胞内MAPKシグナルのTemporalコントロール

中村 彰伸¹, 沖 超二¹, 小松 直貴², 松田 道行², 築地 真也^{1,3} (¹長岡技科大・院工・生物, ²京大・院生命・生体制御, ³長岡技科大・院工・技学イノベ)

4T26L-06 (3P0883) **[12:35]**

AIMS: 親和性化合物イメージング質量分析スクリーニングシステム

吉見 立也¹, 川畑 慎一郎², 奥野 海良人¹, 三河 隆太¹, 田中 耕一², 滝川 修^{1,3} (¹長寿医療研究センター・ラジオアイソトープ, ²島津製作所・田中耕一記念質量分析研, ³日本医療研究開発機構)

4T26L-07 (3P0884) **[12:45]**

光反応性モレキュラールーを用いたGTP応答性チューブリンベシクルの作成

内田 紀之^{1,2}, 大黒 耕², 富重 道雄², 相田 卓三^{1,2} (¹理研・CEMS, ²東大・院工・化学生命工学, ³東大・院工・物理工学)

4T26L-08 (3P0885) **[12:55]**

ビオチン化pcPNAプローブによるヒトゲノムの特定領域断片の濃縮法の開発

嶋(日野) 成実¹, アリワラガン ラジェンドラン², 王 曉輝¹, 国府田 寛子¹, 須磨岡 淳², 小宮山 真¹ (¹筑波大・TARAセンター, ²東京工科大・工・応化, ³京大・エネ研)

4T26L-09 (3P0905) **[13:05]**

MinIONを用いた肺腺癌細胞における変異および融合遺伝子の検出と解析

鈴木 純子¹, 鈴木 稔², 土原 一哉¹ (¹国立がん研究セ・EPOC・TR, ²東大・新領域・メディカル情報生命)

4T26L-10 (3P0906) **[13:15]**

HIGH-DENSITY SELF-ASSEMBLED BEADS MICROARRAY TECHNOLOGY FOR HIGH-THROUGHPUT APTAMER SCREENING

Ankita Jain, Shusuke Sato, Shingo Ueno, Takanori Ichiki (The University of Tokyo)

4T26L-11 (3P0907) **[13:25]**

Unipick+, A Novel Instrument for Efficient Collection and Dispensing of Single Cells from Adherent Cell Cultures and Complex Tissues

Stanislav Karsten, Anialac Zavala, Zhongcai Ma, Lili Kudo (NeuroInDx, Inc., Signal Hill, CA, USA)

4T26L-12 (3P0908) [13:35]
生細胞ベーススクリーニングシステムによるカリウムチャネルKir3.2阻害薬の同定

河田 仁史, 稲野 辺 厚, 倉智 嘉久 (大阪大・院医・分子細胞薬理)

4T27L 第27会場(神戸商工会議所3F 神商ホールB) 11:45-13:45
ゲノムと遺伝情報 IX
オーガナイザー：秋山 昌広(奈良先端科学技術大学院大学)

小布施 力史(北海道大学)

4T27L-01 (3P0660) [11:45]
有糸分裂へのKu70遺伝子発現抑制と放射線照射の影響

 湯徳 靖友¹, 小池 亜紀², 小池 学¹ (¹放医研・次世代重粒子治療, ²放医研・リスク低減化)

4T27L-02 (3P0661) [11:55]
タンパク質分解系による紫外線損傷応答制御

 酒井 恒^{1,2}, 岸本 藍子^{1,2}, 松井 豪志^{1,2}, 金子 雄貴^{1,2}, 赤木 純一¹, 菅澤 薫^{1,2} (¹神戸大・バイオシグナル研究セ, ²神戸大院・理)

4T27L-03 (3P0662) [12:05]
Top2-poissonに対する主要調節因子であるユビキチン化酵素の同定

 逆井 良¹, 砂谷 優実¹, 松井 理¹, 橋本 光正², 岩淵 邦芳¹ (¹金沢医大・医・生化学I, ²金沢医大・物理)

4T27L-04 (3P0663) [12:15]
トポイソメラーゼ1を介したAIDによる免疫グロブリン遺伝子の多様化

 小林 牧¹, 若栗 浩幸², 清水 正和², 日笠 幸一郎², 松田 文彦², 本庶 佑¹ (¹京大・院医・免疫ゲノム医学, ²京大・院医・疾患ゲノム医学)

4T27L-05 (3P0664) [12:25]
Antigen receptor gene assembly in hagfish

Fumikiyo Nagawa (Dept. of Biol. Sci., Grad. Sch. of Sci., Univ. of Tokyo)

4T27L-06 (3P0665) [12:35]
環状染色体の形成および維持に必要な遺伝子の探索

田中 大樹, 杉原 あさみ, 上野 勝 (広大・院先端・分子生命)

4T27L-07 (3P0666) [12:45]
リン酸化-脱リン酸化シグナルによるFANCD2タンパク質のモノユビキチン化制御

 山田 正之^{1,2}, Marketa Senkyrikova², Eva Vesela², Jiri Bartek^{2,3} (¹京大・院医, ²バラツキー大学・医, ³デンマークがん研究所)

4T27L-08 (3P0667) [12:55]
非同相末端結合因子XRCC4のM期特異的リン酸化はDSB修復抑制を介してゲノム安定性を維持する

寺澤 匡博, 篠原 美紀 (阪大・蛋白質研)

4T27L-09 (3P0668) [13:05]
DNA修復蛋白質XRCC4のカスパーゼ依存性切断によるスプライシング調節を介したアポトーシスの促進

 砂谷 優実¹, Radhika Pankaj Kamdar², Mukesh Kumar Sharma², 松井 理¹, 逆井 良¹, 橋本 光正³, 松本 義久², 岩淵 邦芳¹ (¹金医大・医・生化学I, ²東工大・原子炉研, ³金医大・一般教育・自然科学(物理))

4T27L-10 (3P0669) [13:15]
ヒト複製開始複合体結合タンパク質LRWD1/ORCBP1の機能解析

大久保 義真, 山口 真弘, 関 丘, 野澤 竜介, 磯部 真也, 石本 祥平, 長尾 恒治, 小布施 力史 (北大・院・先端生命)

4T27L-11 (3P0670) [13:25]
出芽酵母における複製ストレス応答に関わる新たな因子の探索

 石毛 大輔¹, 毛谷村 賢司², 長谷川 ゆき², 岩崎 博史¹, 菱田 卓² (¹東工大・院生命理工・生体システム, ²学習院・院自然科学・生命科学)

4T27L-12 (3P0671)

[13:35]

MutSaはクロマチンリモデリング因子やヒストンシャペロンを呼びこむことでミスマッチ塩基周辺のヌクレオソーム排除を促進する

照井 利輝¹, 滝 佳菜恵¹, 長尾 恒治², 田中 誠司^{3,4}, 久保田 弓子¹, 中川 拓郎¹, 滝澤 温彦¹, 小布施 力史², 升方 久夫¹, 高橋 達郎¹ (阪大・院理・生物科学,²北大・先端生命,³遺伝研・微生物,⁴総研大)

4T17p 第17会場(神戸国際会議場 4F 401)

14:00-16:30

タンパク質 V

オーガナイザー：河野 憲二(奈良先端科学技術大学院大学)
細川 暢子(京都大学)

4T17p-01 (3P0407)

[14:00]

mTOR 阻害剤を用いた膠芽腫幹細胞プロテオーム及びリン酸化プロテオームに関する統合振動解析

秦 裕子¹, 廣木 朋子¹, 那須 亮², 津本 浩平^{1,3}, 井上 純一郎^{1,4}, 秋山 徹², 尾山 大明¹ (東大・医科研・疾患プロテオミクス,²東大・分生研・分子情報,³東大・院工・バイオエンジ,⁴東大・医科研・分子発癌)

4T17p-02 (3P0359)

[14:10]

蛍光相関分光法を用いた大腸菌生細胞内でのシャペロン動態解析

西村 友汰¹, 星 健介², 丹羽 達也², 田口 英樹², 小池 あゆみ¹ (神奈川工大・院・工,²東工大・生命理工)

4T17p-03 (3P0360)

[14:20]

植物PDIファミリーの活性中心は分子内および分子間でジスルフィド結合を受け渡すことで酸化的フォールディングを促進している

松崎 元紀, 奥田 綾, 土 雄一朗, 河野 慧一, 小石原 克典, 三田 竜太, 増田 太郎, 裏出 令子 (京大・院農・農学)

4T17p-04 (3P0361)

[14:30]

PDI酸化酵素Ero1 α のCys208-Cys241ジスルフィド結合の開裂を介した新規活性化機構

金村 進吾¹, 奥村 正樹¹, 油谷 克英², Thomas Ramming³, 引間 孝明², Sefer Baday², Simon Bernèche³, 秋山 修志^{2,4}, Christian Appenzeller-Herzog³, 稲葉 謙次¹ (東北大・多元研,²放射光科学総合研究センター,³バーゼル大,⁴分子研)

4T17p-05 (3P0362)

[14:40]

高速AFMが明らかにしたPDIによる基質の酸化的フォールディング触媒機構の解明

奥村 正樹¹, 野井 健太郎^{2,5}, 金村 進吾¹, 秋山 修志^{3,4}, 小椋 光^{2,5}, 稲葉 謙次^{1,5} (東北大・多元研,²熊大・発生研,³理研・SPRING8,⁴分子研,⁵CREST, JST)

4T17p-06 (3P0363)

[14:50]

ヒトプロトンピンの分泌および活性に関するN型糖鎖とプロリン残基の影響

木村 賢仁, 高木 美香, 高野 勇太, 川島 洋明, 田中 真人 (東京電機大学・理工学研究科・生命理工学専攻)

4T17p-07 (3P0364)

[15:00]

PIGNは小胞体のATP量を維持する事で、タンパク質の分泌を制御している

伊原 神治¹, 中山 創平¹, 村上 良子², 鈴木 えみ子³, 浅川 昌代¹, 小坂 あかね³, 木下 タロウ², 澤 齊¹ (国立遺伝学研究所・多細胞,²阪大・微研・免疫不全,³国立遺伝学研究所・神経回路)

4T17p-08 (3P0365)

[15:10]

小胞体に局在するE2を介した糖タンパク質ERAD促進因子の量的調節

萩原 誠智, Jingjing Ling, Hidde Ploegh (マサチューセッツ工科大学・ホワイトヘッド研究所)

4T17p-09 (3P0366)

[15:20]

小胞体膜に存在するHRD1-SEL1Lユビキチンリガーゼ複合体の機能解析

細川 暢子¹, 和田 郁夫² (京大・再生研・細胞機能,²福島医大・生感情報伝達研・細胞科学)

4T17p-10 (3P0367)

[15:30]

膵臓beta細胞でのIRE1 α の小胞体プロテオスタシスにおける役割

土屋 雄一¹, 斉藤 美知子¹, 宮崎 純一², 岩脇 隆夫³, 河野 憲二¹ (奈良先端大・バイオ,²阪大・医学部,³先端科学研究指導者育成ユニット・群馬大)

4T17p-11 (3P0368)

[15:40]

ゴルジ体ストレス応答のTFE3経路を制御する転写制御因子MLXの解析

谷口 麻衣¹, 澤口 翔伍¹, 棚倉 宗一郎¹, 奥 雅弥², 若林 貞夫¹, 吉田 秀郎¹ (兵庫県立大・院・生命理学,²京大・理・生物物理)

4T17p-12 (3P0369) **[15:50]**

疾患関連変異膜タンパク質の小胞体局在化における初期ゴルジ品質管理機構の役割
原 太一, 橋本 由紀子, 阿久澤 共子, 平井 里香, 小林 久江, 佐藤 健 (群大・生調研・細胞構造)

4T17p-13 (3P0370) **[16:00]**

リン酸化を介したMICOS複合体によるPINK1の活性化の制御機構
赤羽 しおり, 宇野 碧, 島崎 俊太, 岡 敏彦 (立教大・理・生命理)

4T17p-14 (3P0371) **[16:10]**

Aeromonas sobria由来プロペプチド欠損セリンプロテアーゼの外部シャペロンによるフォールディング機構
吉田 徹¹, 小林 秀丈², 宮川 拓也³, 田代 充⁴, 岡本 敬の介⁵, 山中 浩泰², 田之倉 優¹, 津下 英明¹ (¹京産大・総合生命・生命資源環境, ²広島国際大・薬・分子微生物科学, ³東大・院農学生命科学・応用生命化学, ⁴明星大・院理工・化学, ⁵岡山大・院医歯薬総合・薬学)

4T17p-15 (3P0372) **[16:20]**

細菌表層ストレス応答を制御するS2Pファミリー膜内切断プロテアーゼの細胞内イメージング解析
檜作 洋平, 秋山 芳展 (京大・ウイルス研)

4T18p 第18会場(神戸国際会議場 4F 402) **14:00-16:30**

疾患生物学XI

オーガナイザー：西 英一郎(京都大学)
富田 泰輔(東京大学)

4T18p-01 (3P1091) **[14:00]**

VEGF阻害薬による大腸がん細胞の悪化とその分子機構の解明
富田 知里¹, 山岸 直子², 相原 可奈¹, 矢野 千晶¹, 安倍 智紀¹, 真板 綾子¹, 二川 健¹, 近藤 茂忠¹ (¹徳大・院・IBS, ²農研機構)

4T18p-02 (3P1258) **[14:10]**

サラブレッド種の骨折発症における遺伝要因の検討
戸崎 晃明¹, 三宅 武², 梶 裕永¹, 廣田 桂一¹, 永田 俊一¹ (競走馬理化学研究所, ²京大・院農・比農)

4T18p-03 (3P1259) **[14:20]**

TafazzinトランスアシラーゼドメインにおけるBarth症候群関連変異と選択的スプライシングの構造および機能に対する影響
土方 敦司¹, 由良 敬², 小原 収^{3,4}, 郷 通子^{1,5,6} (¹長浜バイオ大・バイオサイエンス, ²お茶大・院・人間文化, ³かずさDNA研, ⁴理研IMS, ⁵情報・システム研究機構, ⁶名大)

4T18p-04 (3P1260) **[14:30]**

ラット拡張エクソーム解析の為にプローブデザイン
吉原 美奈子¹, 小原 収², 庫本 高志³, 須山 幹太¹ (¹九大・生医研・情報生物, ²理研・統合生命医学研究センター 統合ゲノミクス, ³京大・医・動物実験)

4T18p-05 (3P1261) **[14:40]**

ミトコンドリアコードのtRNAに病原性突然変異を有するミトコンドリア病モデルマウスの作出及び病態解析
清水 章文¹, 三藤 崇行², 榎 俊慧¹, 小笠原 絵美², 橋爪 脩², 長島 瑠子¹, 石川 香², 中田 和人^{1,2}, 林 純一² (¹筑波大・院・生命環境, ²筑波大・生命環境)

4T18p-06 (3P1262) **[14:50]**

遺伝性乳癌卵巣癌におけるBRCA1/2および家族性腫瘍関連25遺伝子の生殖細胞変異の同定
弘津 陽介¹, 中込 博², 坂本 育子³, 望月 仁^{1,4}, 小侯 政男^{1,4,5} (¹山梨県立中央病院・ゲノム解析センター, ²山梨県立中央病院・乳腺外科, ³山梨県立中央病院・婦人科, ⁴山梨県立中央病院・消化器内科, ⁵東京大学)

4T18p-07 (3P1263) **[15:00]**

悪性高熱症の疾患特異的iPS細胞を用いた解析
針馬 日出美¹, 赤松 和士^{2,3}, 石川 充², 小崎 健次郎⁴, 大山 学⁵, 森崎 浩¹, 岡野 栄之² (¹慶應・医・麻酔, ²慶應・医・生理, ³順天・医・ゲノム・再生医学センター, ⁴慶應・医・臨床遺伝学センター, ⁵杏林・医・皮膚)

4T18p-08 (3P1264)	[15:10]
真性小頭症で同定されたWDR62/MCPH2遺伝子変異による細胞分裂軸制御不全	
政網 宜規 ¹ , アクツ シルビア ナツコ ¹ , 細羽 康介 ¹ , 森野 豊之 ² , 川上 秀史 ² , 山本草 ³ , 清水 健司 ⁴ , 大橋 博文 ⁴ , 宮本 達雄 ¹ , 松浦 伸也 ¹ (広島大・原医研・放射線ゲノム疾患, ² 広島大・原医研・分子疫学, ³ 広島大・院理・数理分子生命, ⁴ 埼玉県立小児医療センター・遺伝科)	
4T18p-09 (3P1291)	[15:20]
過剰発現したNF90-NF45複合体は筋サテライト細胞発生のマスター因子であるPax7の発現増加を引き起こす	
高寛 ^{1,2} , 樋口 琢磨 ¹ , 三輪 武司 ¹ , 森澤 啓子 ¹ , Lai Sylvia Chin See ¹ , 有川 幹彦 ² , 佐藤 隆幸 ² , 津田 雅之 ³ , 坂本 修士 ¹ (高知大・総合研究セ・分子生物学, ² 高知大・医・循環制御学, ³ 高知大・総合研究セ・動物実験施設)	
4T18p-10 (3P1292)	[15:30]
メス<i>p62/Sqstm1</i>遺伝子欠損マウスを用いたEstradiolとNAFLDとの関係の解析	
池内 美穂, 蕨 栄治, 長岡 亜実, 秋山 健太郎, 正田 純一 (筑大・医学医療系)	
4T18p-11 (3P1293)	[15:40]
パスイエイ特異的プロモーターを用いた網膜神経節細胞ストレス応答の<i>in vivo</i>イメージング	
藤田 幸輔 ¹ , 西口 康二 ² , 横山 悠 ³ , 富山 優介 ⁴ , 津田 聡 ³ , 安田 正幸 ¹ , 中澤 徹 ^{1,2,3} (東北大・院医・網膜疾患制御, ² 東北大・院医・視覚先端医療, ³ 東北大・院医・眼科学, ⁴ 東北大・医)	
4T18p-12 (3P1294)	[15:50]
NF-κBコリプレッサー (MTI-II)の作用部位を利用した短鎖ペプチド抗炎症薬の<i>In vivo</i>試験	
岡本 一起 ¹ , 佐藤 政秋 ¹ , 表山 和樹 ¹ , 佐藤 利行 ¹ , 有戸 光美 ¹ , 黒川 真奈絵 ¹ , 末松 直也 ¹ , 遊道 和雄 ² , 加藤 智啓 ¹ (聖マリアンナ医大・生化, ² 聖マリアンナ医大・難治研・先端医薬開発部門)	
4T18p-13 (3P1295)	[16:00]
Apoptosis inhibitor of macrophage (AIM)による壊死細胞除去機構を介した急性腎障害の治療	
山崎 智子, 新井 郷子, 宮崎 徹 (東大・院医・分子病態医学)	
4T18p-14 (3P1296)	[16:10]
ナルディライジンによる交感神経分布様式と循環動態制御機構	
大野 美紀子 ¹ , 平岡 義範 ² , 西 清人 ¹ , 西城 さやか ¹ , 坂本 二郎 ¹ , 陳 博敏 ¹ , 森田 雄介 ¹ , 松田 真太郎 ¹ , 北 徹 ³ , 木村 剛 ¹ , 西 英一郎 ¹ (京都大学大学院医学研究科循環器内科学講座, ² 神戸学院大学薬学部, ³ 神戸医療センター中央市民病院)	
4T18p-15 (3P1297)	[16:20]
閉塞性肺疾患モデルマウスの肺病態に対するウリカーゼ阻害剤の影響	
藤川 春花 ^{1,2} , 首藤 剛 ¹ , 亀井 竣輔 ^{1,2} , 野原 寛文 ^{1,2} , 丸田 かすみ ¹ , 中嶋 竜之介 ¹ , Mary Ann Suico ¹ , 竹尾 透 ³ , 中濁 直己 ³ , 甲斐 広文 ^{1,2} (熊大・院薬・遺伝子, ² 熊大・HIGO, ³ 熊大・CARD・資源開発)	
4T特p 特設会場(神戸国際会議場 4F 403)	14:00-16:30
疾患生物学Ⅻ	
オーガナイザー：木村 圭志(筑波大学) 山下 俊英(大阪大学)	
4T特p-01 (3P1205)	[14:00]
温度受容ニューロンを介したカカオ・プロシアニジン画分による線虫<i>C.elegans</i>の老化制御	
遠谷 修平 ¹ , 佐伯 英昭 ¹ , 雨笠 航介 ¹ , 佐粧 彩海 ¹ , 角 公一郎 ² , 夏目 みどり ² , 井上 英史 ¹ (東京薬大・生命, ² (株)明治・食糧能科学研究所)	
4T特p-02 (3P1206)	[14:10]
慢性炎症に関わるシノビオリンの新規エネルギー代謝調節機構	
藤田 英俊 ^{1,2} , 荒谷 聡子 ² , 八木下 尚子 ³ , 須藤 カツ子 ⁴ , 中島 若巳 ² , 内野 博之 ⁵ , 西岡 久寿樹 ² , 中島 利博 ^{1,2,3} (東京医大・未来医科学研究寄附講座, ² 東京医大・医総研, ³ 聖マリアンナ医科大学・難治研, ⁴ 東京医大・動物実験センター, ⁵ 東京医大・麻酔科)	
4T特p-03 (3P1207)	[14:20]
モノアシルグリセロールリパーゼによる脂質ホメオスタシスの制御	
北 芳博 ^{1,2} , 吉田 憲司 ^{1,5} , 徳岡 涼美 ¹ , 浜野 文三江 ^{1,2} , 崎村 建司 ¹ , 狩野 方伸 ³ , 清水 孝雄 ^{1,5} (東大・院医・リビドミクス, ² 東大・院医・ライフサイエンス研究機器支援室, ³ 東大・院医・神経生理学, ⁴ 新潟大・脳研・細胞神経生物学, ⁵ 国立国際医療研究センター・脂質シグナル)	

4T特p-04 (3P1208)	[14:30]
老化ミトコンドリア原因説の検証とその再構築	
三藤 崇行 ^{1,2} , 橋爪 脩 ¹ , 大西 彩紀子 ³ , 清水 章文 ³ , 石川 香 ^{1,3} , 中田 和人 ^{1,3} , 林 純一 ¹ (筑波大・生命環境, ² 学振特別研究員PD, ³ 筑波大・院・生命環境科学)	
4T特p-05 (3P1209)	[14:40]
核小体は各種ストレス時の細胞の運命を決定する	
熊澤 拓也 ¹ , 西村 和帆 ² , 片桐 尚宏 ³ , 竹田 征治 ¹ , 斎藤 能彦 ¹ , 木村 圭志 ² (1奈良医大・医・第一内科, ² 筑波大・生命環境, ³ 筑波大・院・生理化学)	
4T特p-06 (3P1239)	[14:50]
うつ病発症に関わるオリゴデンドロサイトの機能異常に関する研究	
宮田 信吾 ¹ , 清水 尚子 ¹ , 田中 貴士 ¹ , 松村 彬世 ¹ , 川上 あゆみ ¹ , 鹿島 美恵子 ¹ , 遠山 正彌 ^{1,2} (1近大・東医・分子脳科学, ² 大阪府立病院機構)	
4T特p-07 (3P1240)	[15:00]
自閉症スペクトラム変異がシナプス接着分子Neurologin 4Xの代謝及び機能に及ぼす影響の解析	
湯本 貴文, 名尾 洋亮, 木村 美咲, 富田 泰輔 (東大・院薬・機能病態)	
4T特p-08 (3P1241)	[15:10]
<i>Six4/Six5</i>二重変異は骨格筋再生を促進し<i>mdx</i>マウスの寿命をのぼす	
川上 潔, 矢嶋 浩 (自治医大・分子病態治療研・細胞生物)	
4T特p-09 (3P1242)	[15:20]
USP15によるRNAスプライシング制御と神経筋疾患との関連性	
Jaehyun Kim, 鶴田 文憲, 千葉 智樹 (筑波大・生命環境)	
4T特p-10 (3P1243)	[15:30]
Polg遺伝子変異は組織特異的な多重欠失ミトコンドリアDNA蓄積によるマウス行動異常を引き起こす	
福家 聡 ^{1,2} , 亀谷 瑞枝 ³ , 重吉 康史 ³ , 坂下(窪田) 美恵 ² , 山田 一之 ⁴ , 等 誠司 ¹ , 加藤 忠史 ² (1滋賀医大・医・生理学・統合臓器生理, ² 理研BSI・精神疾患研究チーム, ³ 近畿大学医学部・解剖学講座, ⁴ 理研BSI・リサーチリソースセンター)	
4T特p-11 (3P1244)	[15:40]
神経障害性疼痛における脊髄FLRT3分子の機能解析	
山田 萌 ¹ , 早野 泰史 ² , 山下 俊英 ² (1阪大・院生命機能・分子神経科学, ² 阪大・院医・分子神経科学)	
4T特p-12 (3P1245)	[15:50]
CRMP2 dephosphorylation induces locomotor and sensory recovery after spinal cord injury	
Jun Nagai ¹ , Kazuki Owada ¹ , Yoshiteru Kitamura ¹ , Yoshio Goshima ² , Toshio Ohshima ¹ (1Dept. Life Sci. Med. Biosci., Grad. Sch. Adv. Sci. Eng., Waseda University, ² Dept. Mol. Pharmacol.Neurobiol., Grad. Sch. Med., Yokohama City University.)	
4T特p-13 (3P1246)	[16:00]
小型魚類の神経系のヒトとの類似と相違	
松井 秀彰 (宮崎大・医・統合生理)	
4T特p-14 (3P1247)	[16:10]
電位依存性Ca²⁺チャネルα1Aノックダウンマウスは、チャンネルタンパク質変異マウスの症状を再現できる	
鈴木 昇, 齋藤 浩充 (三重大・生命セ・動物機能ゲノミクス)	
4T特p-15 (3P1248)	[16:20]
Gfap-cre calcineurin B $\alpha^{fl/n}$ miceを用いた小腸グリア細胞の機能解明	
八木 孝樹, 藤田 真弥, 田中 順一, 平嶋 尚英, 田中 正彦 (名市大院・薬・生体超分子システム解析学)	